

令和5年度

大分県立美術館 年報

Annual Report of Oita Prefectural Art Museum

April 2023 – March 2024

令和5年度

大分県立美術館 年報

目 次

事業基本方針、事業内容、沿革	4
1. 企画展実施内容	7
2. コレクション展実施内容	27
地域美術館	43
3. 教育普及活動	44
4. サポーター活動	53
5. 「大分県芸術文化友の会 びび」について	55
6. 収集事業	
(1)新収藏品目録	56
(2)収蔵図書資料	56
7. 収藏品修復事業	57
8. 美術資料等の調査及び研究	58
9. 収藏品貸出一覧	59
10. IPMへの取り組み	66
11. 情報コーナー	67
12. ショップ&カフェ	68
13. 広報	69
14. 施設利用状況	70
15. 組織	77
16. 関係法規	78
17. 施設概要、ご利用案内	81

事業基本方針

「クリエイティブ大分（創造県おいた）」

かつて、大分県は豊かな自然と多様な文化を背景にしながら、宇佐・国東を中心とする神仏習合、大友宗麟の時代の南蛮文化など、異文化を積極的に受け入れる進取の気風に富んだ社会をかたちづくってきました。現在もこのような歴史と風土は大分の人びとに脈々と受け継がれています。

こうした土壌の上に乗って、グローバル化や価値観の多様化が進む現代においても、芸術文化の振興を通じて一人ひとりが創造的であるとともに、お互いの価値を認め合うさらに幅広い共生風土の醸成、そしてそれらのことを通じて、産業経済、教育、福祉、地域づくりなど様々な分野の課題に対応し、常に活力の溢れる社会をつくっていきます。 (「中期経営戦略計画 2023年度～2027年度」)

ミッション

私たち大分県芸術文化スポーツ振興財団（以下、「財団」という。）は、21世紀の新たなスタイルを目指す美術館と質の高いホール機能を誇る音楽堂を擁する総合文化施設を最大限に有効活用して、県民や県内企業、県内各地域で活動する諸団体のニーズを捉え、新しい価値観の提示や刺激を与える芸術や文化の発信地であり続けます。

また、芸術文化の担い手である県民の主体的文化活動の支援や県内外で芸術文化に関わる多彩な活動を行う官民の諸団体との連携と協働を進めるとともに、アートや国際交流、スポーツなどの側面から教育、産業、福祉、医療など様々な分野の団体等と連携することで、本質的な芸術文化の振興はもとより、それを活用した社会的、経済的な諸課題の解決にも県と一体となって積極的に取り組み、地域経済社会の活性化につなげていきます。 (「中期経営戦略計画 2023年度～2027年度」)

大分県立美術館の目指す姿

- ・「出会い」をテーマにした新たな視点に立つユニークな企画展と大分の伝統や文化を様々な切り口から紹介するコレクション展を開催し、県民に新しい価値観の提示や刺激を常時提供します。
- ・「自分のスタイルで芸術文化に親しむ“人”」を育てていくため、主体的な参加による文化活動を尊重し、「出会い」と「五感」をテーマとした美術の体験や学習の機会を提供します。また、様々な分野の人々と協働・交流する場を創出し、大分の芸術的風土の魅力を発見・体感するためのユニークで斬新な教育普及プログラムを常に提供します。

事業内容

・展示

美術館独自の自主企画を含む多彩な企画展を開催します。また、所蔵作品の持つ価値、魅力を伝え、紹介するコレクション展示を年間通して行います。

・収集保存

大分ならではの特色ある質の高い美術品等を体系的に収集し、保存します。

・調査研究

美術家や美術品等の調査及び研究に取り組みます。

・教育普及

「情報と体感」「身体と感覚」をキーワードに能動的な視線を獲得するため、鑑賞と表現を組み合わせた講座やアウトリーチを開催します。

・館内サービスの充実

気軽に来館し、美術館を楽しんでいただけるように、ミュージアムショップ及びカフェなどの館内サービスを提供します。

・学校及び他の美術館、博物館その他の文化施設等との連携

各種教育プログラムを実施するとともに、学校教育の一環として美術館を利用してもらうなど、県内学校との連携に取り組みます。

また、県内の中核美術館として、県内美術館や文化施設等とは、県立美術館の所蔵作品の地域巡回展や、地域が所有する所蔵作品を使った共同企画展等を開催します。

・地域文化力の活性化

大分県の芸術文化の中心拠点として、県内各地域の文化力の向上に取り組みます。

沿 革

平成21年3月	県立芸術会館の老朽化や絵画等の十分な展示スペースを確保できないなどの課題を解決するため、芸術会館（県立美術館）の基本構想の策定に着手することを表明
平成22年1月	各分野の専門家や公募で選ばれた県民代表など12名の委員で構成される「大分県美術館構想検討委員会」を設置し検討を開始
平成22年11月	大分県美術館構想検討委員会が「未来を担う子どもたちの豊かな感性や創造性を育む芸術文化の拠点となる新しい美術館が必要」との基本構想の答申をとりまとめ
平成23年2月	新しい美術館の建設を表明
平成23年5月	大分市寿町の旧厚生学院跡地を建設場所に決定
平成23年8月～12月	県立美術館の設計者選定を実施し、株式会社 坂茂建築設計と設計業務委託契約を締結
平成23年12月～平成25年3月	美術館基本設計・実施設計
平成24年8月	大分県芸術文化ゾーン創造委員会に「1 県立美術館及び県立総合文化センターが連携した企画運営の展開について」及び「2 両施設が連携するための組織・管理体制について」を諮問
平成24年11月	大分県芸術文化ゾーン創造委員会検討結果報告書（中間答申） 県と十分な連携がとれる財団法人大分県文化スポーツ振興財団を母体として発展改組の上、県と財団が一体となって管理運営を行うことが最良の方法と答申
平成25年2月	大分県芸術文化ゾーン創造委員会検討結果報告書（最終答申）「出会いと融合、そしてネットワーク」をキーワードに、美術館とiichiko総合文化センターが連携して活動を展開していく必要があると答申
平成25年4月	美術館建設工事の着工
平成25年7月	当財団が美術館とiichiko 総合文化センターの指定管理者に指定
平成25年10月	指定管理業務開始
平成26年10月	美術館竣工
平成27年4月24日	開館
令和6年3月11日	登録博物館 認定

1. 企画展実施内容

デミタスカップの愉しみ

濃いコーヒーを飲むための小さなコーヒーカップ、デミタス。本展では2000点以上のデミタスカップを所蔵する村上和美さんのコレクションから約380点を精選して紹介した。当時のデザインの流行を反映させた作品から、繊細な装飾、大胆な意匠を凝らした作品まで、小さなカップに凝縮された華麗な美しさをご堪能いただいた。

会 期 2023年4月1日(土)～5月28日(日)

休 展 日 なし

開館時間 10:00～19:00
※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

会 場 大分県立美術館 3階 展示室B

観 覧 料 一般 900(700)円
大学・高校生 700(500)円
※()内は前売および有料入場20名以上の団体料金。
中学生以下は無料。
※大分県芸術文化友の会びび KOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、TAKASAGO無料、UME団体料金。
※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料。

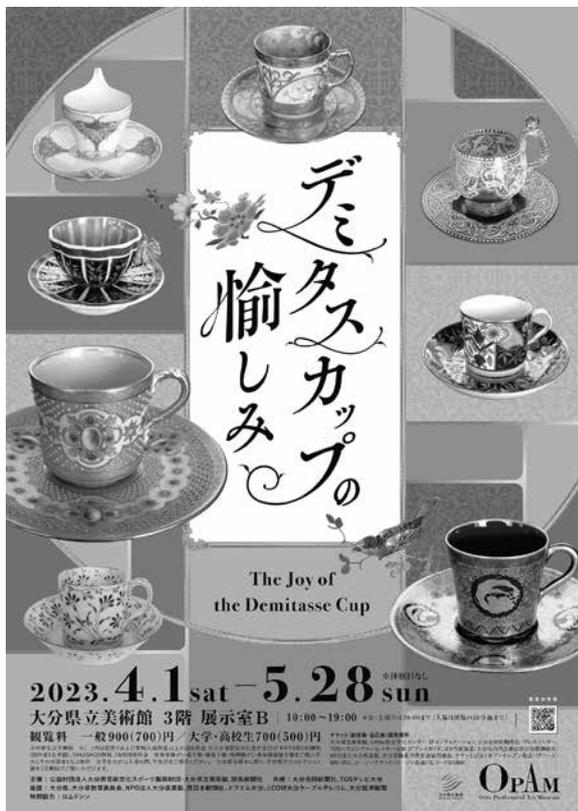
主 催 公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館、読売新聞社

共 催 大分合同新聞社、TOSテレビ大分

特別協賛 三洋産業

特別協力 ロムドシン

後 援 大分県、大分県教育委員会、NPO法人大分県芸術、西日本新聞社、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレビコム、大分経済新聞



B1 ポスター

関連事業1

講演会「魅惑のデミタス・カップーその歴史と謎」
講師：岡部昌幸（本展監修者、帝京大学教授、群馬県立近代美術館特別館長）
開催日：2023年4月1日（土） 13:30～15:00
会場：大分県立美術館 2階 研修室
参加者：59名

関連事業2

特別イベント「デミタスカップ“収集”の楽しみ」
講師：村上和美（所蔵者）
開催日：2023年5月7日（日） 13:30～15:00
会場：大分県立美術館 2階 研修室
参加者：30名

関連事業3

学芸員によるギャラリー・トーク
日時と参加者：4月15日（土）30名，4月29日（土）30名，5月6日（土）30名，5月27日（土）40名 各日14:00～15:00

朝倉文夫生誕 140 周年記念 猫と巡る 140 年、そして現在

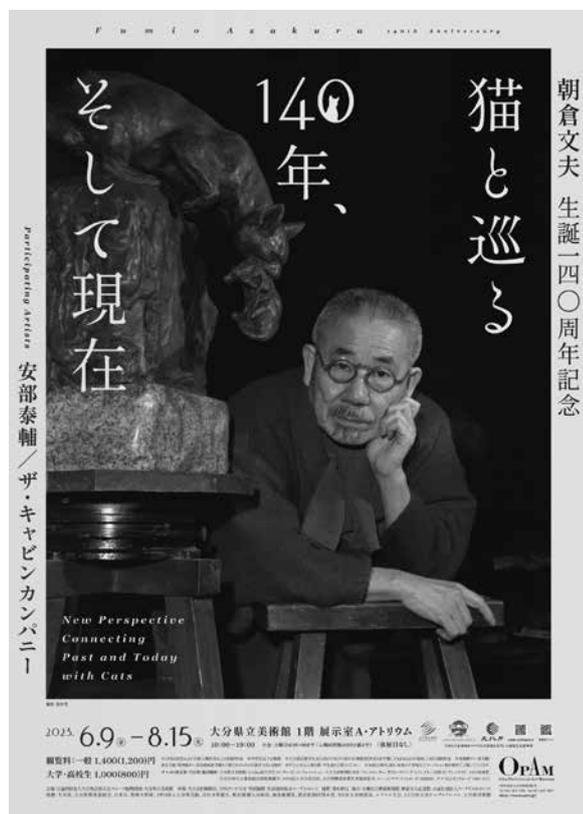
大分県立美術館では、大分県豊後大野市朝地町出身の彫刻家 朝倉文夫（1883－1964）の生誕 140 年を記念し、企画展「朝倉文夫生誕 140 周年記念 猫と巡る 140 年、そして現在」を開催した。

朝倉文夫は、徹底して自然主義的写実を貫き、日本の彫塑界をリードする中心的な存在として活躍し、大きな足跡を残した作家である。1948 年には彫刻家として初めて文化勲章を受章している。一方で、朝倉は、無類の愛猫家としても知られ、数十体にのぼる猫の作品を残した。1964 年には東京オリンピック開催記念として〈猫百態展〉を準備したが、直前に病のために他界。その開催の夢は、没後、朝倉彫塑館において 1994 年と 2017 年に展覧会として結実し、開催された。

本展は、朝倉文夫の創作を振り返るとともに、朝倉文夫の生誕から 140 年を経た今、大分を拠点に国内外で活動を展開する美術家 安部泰輔と絵本作家・美術家 ザ・キャビンカンパニーを迎え、朝倉の「猫」作品を軸に、彼らの視点で朝倉文夫、そして「猫」を捉え直し、顕彰し、競演した。

また、本展をひとつの「入口＝プロローグ」と位置づけ、大分市の遊歩公園に展示されている《瀧廉太郎君像》など、街に点在する朝倉文夫作品を、さらには、朝倉文夫記念館（大分県豊後大野市朝地町）や台東区立朝倉彫塑館（東京都台東区谷中）を訪れ、鑑賞し、朝倉文夫の創作の魅力や人物そのものに触れ、その足跡や後世に与えた影響などを知る機会を提供した。

- 会 期 2023年6月9日(金)～8月15日(火)
- 休 展 日 なし
- 開館時間 10:00～19:00
※金曜日・土曜日は20:00まで（入場は閉館の30分前まで）
- 会 場 大分県立美術館 1階 展示室A・アトリウム
- 観 覧 料 一般 1,400 (1,200) 円
高校・大学生 1,000 (800) 円
()内は前売および有料入場20名以上の団体料金。
中学生以下は無料。
- 主 催 公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館
- 共 催 大分合同新聞社、TOSテレビ大分
- 後 援 大分県、大分県教育委員会、台東区、豊後大野市、NPO 法人大分県芸術振、西日本新聞社、朝日新聞大分総局、毎日新聞社、読売新聞西部本社、NHK大分放送局、エフエム大分、J:COM大分ケーブルテレコム、大分経済新聞
- 特別協賛 生活協同組合コープおおいた
- 協 賛 豊和銀行
- 協 力 台東区立朝倉彫塑館、朝倉文夫記念館、公益社団法人ツーリズムおおいた



B1 ポスター

出品目録

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)
1	朝倉文夫	進化	1907年	ブロンズ	70.5×62.0×42.5
2	朝倉文夫	吊された猫	1909年	ブロンズ	51.5×25.8×25.0
3	朝倉文夫	墓守	1910年	ブロンズ	180.0×61.5×59.5
4	朝倉文夫	土人の顔(其二)	1911年	ブロンズ	57.5×44.0×32.5
5	朝倉文夫	ウツツの像	1924年	ブロンズ	67.0×38.5×34.5
6	朝倉文夫	産後の猫	1911年	ブロンズ	36.4×19.3×30.7
7	朝倉文夫	原題不明(右前足上げる)	制作年不詳	ブロンズ	34.0×16.5×22.5
8	朝倉文夫	松井須磨子像	1913年	ブロンズ	136.5×90.0×93.0
9	朝倉文夫	頬	1920年	ブロンズ	170.0×72.0×71.0
10	朝倉文夫	時の流れ	1917年	ブロンズ	182.0×72.4×45.5
11	朝倉文夫	居眠る猫	1914年	ブロンズ	17.0×55.0×18.4
12	朝倉文夫	原題不明(背伸びする)	1919年頃	ブロンズ	22.5×37.5×9.0
13	朝倉文夫	原題不明(憩う)	制作年不詳	ブロンズ	14.5×25.5×25.0
14	朝倉文夫	仔猫の群	1927年	ブロンズ	17.4×44.0×24.0
15	朝倉文夫	よく獲たり	1946年	ブロンズ	51.6×64.0×29.0
16	朝倉文夫	猫(金メタリコン)	1914年	ブロンズ	30.5×13.0×29.0
17	朝倉文夫	はるか	1918年頃	ブロンズ	21.0×18.5×25.5
18	朝倉文夫	追羽子	1919年	ブロンズ	10.5×22.0×37.0
19	朝倉文夫	眈々	1952年	ブロンズ	19.5×62.0×25.0
20	朝倉文夫	原題不明(狙う)	1947年	ブロンズ	17.3×71.5×19.0
21	朝倉文夫	たま(好日)	1930年	ブロンズ	45.5×37.0×14.0
22	朝倉文夫	原題不明(見つめる)	制作年不詳	ブロンズ	11.0×10.0×19.0
23	朝倉文夫	原題不明(眠る)	制作年不詳	ブロンズ	10.0×45.0×28.0
24	朝倉文夫	原題不明(眠る)	制作年不詳	ブロンズ	11.5×46.0×25.5
25	朝倉文夫	原題不明(眠る)	制作年不詳	ブロンズ	5.5×17.0×19.0
26	朝倉文夫	原題不明(丸まって寝ている)	制作年不詳	ブロンズ	8.0×21.0×16.5
27	朝倉文夫	原題不明(母子)	制作年不詳	ブロンズ	11.5×23.5×16.0
28	朝倉文夫	原題不明(乳を与える)	制作年不詳	ブロンズ	20.5×26.5×32.0
29	朝倉文夫	本因坊秀哉像	1934年	ブロンズ	62.0×43.0×37.0
30	朝倉文夫	双葉山関像	1939年	ブロンズ	67.0×58.0×37.0
31	朝倉文夫	市川団十郎像(九代)	1936年	ブロンズ	62.0×48.5×40.0
32	朝倉文夫	大隈重信像	1932年	FRP	292.0×108.0×106.0
33	朝倉文夫	姉妹	1947年	ブロンズ	175.0×76.0×69.0
34	朝倉文夫	三相	1950年	ブロンズ	182.0×83.0×70.0
35	朝倉文夫	競技前	1958年	ブロンズ	195.0×70.0×50.0
36	朝倉文夫	青年像	1956年	ブロンズ	192.0×55.0×50.0
37	朝倉文夫	いづみ	1964年	ブロンズ	173.0×70.0×52.0
38	朝倉文夫	ダンサーのひととき	1963年	ブロンズ	161.0×46.5×60.0
39	朝倉文夫	若き日のかけ	1912年	ブロンズ	190.0×55.0×70.0
40	朝倉文夫	新秋の作	1927年	ブロンズ	112.0×79.0×79.0
41	朝倉文夫	愛猫病めり	1958年	ブロンズ	34.5×46.0×20.0
42	朝倉文夫	猫スケッチ	制作年不詳	原稿用紙、鉛筆	
43	安部泰輔	ネコバッグ	2023年	布、糸	
44	ザ・キャビンカンパニー	明日の門	2023年	ミクストメディア	

タイトルに現代の人権意識に照らして不適切と思われる語句があるが、作品内容などを考慮し、初出時のままとした。

関連事業1

朝倉文夫 屋外彫刻マップと一緒に朝倉文夫作品を巡ってみよう！
誰でも見ることのできる環境にあることが確認された作品を掲載した。

関連事業2

鑑賞ワークシート “あさくらふみお ねことめぐるアートクイズ”
開催日：会期中
展覧会「朝倉文夫生誕140周年記念 猫と巡る140年、そして現在」(2023年6月9日(金)～8月15日(火))を子どもから大人まで、より多くの皆様に楽しく鑑賞していただくため、子どもから大人まで楽しめる鑑賞ワークシート “あさくらふみお ねことめぐるアートクイズ”を作成した。
4問全問正解した方に“銀の猫のシール”(安部泰輔描き下ろし)をプレゼントし、「おまけ」に答えた方には、“金の猫のシール”(安部泰輔描き下ろし)をプレゼントした。

関連事業3

安部泰輔「しっぽの森」
参加者が描いた絵を安部泰輔さんが古着やハギレを使って小さな立体(ヌイグルミ)を制作。参加者の絵とヌイグルミは会期中アトリウムに展示した。
開催日：会期中10:00～
定員：1日先着10名
会場：大分県立美術館 1階 アトリウム
参加費：1,000円
参加者：542名

関連事業4

トークイベント“朝倉文夫を語る”
開催日：6月9日(金)13:30～15:00
定員：150名
会場：大分県立美術館 1階 アトリウム
参加費：要観覧券、要申込
登壇者：田中修二(大分大学教授)
戸張泰子(台東区立朝倉彫塑館主任研究員)
宗像健一(朝倉文夫記念館館長)
司会・進行：宇都宮壽(大分県立美術館学芸企画課長)・
梶原麻奈未(同館主任学芸員)
参加者：50名

関連事業5

トークイベント “「朝倉文夫生誕140周年記念 猫と巡る140年、そして現在」を語る” [6/24]
開催日：6月24日(土)13:30～15:00
定員：150名
会場：大分県立美術館 1階 アトリウム
参加費：要観覧券、要申込
登壇者：安部泰輔(美術家)
ザ・キャビンカンパニー 阿部健太郎×吉岡紗希
(絵本作家/美術家)
塩塚隆生(建築家・塩塚隆生アトリエ代表)・
古庄恵子(同アトリエパートナー)
長門敦(グラフィックデザイナー)
木ノ下結理(WEBデザイナー)
司会・進行：宇都宮壽(大分県立美術館学芸企画課長)・
梶原麻奈未(同館主任学芸員)
参加者：95名

関連事業6

ザ・キャビンカンパニー絵本読み語り会「カラダで読む・カラダで見る」+絵本サイン会
開催日：7月8日(土)14:00～15:00
定員：150名
会場：大分県立美術館 1階 アトリウム
参加費：要観覧券、要申込
参加者：150名

関連事業7

穴井豪/ダンス・コンセントレーション「身体で見る展覧会」
開催日：7月29日(土)
①15:00～15:10/②16:00～16:10/
③17:00～17:10/④19:30～19:50
会場：大分県立美術館 ①1階 アトリウム/②③④1階 展示室A
参加費：要観覧券、要申込
無料(申込不要、②③④は要展覧会観覧券)

関連事業8

OPAM朝倉文夫生誕140周年記念展フォトコンテスト
開催日：6月16日(金)～8月20日(日)
前期7月9日(日)まで後期8月20日(日)まで各々にベストショット賞を設けた。

関連事業9

学芸員によるギャラリートーク
開催日と参加者：6月17日(土)23名、7月29日(土)24名、
8月12日(土)16名 14:00～15:00 /
7月1日(土)20名・15日(土)15名 15:15～
16:15

関連事業10

OPAMサポーターによる英語でのギャラリートーク
開催日と参加者：7月22日(土)、8月5日(土)、8月11日(金)
14:00～15:00 のべ10名

住友コレクション名品選 フランスと日本近代洋画

稀代の数奇者として知られる、住友家第15代当主・吉左衛門友純（号春翠）が始めた美術品の蒐集は、長男の寛一、第16代当主友成に受け継がれ、西洋・東洋に目を向けた優れたコレクションが形成されました。本展は泉屋博古館東京が所蔵するフランス絵画および日本近代洋画より厳選した85点をご紹介します。とりわけ春翠がパリで購入したクロード・モネの2点は、明治30年という早い時期での印象派の招来であり、日本における洋画の受容を振り返る上でも貴重な作品です。この他、ジャン＝ポール・ローランス、オーギュスト・ルノワール、浅井忠、鹿子木孟郎、藤島武二、岸田劉生ら名品の数々をお楽しみください。

会 期 2023年7月1日(土)～8月31日(木)

休 展 日 なし

開館時間 10:00～19:00
※金曜日・土曜日は20:00まで（入場は閉館の30分前まで）

会 場 大分県立美術館 3階 展示室B

観 覧 料 一般 1,200(1,000)円
大学・高校生 1,000(800)円
中学生以下無料

主 催 公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

共 催 大分合同新聞社、OBS大分放送

特別協賛 江藤産業株式会社

後 援 大分県、大分県教育委員会、NPO法人大分県芸術振興会、西日本新聞社、朝日新聞大分総局、毎日新聞社、読売新聞西部本社、大分経済新聞、J:COM大分ケーブルテレコム、エフエム大分



B1 ポスター

出品目録

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)
第1章 日本へのフランス絵画の請来					
2	ジャン＝ポール・ローランス	年代記	1906年	油彩・キャンバス	61.5×79.9
1	ジャン＝ポール・ローランス	マルソー将軍の遺体の前のオーストリアの参謀たち	1877年	油彩・キャンバス	210.0×300.0
13	鹿子木孟郎	加茂の競馬 *株式会社三井住友銀行所蔵 (泉屋博古館東京寄託)	1913年	油彩・キャンバス	150.0×210.0
12	鹿子木孟郎	ノルマンディーの浜 *泉屋博古館東京寄託	1907年	油彩・キャンバス	164.0×219.0
3	クロード・モネ	サン＝シメオン農場の道	1864年	油彩・キャンバス	52.5×72.5
4	クロード・モネ	モンソー公園	1876年	油彩・キャンバス	56.0×69.5
5	オーギュスト・ルノワール	静物(プラム)	1905年頃	油彩・キャンバス	24.0×33.2
第2章 日本近代洋画の精華					
明治美術会と関西美術院、太平洋画会の画家たち					
6	浅井忠【前期】	グレーの森	1901年	水彩・紙	34.8×24.4
7	浅井忠【後期】	河畔洋館	1902年	水彩・紙	44.7×27.7
8	浅井忠【前期】	河辺の古城趾	1902年頃	油彩・キャンバス	45.7×32.9
9	浅井忠【前期】	垂水の浜	1903年	水彩・紙	28.2×44.8
10	浅井忠【後期】	秋林	1903年	水彩・紙	45.1×28.2
11	浅井忠【後期】	海辺漁夫	1906年	水彩・紙	27.5×47.5
☆浅井忠作品は作品保護のため、前期(7/1～7/25)後期(7/26～8/31)入替を行います。					
14	都鳥英喜	喚魚亭図 *都鳥進一氏寄贈		油彩・キャンバス	51.0×66.0
15	都鳥英喜	菊	1922年	油彩・キャンバス	72.4×60.3
17	澤部清五郎	新緑	1913年	油彩、キャンバスボード	34.8×26.6
19	梅原龍三郎	瑠璃地餅花手花瓶	1941年	油彩、岩絵具・紙	77.5×39.5
20	梅原龍三郎	姑娘卿々弾琵琶図	1942年	油彩、岩絵具・紙	94.0×35.7
18	梅原龍三郎	北京長安街	1941年	油彩、岩絵具・紙	63.6×78.7
21	梅原龍三郎	南仏カンヌ風景	1965年	油彩・キャンバス	50.2×64.4
22	梅原龍三郎	カンヌ夕空	1969年	油彩・キャンバス	40.0×22.5
23	梅原龍三郎	浅間山	1970年代	油彩・キャンバス	45.9×20.3
24	仙波均平	静物		油彩・キャンバス	60.5×79.0
26	渡辺與平	ネルのきもの	1910年	油彩・キャンバス	88.5×114.5
25	渡辺ふみ子	離れ行く心	1913年	油彩・キャンバス	81.0×61.0
東京美術学校と官展の画家たち					
27	和田英作	こだま	1903年	油彩・キャンバス	126.5×92.0
31	松山省三	芝居茶屋の娘	1913年	油彩・キャンバス	80.7×60.2
28	藤島武二	幸ある朝	1908年	油彩・キャンバス	148.5×93.5
30	岡田三郎助	五葉蔦	1909年	油彩・キャンバス	58.0×48.5
草土社と春陽会の画家たち					
32	岸田劉生	自画像	1921年	油彩・キャンバス	45.5×33.5
33	岸田劉生	二人麗子図(童女飾髪図)	1922年	油彩・キャンバス	100.3×80.3
34	岸田劉生	冬瓜葡萄図	1925年	油彩・キャンバス	36.6×44.3
36	中川一政	塔 浄土寺	1961年	油彩・キャンバス	60.8×72.8
37	中川一政	川のある風景		油彩・キャンバス	33.5×44.5
38	中川一政	百合と果物		岩絵具・紙	41.7×62.6
39	高田力蔵	朝の宇治川		油彩・キャンバス	46.0×66.0
40	小杉小二郎	白いパイプと置時計		油彩・キャンバス	51.0×61.0

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)
41	小杉小二郎	イーゼルと窓邊のローソク		油彩・キャンバス	65.0×46.0
35	小杉放庵	金太郎遊行図	1942年	油彩・キャンバス	157.2×141.8
日本のフォーヴとその系譜					
48	前田寛治	裸婦	1927年頃	油彩・キャンバス	22.0×16.0
47	中川紀元	少女	1936年	油彩・キャンバス	89.3×59.0
51	曾宮一念	ザボン	1935年	油彩・キャンバス	44.3×81.3
52	熊岡美彦	ミモザ	1929年頃	油彩・キャンバス	71.5×59.5
53	牧野虎雄	鳥箱	1930年	油彩・キャンバス	65.5×81.2
49	国枝金三	都会風景・末吉橋畔	1923年	油彩・キャンバス	52.8×65.0
50	鍋井克之	奈良の月	1930年	油彩・キャンバス	72.9×91.3
二科会と国際派					
42	有島生馬	山小屋		油彩・キャンバス	39.5×59.5
46	正宗得三郎	海景	1929年	油彩・キャンバス	45.8×61.8
43	坂本繁二郎	箱	1961年	油彩・キャンバス	36.5×44.2
44	青山義雄	公園風景	1970年代	油彩・キャンバス	45.0×37.5
45	熊谷守一	野草	1972年	油彩・板	41.1×50.5

第3章 フランスと日本 美の対決

55	アドルフ・モンティセリ	林間逍遙	1870年代	油彩・板	30.0×45.5
16	都鳥英喜	フランスの秋 *都鳥進一氏寄贈		油彩・板	24.1×33.0
66	都鳥英喜	春の図	1914年	油彩・板	22.0×15.0
67	都鳥英喜	秋の図	1914年	油彩・板	22.0×15.0
54	ギョーム・セニヤック	ミューズ	19世紀末	油彩・キャンバス	97.5×73.0
70	山下新太郎	読書の後	1908年	油彩・キャンバス	89.6×62.3
74	岡 鹿之助	三色スマイレ	1977年	油彩・キャンバス	39.7×29.6
58	エルネスト＝ジョセフ・ローラン	芍薬	20世紀初頃	油彩・キャンバス	50.5×61.0
68	梅原龍三郎	薔薇図	1969年	油彩・キャンバス	53.2×46.5
56	オーギュスト・ルノワール	花	1910年代後半頃	油彩・キャンバス	16.5×29.0
75	斎藤豊作	秋の色	1912年	油彩・キャンバス	129.0×79.0
69	橋本邦助	白い雲	1910年	油彩・キャンバス	48.8×59.6
57	ヴィクトル・ヴィニヨン	田舎の家	1880年代前半頃	油彩・キャンバス	31.0×40.0
73	岸田劉生	晩秋の霽日	1917年	油彩・キャンバス	37.5×45.3
62	モーリス・ド・ブラマンク	雪後	1910年代	油彩・キャンバス	47.0×55.8
72	藤島武二	大王崎	1932年	油彩・キャンバス	51.7×63.7
29	藤島武二	室戸遠望	1935年	油彩・キャンバス	68.0×52.8
76	児島善三郎	残雪	1937年	油彩・キャンバス	61.8×76.8
59	ピエール・ボナール	曲馬	1898年	油彩・キャンバス	27.2×39.5
71	大野隆徳	落葉を拾う児等	1911年	油彩・キャンバス	59.0×79.2
79	森 芳雄	女性たち	1975年	油彩・キャンバス	145.5×112.1
63	パブロ・ピカソ	泉	1921年	油彩・板	19.0×24.0
64	パブロ・ピカソ	画家とそのモデル	1970年	鉛筆、ガッシュ・紙	22.6×31.4
61	ジョルジュ・ルオー	曲馬団の娘たち	1924~25年	油彩・キャンバス	62.0×50.0
60	ジョルジュ・ルオー	一家の母	1912年	デトランプ・紙	38.0×25.0
78	海老原喜之助	慈愛(聖マリーエジプチアン)	1966年	油彩・キャンバス	25.0×18.0
65	マルク・シャガール	山羊のいる自画像	1958年	グアッシュ・紙	40.0×54.5
77	高間惣七	庭	1933年	油彩・キャンバス	63.5×89.0

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	寸法 (cm)
第4章 戦後美術の珠玉					
80	小磯良平	踊り子二人	1968年	油彩・キャンバス	90.1×71.7
85	須田 寿	太陽のある村	1978年	油彩・キャンバス	80.3×100.0
82	森 芳雄	長城晴日		油彩・キャンバス	45.3×52.8
81	山口 薫	櫛ぐねの家	1963年	油彩・キャンバス	38.0×45.5
84	香月泰男	ドリルを持つ人	1963年	油彩・キャンバス	52.0×32.2
83	麻生三郎	赤い花	1969年	油彩・キャンバス	44.0×37.0

関連事業1

記念講演会「モネからはじまる住友洋画物語—近代日本最初の洋画コレクション」

日 時：7月1日(土) 14:00~15:00

講 師：泉屋博古館東京 館長 野地耕一郎

会 場：大分県立美術館2階研修室

参 加 者：80名

関連事業2

記念講演会「対決 住友コレクションの西洋絵画と近代洋画」

日 時：7月22日(土) 14:00~15:00

講 師：神戸市立小磯記念美術館 館長 岡泰正

会 場：大分県立美術館2階研修室

参 加 者：60名

関連事業3

学芸員によるギャラリートーク

日時と参加者：7月15日(土)30名、8月5日(土)32名、8月19日(土)27名 14:00~15:00

テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本

人類史上に輝く繁栄を誇った古代ローマ。なかでも日本人が深い関心をよせるもののひとつがテルマエ（公共浴場）である。テルマエは古代ローマの高度な建築・土木技術の証であると同時に、彼らの豊かな暮らしの象徴であった。ヤマザキマリ氏による漫画『テルマエ・ロマエ』はテルマエへの親近感をより一層高めた。

本展は、絵画・彫刻・考古遺物といった100件以上の作品と映像や再現展示を通して、古代ローマの人々の生活を“お風呂文化”を中心に紹介。また、古代ローマの人々に劣らず風呂好きの民族として知られる日本人のお風呂のルーツやおんせん県大分を代表する別府温泉の歴史についても掘り下げた。

会 期 2023年11月25日(土)～2024年1月21日(日)

休 展 日 12月19日(火)

開館時間 10:00～19:00

※金曜日・土曜日は20:00まで（入場は閉館の30分前まで）

会 場 大分県立美術館 1階 展示室A

観 覧 料 一般 1,400 (1,200) 円 / 高校・大学生 1,000 (800) 円

※()内は前売および有料入場20名以上の団体料金。

※中学生以下は無料。

※大分県芸術文化友の会びび KOTOBUKI 無料（同伴者1名半額）、TAKASAGO 無料、UME 団体料金。

※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者（1名）は無料。

※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください。

※「テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本」の会期中に限り、本展の半券提示でコレクション展を無料でご覧いただけます。

主 催 公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館、朝日新聞社

共 催 大分合同新聞社、TOS テレビ大分

協 賛 別府市、豊後大野市

後 援 イタリア大使館、大分県、大分県教育委員会、NPO 法人大分県芸術振、西日本新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社、NHK 大分放送局、エフエム大分、J:COM 大分ケーブルテレコム、大分経済新聞

協 力 ヤマザキマリ



B2ポスター

出品目録

no.	資料名	時代及び年代	所蔵先
序章 テルマエ／古代都市ローマと公共浴場			
1	カラカラ帝胸像	212～217年	ナポリ国立考古学博物館
第1章 古代ローマ都市のくらし			
■1-1 庶民の日常			
2	炭化したパン(レプリカ)	79年	ナポリ国立考古学博物館
3	秤	1世紀	多摩美術大学美術館
4	共和政期のデナリウス銀貨	前90年頃	岡山市立オリエント美術館
5	共和政期のデナリウス銀貨	前74年	岡山市立オリエント美術館
6	トラヤヌス帝の属州銅貨	112/3年	岡山市立オリエント美術館
7	属州銅貨	177～192年頃	岡山市立オリエント美術館
8	フィリップス・アラブス帝の属州銅貨	247～249年	岡山市立オリエント美術館
9	アウグストゥス帝の1/2アウレウス金貨	前2～後4年	平山郁夫シルクロード美術館
10	ハドリアヌス帝のアウレウス金貨	119～120年	平山郁夫シルクロード美術館
11	カラカラ帝のテトラドラクマ銀貨	215～217年	平山郁夫シルクロード美術館
■1-2 娯楽			
12	悲劇の仮面を表した軒瓦(アンテフィクス)	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
13	2つの仮面を表した浮彫	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
14	劇場の舞台建築ファサード(スカエナエ・フロンス)の模型	前3～前2世紀	ナポリ国立考古学博物館
15	兜(レプリカ)	75～79年	ナポリ国立考古学博物館
16	兜(レプリカ)	1～50年	ナポリ国立考古学博物館
17	剣闘士小像		ナポリ国立考古学博物館
■1-3 饗宴			
18	ヘタイラ(遊女)のいる饗宴	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
19	魚のある静物	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
20	イチジクのある静物	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
21	葡萄を収穫するキューピッドたち	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
22	魚と人物	1～2世紀	個人蔵
23	ランプ	前2-後1世紀	岡山市立オリエント美術館
24	犬と戯れる「キューピット」ランプ	1～2世紀	平山郁夫シルクロード美術館
25	「レダと白鳥」ランプ	1～2世紀	平山郁夫シルクロード美術館
26	「豹」ランプ	1～2世紀	平山郁夫シルクロード美術館
27	「剣闘士」ランプ	1～2世紀	平山郁夫シルクロード美術館
28	「休息する剣闘士」ランプ	1～2世紀	平山郁夫シルクロード美術館
29	アプリア赤像式鐘形クラテル	前4世紀	岡山市立オリエント美術館
30	鑄造杯	前1世紀～後1世紀	岡山市立オリエント美術館
31	台付杯	1世紀後半	岡山市立オリエント美術館
32	鑄造浅鉢	1世紀	岡山市立オリエント美術館
33	リブ装飾碗	前1-後1世紀	平山郁夫シルクロード美術館
34	ガラス杯	前1-後1世紀	平山郁夫シルクロード美術館
35	千華文の杯と皿	前1-後1世紀	平山郁夫シルクロード美術館
36	緑釉把手付碗	前1-後1世紀	平山郁夫シルクロード美術館
37	緑釉木藁文両把手付杯	前1-後1世紀	平山郁夫シルクロード美術館
38	動物形リュトン	1-2世紀	平山郁夫シルクロード美術館
39	ワイン輸送用アンフォラ	前1世紀後半-後2世紀	平山郁夫シルクロード美術館
40	ワインテイasting用管	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
41	モルタリウム		個人蔵
42	ヒョウに乗る幼児	1-2世紀	平山郁夫シルクロード美術館

no.	資料名	時代及び年代	所蔵先
第2章 古代ローマの浴場			
■2-1 アスリートと水浴			
43	ストリギリス(肌かき器)	前3～前1世紀	ポーラ文化研究所
44	アッティカ赤像式キュリクス(酒杯)	前5世紀	個人蔵
45	カミノリ	前8世紀	ポーラ文化研究所
46	カミノリ	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
47	入浴道具	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
48	栓つき香油壺	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
49	蓋つき香油壺	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
50	銅製把手付ガラス壺	3-4世紀	MIHO MUSEUM
51	マーブル装飾瓶	1世紀	岡山市立オリエント美術館
52	突起装飾瓶	2-3世紀	岡山市立オリエント美術館
53	型吹双面瓶	1世紀後半-2世紀	岡山市立オリエント美術館
54	型吹果実文瓶	1世紀	岡山市立オリエント美術館
55	人面装飾瓶	3-4世紀	平山郁夫シルクロード美術館
56	葡萄形瓶	1~2世紀	平山郁夫シルクロード美術館
57	宙吹瓶	1世紀中葉~2世紀中葉	岡山市立オリエント美術館
58	ガラス香油瓶	1-2世紀	平山郁夫シルクロード美術館
59	浮出文瓶	1世紀	平山郁夫シルクロード美術館
60	長頸瓶	2~3世紀	岡山市立オリエント美術館
61	長頸瓶	1~3世紀	岡山市立オリエント美術館
62	二連瓶	4~5世紀	岡山市立オリエント美術館
63	條文瓶	2~4世紀	岡山市立オリエント美術館
64	ゴールドバンド装飾瓶	1世紀	平山郁夫シルクロード美術館
■2-2 医療と健康			
65	アポロ・ピュティウス坐像	1~2世紀	ナポリ国立考古学博物館
66	アポロとニンフへの奉納浮彫	2世紀	ナポリ国立考古学博物館
67	薬箱	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
68	吸引具	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
69	外科器具入れ	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
70	人体をかたどった奉納模型	前3~前2世紀	ナポリ国立考古学博物館
71	人体をかたどった奉納模型	前3~前2世紀	ナポリ国立考古学博物館
72	人体をかたどった奉納模型	前3~前2世紀	ナポリ国立考古学博物館
■2-3 女性たちの装い			
73	着衣女性像	前2~前1世紀	MIHO MUSEUM
74	着衣女性像	前1~後2世紀	個人蔵
75	女性裸体像断片	前3-前1世紀	岡山市立オリエント美術館
76	女性頭部	前3-前1世紀	岡山市立オリエント美術館
77	女性頭部	前3-前1世紀	岡山市立オリエント美術館
78	化粧用スパチュラ(ヘラ)	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
79	エトルリア製の鏡	前5-4世紀	岡山市立オリエント美術館
80	エトルリア製の鏡	前4世紀頃	ポーラ文化研究所
81	「腰掛けるエロス」アプリア赤像式皿	前330~前310年	岡山市立オリエント美術館
82	「鏡を持つ女性」アッティカ赤像式レキュトス	前480~前460年頃	平山郁夫シルクロード美術館
83	裸体女性浮彫(ピュクス断片)	ローマ時代	岡山市立オリエント美術館
84	山猫の耳飾り	前2-後1世紀	平山郁夫シルクロード美術館
85	カメオガラス	前1-後3世紀頃	平山郁夫シルクロード美術館
86	金製指輪	1-2世紀	国立西洋美術館

no.	資料名	時代及び年代	所蔵先
87	鉢巻きをしたアスリート	前1世紀	国立西洋美術館
88	犠牲式を表すカメオ	前1世紀(指輪は近代)	国立西洋美術館
89	瑪瑙を模したエロスのガラスカメオ	前1世紀後期	国立西洋美術館
90	アグリッピーナ	1世紀、マウントは現代	国立西洋美術館
91	ライオンのカメオ	1-2世紀(指輪は近代)	国立西洋美術館
92	男根が浮彫りされた指輪	1世紀	国立西洋美術館
93	金製指輪	1世紀	国立西洋美術館
94	金製指輪	2-3世紀	国立西洋美術館
95	サテュロスが表された兜をかぶる女神アテナ	前1世紀	国立西洋美術館
96	山羊のインタリオの指輪	2世紀	国立西洋美術館
97	イルカのインタリオの指輪	2世紀後半	国立西洋美術館
98	ヘルメスの杖	2世紀	国立西洋美術館
99	鳥のインタリオの指輪	2-3世紀	国立西洋美術館
100	騎手のインタリオの指輪	前1-1世紀	国立西洋美術館
101	銘のあるインタリオの指輪	3世紀	国立西洋美術館
102	銘のある金製指輪	3-5世紀	国立西洋美術館
■ 2-4 テルマエ建築と水道技術			
103	ライオン頭部形の吐水口	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
104	水道のバルブ	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
105	水道のバルブ	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
第3章 テルマエと美術			
106	ヴィーナス	50~79年	ナポリ国立考古学博物館
107	恥じらいのヴィーナス	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
108	ヘラクレス小像	前1~後2世紀	MIHO MUSEUM
109	海から上がるヴィーナス	1世紀	ナポリ国立考古学博物館
110	ヘラクレスのトルソ	1~2世紀	個人蔵
111	牧神頭部	1世紀	石橋財団アーティゾン美術館
第4章 日本の入浴文化			
■ 4-1 入浴と信仰			
112	上醍醐西谷湯屋 復元模型	平成14年(2002)	国立歴史民俗博物館
113	洗湯手引草	嘉永4年(1851)刊	慶應義塾大学信濃町メディアセンター
114	都名所図会	安永9年(1780)初版	京都府立京都学・歴史館
■ 4-2 戦国武将と温泉			
115	武田信玄像 ※前期展示	貞享5年(元禄元年・1688)	山梨県立博物館
116	有馬茶会記	天正18年(1590)	善福寺
■ 4-3 江戸時代の入浴文化			
117	江戸名所百人美女 御殿山 ※前期展示	安政5年(1858)	ポーラ文化研究所
118	湯屋模型	1980年代	個人蔵
119	時世粧年中行事之内 一陽来復花姿湯 ※後期展示	明治元年(1868)	神戸市立博物館
120	浮世風呂	文政3年(1820)	京都府立京都学・歴史館
121	賢愚湊銭湯新話 ※前期展示	享和2年(1802)	慶應義塾図書館
122	熱海温泉図彙	天保3年(1832)	慶應義塾大学信濃町メディアセンター
123	七湯の枝折	文化8年(1811)	箱根町立郷土資料館
■ 4-4 近代以降の入浴			
124	上野国伊香保温泉浴客病痾全快祝宴 ※前期展示	明治14年(1881)	神戸市立博物館
125	明神湯 模型	平成20年(2008)	個人蔵

no.	資料名	時代及び年代	所蔵先
126	「中将湯温泉」看板 ※後期展示	大正時代末期	個人蔵
127	ケロリンの桶	昭和38年(1963)～平成時代頃	個人蔵
128	「永生湯」銭湯の暖簾	昭和29年(1954)	個人蔵
129	花王石鹸	明治23年(1890)発売	花王株式会社
130	花王シャンプー	昭和7年(1932)発売	花王株式会社
131	花王フェザーシャンプー	昭和30年(1955)発売	花王株式会社
132	チューブ入り花王フェザーシャンプー	昭和34年(1959)発売	花王株式会社

特別展示 別府の温泉

133	一遍上人坐像	江戸時代	温泉山永福寺
134	諸国温泉効能鑑 ※前期展示	江戸時代後期	神戸市立博物館
135	諸国温泉効能鑑 ※後期展示	江戸時代後期	別府市立図書館
136	豊国紀行	江戸時代	大分市歴史資料館
137	西遊雑記	江戸時代	大分市歴史資料館
138	諸国奇観	文政8年(1825)	大分市歴史資料館
139	豊後国速見郡鶴見七湯の記 照湯惣図	弘化2年(1845)	大分県立歴史博物館
140	豊後州速見郡濱湧温泉場賑之図	明治14年(1881)	別府市美術館
141	別府の湯突き用具	大正～昭和初期	別府市教育委員会
142	別府温泉鳥瞰図原画	大正13年(1924)	別府市美術館
143	豊後国別府駅温泉並波止場一覽図	明治時代	大分県立先哲史料館
144	豊後各温泉案内図 ※後期展示	明治37年(1904)	別府市立図書館
145	豊後別府及附近有名温泉案内全図 ※前期展示	明治42年(1909)	神戸市立博物館
146	別府温泉御遊覧のしおり	昭和2年(1927)	別府市立図書館
147	勝地漫画別府温泉	昭和14年(1939)	大分県立歴史博物館
148	別府絵はがき	明治末～昭和初期	別府市立図書館

関連事業1

ヤマザキマリ トークショー

講師：ヤマザキマリ(漫画家・文筆家・画家)
日時：2023年11月25日(土) 14:00～15:30
会場：大分県立美術館 1階 アトリウム
参加者：150名

関連事業5

講演会「テルマエと古代ローマ人のくらし」

講師：青柳正規(東京大学名誉教授、元文化庁長官)
日時：2023年12月23日(土) 14:00～15:30
会場：大分県立美術館 2階 研修室
参加者：80名

関連事業2

講演会「古代ローマとテルマエ・大分」

講師：井上洋一(奈良国立博物館館長)
日時：2023年11月26日(日) 14:00～15:30
会場：大分県立美術館 2階 研修室
参加者：67名

関連事業6

学芸員によるギャラリートーク

日時と参加者：2024年1月6日(土) 20名、1月13日(土) 25名 14:00～15:00

関連事業3

講演会「テルマエと美術」

講師：芳賀京子(東京大学大学院教授)
日時：2023年12月2日(土) 14:00～15:30
会場：大分県立美術館 2階 研修室
参加者：73名

関連事業4

講演会「近代別府温泉の発展とその背景」

講師：秦広之(別府市教育委員会社会教育課主査)
日時：2023年12月9日(土) 14:00～15:30
会場：大分県立美術館 2階 研修室
参加者：48名

畠山記念館名品展

畠山記念館は、昭和39年（1964）、株式会社荏原製作所の創業者である畠山一清（1881-1971）によって東京都港区・白金台の閑静な地に開館した。事業のかたわら、即翁と号して能楽と茶の湯を嗜む数寄者でもあった畠山一清は、長年にわたり熱心に美術品の蒐集に努めた。そのコレクションは、茶道具を中心とする日本、中国、朝鮮の古美術品で、国宝6件、重要文化財33件を含む約1,300件に及ぶ。

即翁の愛蔵印「與衆愛玩」の言葉には、「蒐集品を独占するのではなく、多くの人と共に楽しもう」という想いが込められている。本展覧会は、施設改築工事のため休館している畠山記念館の「與衆愛玩」という即翁の理想を分かち合うために、九州の地で初めて開催された。厳選された約70件の名品を通して、即翁の審美眼と美意識にふれ、彼が愛した茶の湯をはじめとした日本文化を末永く伝えていきたいという想いを共有する機会となった。

会 期 2024年2月9日（金）～3月26日（火）

休 展 日 3月4日（月）

開館時間 10:00～19:00
※金曜日・土曜日は20:00まで（入場は閉館の30分前まで）

会 場 大分県立美術館 3階 展示室B

観 覧 料 一般 1,300(1,100)円
高校・大学生 1,100(900)円
※（ ）内は前売および有料入場20名以上の団体料金。
中学生以下は無料。
※大分県芸術文化友の会びび KOTOBUKI無料（同伴者1名半額）、TAKASAGO無料、UME団体料金。
※身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方とその付添者（1名）は無料。

主 催 公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館、日本経済新聞社、公益財団法人荏原畠山記念文化財団 畠山記念館

共 催 大分合同新聞社、OBS大分放送

後 援 大分県、大分県教育委員会、NPO法人大分県芸術、西日本新聞社、朝日新聞大分総局、毎日新聞社、大分経済新聞、J:COM大分ケーブルテレコム、エフエム大分

学術協力 京都国立博物館

国家・重要文化財を含む至極の品々

令和6年
2月9日（金）
～3月26日（火）

3月4日は休館のため休展

大分県立美術館3階展示室B
〒870-0101 大分県大分市荏原1-1-1
TEL:0975-33-1100 FAX:0975-33-1101
HP:www.opam.or.jp

東京・白金台の宝庫
畠山記念館
名品展

Masterpieces from the
Hatakeyama
Memorial Museum
of Fine Art

OPAM
Oita Prefecture Art Museum

【主 催】公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館、日本経済新聞社、公益財団法人荏原畠山記念文化財団 畠山記念館
【共 催】大分合同新聞社、OBS大分放送
【後 援】大分県、大分県教育委員会、NPO法人大分県芸術、西日本新聞社、朝日新聞大分総局、毎日新聞社、大分経済新聞、J:COM大分ケーブルテレコム、エフエム大分
【学術協力】京都国立博物館

B1 ポスター

出品目録

no.	展示替	指定	作品名	作者	員数	材質・形状	寸法 (cm)	時代・年代
4			古九谷青手菊青海波文大平鉢		一枚	磁器	高10.8 口径44.8×44.7 高台径21.0	江戸時代、17世紀
2			横物「波和遊」	畠山一清筆	一幅	紙本墨書	縦32.9 横88.2	昭和時代、20世紀
14		重要文化財	伊賀花入 銘 からたち		一口	陶器	高28.3 口径12.5×12.0 胴径15.3×15.8 底径13.1	桃山時代、16世紀
11	前期		消息 牧村兵部宛(大ぬる山の文)	千利休筆	一幅	紙本墨書	縦29.0 横45.0	桃山時代、16世紀
9	後期		秋草蒔絵螺鈿筆筒	伝五十嵐道甫作	一基	木製漆塗 螺鈿 銅 七宝	縦29.3 横52.6 高43.2	江戸時代、17～18世紀
15		重要文化財	柿の蒂茶碗 銘 毘沙門堂		一口	陶器	高7.0 口径14.3×13.5 底径5.5	朝鮮半島・朝鮮時代、16世紀
22			毘沙門堂狂歌	益田孝筆	一幅	紙本墨書	縦89.0 横29.0	昭和時代、昭和13年(1938)
21			書簡 畠山一清宛	益田孝筆	一幅一巻	紙本墨書	掛軸 縦18.0 横69.5 卷子 縦18.0 横76.3	昭和時代、昭和12年(1937)
17			瓢花入 銘 木菟	千道安作	一口	瓢製	高22.7 胴径11.9	江戸時代、16～17世紀
19			棗 銘 太夫	渡辺喜三郎作	一合	木製漆塗	高6.3 口径7.0	昭和時代、20世紀
20			共筒茶杓 銘 萬歳	土岐二三作	一本	竹製	長17.8	江戸時代、18世紀
18		重要文化財	志野水指 銘 古岸		一口	陶器	高17.6 口径18.3×17.5 胴径19.7×19.1 底径18.0×16.7	桃山時代、16～17世紀
16	後期		消息 宰相宛	豊臣秀吉筆	一幅	紙本墨書	縦27.2 横42.0	桃山時代、16世紀
57			古銅龍耳花入 銘 九州		一口	銅製	高26.2 口径3.0	明～清時代、17～18世紀
66			印子金鎖		一連	金属製	長186.0	15世紀～20世紀
65		重要美術品	井戸茶碗 銘 信長		一口	陶器	高9.0 口径15.0×14.8 高台径5.3×5.1	朝鮮半島・朝鮮時代、16世紀
63			菊桐蒔絵棗		一合	木製漆塗 蒔絵	高8.0 口径7.1	桃山時代、16世紀
64			井戸茶碗 銘 江岑		一口	陶器	高6.3 口径13.5×13.2 高台径5.2	朝鮮半島・朝鮮時代、16世紀
61			熊川茶碗 銘 若草		一口	陶器	高7.6 口径12.7×13.5 高台径5.7	朝鮮半島・朝鮮時代、17世紀
62			竹蓋置	千利休作	一口	竹製	高5.5 底径5.0	桃山時代、16世紀
60			竹茶杓 銘 落墨	千利休作	一本	竹製	長17.7	桃山時代、16世紀
54	前期	重要文化財	竹林山水図	伝夏珪筆	一幅	紙本墨画	縦87.2 横34.4	中国・南宋～元時代、13世紀
55	後期		蓮鷺図	伝牧谿筆	一幅	絹本墨画	縦86.9 横36.0	南宋時代、13世紀
56			唐物肩衝茶入 銘 星		一口	陶器	総高9.5 高8.5 口径4.1 胴径7.8 底径4.3	中国・南宋～元時代、13～14世紀

no.	展示替	指定	作品名	作者	員数	材質・形状	寸法 (cm)	時代・年代
58			梅花文筒釜		一口	鉄製 鑄造	高24.9 口径12.9 胴径19.0	室町時代、16世紀
							(釜) 口径12.1 総高21.3 (風炉) 口径22.1 身高24.5 胴径34.8 (鑊) 直径7.9 (水指) 口径12.7 総高22.4 高台径11.6	
86			銀製皆具	沢田宗味作	一具	銀鑄製、鍛金、彫金	(杓立) 口径4.9 高さ20.1 高台径7.0 (火箸) 長さ28.0 (建水) 口径13.2 身高8.2 (蓋置) 胴径6.1 高さ5.8 (棗) 口径8.9 高さ6.7	昭和時代、20世紀
88			銀製銚子	沢田宗味作	六提の内	銀鑄製、彫金	高12.5 底径11.0	昭和時代、20世紀
84			春慶塗棚水指	渡辺喜三郎作	一具	木製漆塗	高45.0 胴径20.5 天板：縦22.5 横42.5 高2.0	大正時代、20世紀
85			豆腐茶箱	渡辺喜三郎作	一对	木製漆塗	(各) 縦13.2 横23.5 高22.5	大正～昭和時代、 20世紀
83			姫松茶箱	仰木政斎作	一合	木製漆塗	縦24.0 横18.0 高14.3	昭和時代、 昭和13年(1938)
24	前期		扇面月兎画賛	本阿弥光悦筆	一幅	紙本着色・墨書	縦17.3 横54.8	江戸時代、17世紀
25	後期		扇面草花図	伝依屋宗達筆	一幅	紙本金地著色墨書	縦16.9 横54.9	江戸時代、17世紀
27	前期		蓮池水禽図	依屋宗達筆	一幅	紙本墨画	縦117.5 横46.5	江戸時代、17世紀
28	後期		騎牛老子図	依屋宗達筆	一幅	紙本墨画	縦93.5 横43.7	江戸時代、17世紀
29	前期	重要文化財	躑躅図	尾形光琳筆	一幅	絹本着色	縦39.3 横60.8	江戸時代、18世紀
30	後期		小督局図	尾形光琳筆	一幅	絹本着色	縦40.1 横65.7	江戸時代、18世紀
32	一隻ずつ	重要美術品	白梅文様小袖貼付屏風	尾形光琳筆	二曲一双	絹本墨画淡彩	(各) 縦169.0 横186.0 (小袖) 丈162.3 衿59.0	江戸時代、18世紀
34	前期		立葵図	尾形乾山筆	一幅	紙本着色	縦130.7 横56.7	江戸時代、元文6～ 寛保元年(1741)
35	後期		紫陽花百合図	尾形乾山筆	一幅	紙本着色	縦125.6 横49.1	江戸時代、元文6～ 寛保元年(1741)
38	前期		四季花木図屏風	酒井抱一筆	四曲一隻	紙本着色	縦172.0 横264.0	江戸時代、19世紀
37	後期		月波草花図	酒井抱一筆	三幅対	紙本着色	(各) 縦122.0 横50.5	江戸時代、19世紀
42	前期		立葵図	鈴木守一筆	一幅	紙本着色	縦100.9×31.6	江戸～明治時代、 19世紀
41	後期		曲水宴図	鈴木其一筆	一幅	絹本着色	縦95.6 横50.6	江戸時代、19世紀
26	頁替		小謡本	本阿弥光悦書 依屋宗達下絵	一帖	紙本金銀泥 下絵墨書	縦24.7 横18.6	江戸時代、17世紀
36	前期		賤が屋の夕顔図	酒井抱一筆	一幅	絹本着色	縦34.5 横56.9	江戸時代、19世紀
31	後期		八橋図・秋草図团扇	尾形光琳筆	一面	紙本金地著色	縦23.2 横23.4	江戸時代、18世紀

no.	展示替	指定	作品名	作者	員数	材質・形状	寸法 (cm)	時代・年代
50			色絵替土器皿 (黒手) 乾山焼		五枚	陶器	高2.0~2.3 口径15.8~16.2 底径8.0~10.0	江戸時代、18世紀
49			色絵牡丹文四方向付 乾山焼		五口	陶器	高4.2~4.5 口径15.0~15.2× 14.8~15.2 底径12.5~13.0× 12.5~13.0	江戸時代、18世紀
47			色絵藤透鉢		一口	陶器	高12.2 口径19.4×18.0 高台径9.3	江戸時代、18世紀
48			色絵福寿文手鉢 乾山焼		一口	陶器	高14.2 胴径19.2×18.2 底径13.8×18.8	江戸時代、18世紀
43			赤楽茶碗 銘 李白	本阿弥光悦作	一口	陶器	高9.9 口径12.2 高台径5.2	江戸時代、17世紀
46			結銚香合 乾山焼		一合	陶器	高7.1 胴径6.6×6.7 底径3.7×3.9	江戸時代、18世紀
45			共筒茶杓 銘 寿	尾形光琳作	一本	竹製	長17.1	江戸時代、18世紀
44			竹茶杓 銘 谷風	本阿弥光甫作	一本	竹製	長19.0	江戸時代、17世紀
51	前期		薄鹿蒔絵螺鈿硯箱		一合	木製漆塗 螺鈿	縦26.2 横16.1 高11.8	明治~大正時代、 19~20世紀
52	後期		立葵蒔絵螺鈿硯箱	尾形光琳作	一合	木製漆塗 螺鈿	縦24.3 横16.1 高12.3	江戸時代、18世紀
53	前期	重要美術品	四季花木図屏風	渡辺始興筆	六曲一双	紙本著色	(各) 縦142.0 横279.0	江戸時代、18世紀
23	後期	重要文化財	竹林七賢図屏風	雪村筆	六曲一双	紙本墨画	縦159.0 横325.0 (各隻)	室町時代、16世紀
91	前期	国宝	離洛帖	藤原佐理筆	一幅	紙本墨書	縦31.7 横64.6	平安時代、 正暦2年(991)
90	後期	国宝	墨蹟 (尺牘)	大慧宗杲筆	一幅	紙本墨書	縦43.4 横71.0	中国・南宋時代、 12世紀
59	前期		拾遺和歌集卷第二十残卷(筑後切)	伏見天皇宸翰	一卷	彩箋墨書	縦28.1 長173.8	鎌倉時代、13世紀
92	後期	重要文化財	兼輔集断簡(名家家集切)	伝紀貫之筆	一幅	彩箋墨書	縦27.2 長44.9	平安時代、11世紀
13	前期		白鳥図	狩野探幽筆	一幅	紙本著色	縦57.1 横129.7	江戸時代、 寛文12年(1672)
93	後期		尊林号偈	一休宗純筆	一幅	紙本墨書	縦79.7 横24.5	室町時代、 享徳2年(1453)
89		重要文化財	青花龍濤文天球瓶		一口	磁器	高43.6 口径9.3×8.7 胴径34.5 底径15.5	中国・明時代、 15世紀

関連事業1

講演会Ⅰ

演 題:「畠山即翁と「與衆愛玩」の想い—茶の湯と琳派、名品蒐集にまつわるエトセトラ」

講 師:水田至摩子(畠山記念館学芸課長)

日 時:2024年2月10日(土) 13:30~15:00

場 所:2F研修室

参 加 者:74名(要事前申込、要展覧会観覧券)

関連事業2

講演会Ⅱ

演 題:「へーそうなんだ講座 琳派ってなに？」

講 師:田沢裕賀(大分県立美術館館長)

日 時:2024年2月18日(日) 14:00~15:30

場 所:2F研修室

参 加 者:71名(要事前申込)

関連事業3

講演会Ⅲ

演 題:「畠山即翁と数寄者との交友—益田純翁、松永耳庵、小林逸翁を中心に—」

講 師:降矢哲男(京都国立博物館調査・国際連携室長)

日 時:2024年3月16日(土) 13:30~15:00

場 所:2F研修室

参 加 者:80名(要事前申込、要展覧会観覧券)

関連事業4

スライド・トーク

演 題:「ここが面白い! 古美術の楽しみ」

講 師:宗像晋作、柴崎香那(当館学芸員)

日 時:2024年2月23日(金・祝) 13:30~15:00

場 所:2F研修室

参 加 者:54名(要事前申込)

関連事業5

学芸員によるギャラリー・トーク

日 時:2024年2月11日(日) 25名、17日(土) 25名、25日(日) 30名、
3月2日(土) 35名、9日(土) 30名、10日(日) 35名、23日(土) 30名、24日(日) 30名
14:00~15:00

2. コレクション展 実施内容

大分県からは数多くの優れた芸術家が出ている。「豊後南画」の礎を築いた田能村竹田、伝統的な日本画にモダンな切れ味を与えた福田平八郎、人間の存在を絵画表現で問い続けた高山辰雄、幾何学と色彩交響の抽象スタイルを確立した宇治山哲平、大正から昭和にかけて彫刻界をリードした朝倉文夫、竹工芸を芸術の域に高めた生野祥雲齋、戦後に「反芸術」を掲げ、前衛芸術家として活躍した吉村益信など、わが国の美術に大きな足跡を残すとともに、いまなお幅広い人気を博す代表的な作家である。

大分県立美術館は、これら大分県関係作家の作品や資料を中心とした約5000点におよぶコレクションを旧県立芸術会館から引き継いでいる。令和5年度は、各回にテーマを設定し、5期のコレクション展で紹介した。また「令和5年度 文化庁文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業」として、コレクション展内の竹工芸特集展示「此君礼賛—おおいの竹ものがたり vol.6, 7」を開催し、大分の竹工芸の歴史や特徴を、様々なテーマのもとに展観した。

コレクション展 I 特集 楽しむ近世絵画

〔前期〕4月14日(金)～5月16日(火)

〔後期〕5月18日(木)～6月25日(日)

休展日：5月17日(水)



B1 ポスター

2023年度コレクション展 I では「特集 楽しむ近世絵画」とタイトルに掲げ、当館が収蔵する江戸時代の絵画を中心に特集し、その魅力をご紹介します。

江戸時代の豊前・豊後の地には、自分たちの楽しみとして山水や花卉を描く南画家（文人画家）や、藩の仕事として絵を描く藩絵師などが活躍し、多様な美術が展開しました。特に、豊後岡藩（現・竹田市）に生まれ、江戸時代後期を代表する南画家となった田能村竹田（1777-1835）は、豊後南画の隆盛を導き、多くの後進を生みしました。

南画は、中国の南宗画に由来する語ですが、文人画とも言われるように、詩文書画の教養を備えた文人（知識人）が描いた絵画のことです。本展の前半部では、質・量ともに充実した当館の南画（文人画）コレクションの中から、田能村竹田をはじめ、その弟子や竹田と交遊のあった南画家の作品を展示します。

展示後半部では、豊前・豊後の諸藩で活躍した藩絵師による吉祥画や名所絵、江戸時代の様々な風俗を題材とした浮世絵版画、また当時の人気画題であった肉筆美人画、さらには近世の先達を敬いながらも、新しい表現を追求した大分の近代日本画にも目を向けます。

近世絵画の多くには、山水、季節の花々、生物たち、といった美しい自然への敬慕と、その自然を身近に詩・書・画などの芸術に親しむ生活への憧れが示されています。戦争や紛争が絶えず、また様々な環境問題にも直面する現代社会ではありますが、本展を通じて、江戸時代の人々が希求した幸せや平和への願いの一端を知り、明日へのヒントにしていだけたら幸いです。

開館時間 10:00～19:00

金曜日・土曜日は20:00まで（入場は閉館の30分前まで）

会場 大分県立美術館 3階 コレクション展示室

観覧料 一般300(250)円/大学・高校生200(150)円

※()内は有料入場20名以上の団体料金

※中学生以下は無料

※大分県芸術文化友の会びび KOTOBUKI無料、TAKASAGO 無料、UME団体料金

出品目録

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年(西暦)	技法・材料	作品サイズ	来歴ほか
1章 田能村竹田の芸術						
1	梅花芙蓉図	田能村竹田	1808(文化5)	絹本墨画着色	47.4×41.4	
2	栄貴萬年図	田能村竹田	1811(文化8)	絹本墨画着色	37.8×54.8	
3	瓶花論	田能村竹田	1808(文化5)頃	紙本墨書	20.8×174.7	
4	瓶梅図	田能村竹田	1833(天保4)	紙本墨画淡彩	120.3×24.6	片岡辰市コレクション
5	花瓶	田能村竹田	不詳	磁器		片岡辰市コレクション
6	高客聴琴図屏風	田能村竹田	1822(文政5)	紙本墨画淡彩	167.0×438.2	
7	風雨渡溪図	田能村竹田	1827(文政10)	紙本墨画淡彩	135.7×47.5	片岡辰市コレクション
8	琴客観瀑図	田能村竹田	1834(天保5)	絹本墨画淡彩	123.6×35.6	
9	歳寒三友雙鶴図*	田能村竹田	1831(天保2)	絹本墨画着色	148.1×56.5	
10	雲仙図巻	田能村竹田	1828(文政11)	紙本墨画淡彩	25.4×295.4	片岡辰市コレクション
11	清涼無垢画帖	田能村竹田	1835(天保6)	紙本墨画淡彩	各18.5×25.9	片岡辰市コレクション
12	泡茶新書三種 石山斎茶具図譜	田能村竹田	1831(天保2)刊	木版、紙	12.8×8.7	
13	泡茶新書三種 竹田荘泡茶訣	田能村竹田	1831(天保2)刊	木版、紙	12.8×8.7	
14	泡茶新書三種 竹田荘茶説	田能村竹田	1831(天保2)刊	木版、紙	12.8×8.7	
15	小宛焼煎茶器*	田能村竹田(伝)	不詳	磁器、染付	7.0×8.0/ 各6.8×5.0	
16	茶籃	早川尚古齋	不詳	竹、籐、漆	18.0×14.0×18.0	
17	田能村竹田使用印(竹田)	田能村竹田	江戸時代後期頃	凍石		片岡辰市コレクション
18	山中人饒舌 上巻	田能村竹田	1854(嘉永7)刊	木版、紙	18.0×10.0	
19	山中人饒舌 下巻	田能村竹田	1854(嘉永7)刊	木版、紙	18.0×10.0	
20	山中人饒舌版木	田能村竹田	1835(天保6)	板	15.6×48.5	
2章 田能村竹田の知友たち						
21	潟染山水図	頼山陽	1827(文政10)	紙本墨画	29.1×26.8	片岡辰市コレクション
22	山水図	浦上玉堂	江戸時代後期頃	紙本墨画淡彩	17.4×17.2	片岡辰市コレクション
23	春琴帖(亀齡軒集帖)	浦上春琴	1833(天保4)	紙本墨画淡彩ほか	28.2×18.3	片岡辰市コレクション
24	山水画帖	岡田半江	1836(天保7)	紙本墨画淡彩ほか	各23.9×28.7	片岡辰市コレクション
25	梅邨春晴図	岡田半江	江戸時代後期頃	紙本墨画淡彩	19.4×13.4	片岡辰市コレクション
26	梅花書屋図	岡田半江	江戸時代後期頃	紙本墨画淡彩	11.5×10.0	片岡辰市コレクション
27	秋江独釣図	高橋草坪	1831(天保2)頃	絹本墨画淡彩	126.0×43.5	
28	寒江独釣図	高橋草坪	1832(天保3)	紙本墨画淡彩	135.5×59.3	
29	花卉図	高橋草坪	文政後期頃	紙本墨画淡彩	129.2×51.6	
30	花卉図	高橋草坪	文政後期頃	紙本墨画淡彩	128.8×51.4	
31	秋景山水図	帆足杏雨	天保前期頃	紙本墨画淡彩	56.3×67.7	片岡辰市コレクション
32	暮泛細江図	帆足杏雨	1833(天保4)	紙本墨画淡彩	14.9×67.0	
33	雪夜読書図*	帆足杏雨	1845-60 (弘化2-安政7)頃	紙本墨画淡彩	189.2×59.3	
34	花鳥山水図押絵貼屏風*	帆足杏雨	1857(安政4)	絹本墨画淡彩	各126.2×52.0	
35	竹田帖(亀齡軒集帖)	田能村竹田	1832(天保3)	紙本墨画淡彩ほか	27.5×18.4	片岡辰市コレクション
36	雲華帖(亀齡軒集帖)	末広雲華	1832(天保3)	紙本墨画ほか	27.5×18.4	片岡辰市コレクション
37	山水画冊	高橋草坪	1832(天保3)	紙本墨画淡彩ほか	各26.5×18.9	片岡辰市コレクション
38	東氏陶窓図	帆足杏雨	1832(天保3)頃	紙本墨画淡彩	15.3×31.2	

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年(西暦)	技法・材料	作品サイズ	来歴ほか
39	小鹿田焼 鉄絵菊文徳利	不詳	19世紀後半～20世紀前半頃	陶器	20.5×8.0	
40	小鹿田焼 蘭文徳利	不詳	19世紀後半～20世紀前半頃	陶器	16.5×5.8、 16.5×6.0	
41	竹田荘詩書	頼山陽	1818(文政元)	紙本墨書	25.0×44.0	
3章 豊前・豊後の藩絵師						
42	鶏・牡丹・雉子	片山九畹	江戸時代後期頃	紙本墨画着色	各105.5×41.4	
43	鶴亀三友図*	大西圭斎	江戸時代後期頃	絹本墨画淡彩	各151.3×31.4	
44	蟹集汀青々図	田中田信	1817(文化14)	紙本墨画淡彩	126.3×40.3	
45	山水図*	十市石谷	1853(嘉永6)	絹本墨画	134.4×34.2	
46	勿来関図	木崎隆川	江戸時代後期頃	絹本墨画着色	84.0×32.0	
47	白水瀧図	木崎隆川(二代)	幕末-明治初期頃	紙本墨画淡彩	66.0×88.2	
48	竹に鶴図*	松平近涛	1829(文政12)	紙本墨画淡彩	97.5×32.0	
49	太公望図	淵野真斎	江戸時代後期頃	紙本墨画淡彩	29.0×64.5	
50	陽目瀑図	淵野桂僊	1879(明治12)	紙本墨画	134.3×47.3	
51	山水図	津田小石	1868(明治元)	紙本墨画	23.7×17.6	
52	懸崖蘭竹図	明石秋室	江戸末期頃	紙本墨画	33.4×24.2	
4章 浮世絵競演 歌川派と吉原真龍						
53	観梅図	歌川豊春	寛政期頃	絹本墨画着色	55.0×114.0	
54	美人図	吉原真龍	江戸時代末期頃	絹本墨画着色	121.0×49.4	
55	美人と子供*	吉原真龍	江戸時代末期頃	絹本墨画着色	114.4×51.4	
56	官女図	吉原真龍	江戸時代末期頃	絹本墨画着色	各102.4×36.5	
57	紫式部之図	吉原真龍	江戸時代末期頃	紙本墨画着色	100.9×28.8	
58	美人と犬*	吉原真龍	江戸時代末期頃	絹本墨画着色	125.7×55.2	
59	雪中美人図*	吉原真龍	江戸時代末期頃	紙本墨画着色	106.5×47.1	
60	東都名所 両国夕すゝみ	歌川広重	弘化末-嘉永中期頃	木版・紙	豎大判三枚続	
61	新板浮絵 田子ノ浦春の富士	歌川豊春	安永-天明期頃	木版・紙	横大判	
62	絵本東菫郎 上巻	歌川豊広	1804(文化元)	木版・紙	21.1×15.5	
63	絵本東菫郎 下巻	歌川豊広	1804(文化元)	木版・紙	21.1×15.5	
64	すみ町松葉屋内 粧	歌川豊国	寛政期頃	木版・紙	豎大判	
65	豊国漫画図絵 蛇丸	歌川国貞(三代豊国)	1860(万延元)	木版・紙	豎大判	
66	六十余州名所図会 豊前羅漢寺下道	歌川広重	1854(安政元)	木版・紙	豎大判	
67	通俗水滸伝豪傑百八人 一個 金銭豹子湯隆	歌川国芳	文政後期頃	木版・紙	豎大判	
5章 近世から近代へ 大分の日本画						
68	十長生図	田能村直入	1898(明治31)	絹本墨画	150.2×48.5	
69	以芸適情帖*	田能村直入	1879(明治12)	絹本墨画淡彩	19.4×17.7	
70	竹田居士書画草帖*	田能村直入	明治前期頃	紙本墨画淡彩	17.6×12.4	
71	田能村竹田像	首藤雨郊	1935(昭和10)	紙本墨画淡彩	126.6×22.9	
72	田能村竹田像	渡邊長男	大正-昭和初期	石膏	31.0×24.5×24.5	
73	寺のある風景	福田平八郎	1916(大正5)頃	紙本彩色	137.0×53.5	

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年(西暦)	技法・材料	作品サイズ	来歴ほか
74	月	高山辰雄	1953(昭和28)	絹本彩色	121.0×151.5	第9回日展
75	一軒の家	高山辰雄	1988(昭和63)	紙本彩色	172.0×215.0	第20回改組日展
76	風の音	高山辰雄	2000(平成12)	紙本彩色	233.0×173.0	第32回改組日展
77	山響	高山辰雄	1956(昭和31)	紙本彩色	63.9×85.3	第6回芝英会展
78	夕桜	正井和行	1996(平成8)	紙本彩色	200.0×160.0	第28回改組日展
79	那智	正井和行	1980(昭和55)	紙本彩色	220.0×151.7	第12回改組日展
80	石	正井和行	1960(昭和35)	紙本彩色	134.0×144.5	
81	峻	岩澤重夫	1976(昭和51)頃	紙本彩色	129.4×79.4	
82	耶馬溪晩秋	片多徳郎	1917(大正6)	油彩・画布	69.0×198.5	
83	耶馬溪風景	田川豊山	1933(昭和8)	紙本彩色	210.5×239.5	
84	耶馬溪	岩澤重夫	平成期	墨、紙	21.0×40.0	
85	山国川Ⅲ	岩澤重夫	1989(平成元)頃	鉛筆、彩色、紙	18.5×23.0	
86	山国川	岩澤重夫	1989(平成元)	ペン、彩色、紙	12.5×72.1	
87	天響水心*	岩澤重夫	1990(平成2)	紙本彩色	182.0×1456.0	現代日本画の俊英展 岩澤重夫展
88	耶馬溪*	麻生珠溪	明治後期	絹本彩色	156.6×84.0	
89	限りなき大分 槌の響 (耶馬溪・山国川)	高山辰雄	1981(昭和56)	リトグラフ・紙	38.2×55.2	「限りなき大分-その十景」発行記念展

関連事業1

びびコレクション展オープニングレクチャー

日 時: 2023年4月14日(金) 14:00~15:00

参加者: 10名

関連事業2

学芸員によるギャラリートーク

日時と参加者: 2023年4月23日(日) 7名、5月14日(日) 10名、5月28日(日) 20名、6月11日(日) 10名、6月25日(日) 18名
14:00~15:00

コレクション展Ⅱ My Favorite Things 美術家たちのお気に入り

〔前期〕6月29日(木)～7月25日(火)

〔後期〕7月27日(木)～9月3日(日)

休展日：7月26日(水)



B1 ポスター

愛猫家として知られる彫刻家・朝倉文夫が猫をモチーフとした作品を数多く制作したように、身近な生き物や草花、風景などお気に入りのものを繰り返し作品のモチーフにした美術家たちは少なくない。日本画家・福田平八郎にとっての魚、彫刻家・山本常一にとっての鳥、洋画家・中山忠彦にとっての西洋アンティーク衣装。いずれも彼らが繰り返し作品のモチーフとしたお気に入りであるが、これらのモチーフとの出会いは、彼らにとってかけがえのないものとなり、その芸術を大きく飛躍させた。本展は、それぞれの美術家たちの創作の原点となったお気に入りのモチーフを紹介した。

また、「朝倉文夫生誕140周年記念 猫と巡る140年、そして現在」に関連した特集展示として朝倉文夫の二人の娘、摂と響子をはじめ、兄の渡辺長男や弟子の日名子実三など、朝倉文夫を取り巻く美術家たちの作品を紹介した。

開館時間 10:00～19:00

金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

会場 大分県立美術館 3階 コレクション展示室

観覧料 一般300(250)円/大学・高校生200(150)円

※()内は有料入場20名以上の団体料金

※中学生以下は無料

※大分県芸術文化友の会びび KOTOBUKI無料、TAKASAGO 無料、UME団体料金

出品目録

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年(西暦)	技法・材料	作品サイズ	出品歴等
C 1 [My Favorite Things 福田平八郎]						
1	福田平八郎	游鯉*	1921 [大正10]	絹本彩色	52.1×74.8	
2		鯉*	1922 [大正11] 頃	絹本彩色	60.8×71.4	
3		草河豚・鯉	1924 [大正13] 頃	絹本彩色	88.3×100.9	
4		鮎*	1935 [昭和10]	絹本彩色	59.0×95.5	第1回京都市展
5		鮎	1952 [昭和27]	紙本彩色	51.4×72.4	第5回彩交会展
6		游鯉	1954 [昭和29]	紙本彩色	42.0×68.6	東西大家展
7		海魚	1963 [昭和38]	紙本彩色	42.8×58.5	
8		游鮎	1965 [昭和40]	紙本彩色	49.5×69.5	
9		鯉	1969 [昭和44]	紙本彩色	43.0×58.0	第22回彩交会展
10		鯉	大正期	墨、彩色、紙	54.6×79.1	
11		鯉	不詳	墨、鉛筆、彩色、紙	40.2×50.5	
12		紅白鯉	1952 [昭和27]	鉛筆、彩色、紙	39.3×53.3	
13		写生帖	大正-昭和			
14		鮎	1926 [大正15]	墨、彩色、紙	28.8×38.0	

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年(西暦)	技法・材料	作品サイズ	出品歴等
15		金魚	1921 [大正10]	墨、彩色、紙	27.2×38.5	
16		鰻	1926 [大正15]	鉛筆、墨、彩色、紙	21.8×38.2	
17		甘鯛	1950 [昭和25]	鉛筆、彩色、紙	39.4×53.3	
18		鮎	1950 [昭和25]	墨、鉛筆、彩色、紙	53.0×39.6	

C 2 [My Favorite Things 日本画]

19	正井和行	湖北	1989 [平成元]	紙本彩色	154.0×213.0	第21回改組日展
20		濤	1978 [昭和53]	紙本彩色	162.5×220.5	第10回改組日展
21		送り火	1994 [平成6]	紙本彩色	215.0×160.0	第26回改組日展
22	岩澤重夫	晨	1973 [昭和48]	紙本彩色	197.0×170.0	第5回改組日展
23	高山辰雄	牡丹(ガラス器に)	1989 [平成元]	絹本彩色	117.5×89.0	高山辰雄展
24		牡丹	1995 [平成7]	絹本彩色	118.0×89.1	
25	木下章	萩花	1985 [昭和60]	紙本彩色	149.0×200.5	京展

C 3 [此君礼賛-おおいた竹ものがたり vol.6 マイフェイバリット編組/技法]

26	佐藤竹邑齋	縄六ツ目壺手付花籠	大正末期-昭和初期	竹、籐、漆	49.9×29.3	
27	後藤竹交齋	花籃	不詳	竹、籐、漆	43.0×21.0	
28	佐藤竹蘭	仿古花籃	不詳	竹、籐、漆	38.0×12.8	
29		舟型花籃	不詳	竹、漆	22.0×30.0×47.5	
30	生野祥雲齋	舟型盛籃	1939 [昭和14]	竹、籐、漆	26.0×30.0×39.0	
31	福田勇三郎	白竹乱れ編み籠	不詳	竹	30.0×40.5×38.0	
32	福田竹勇齋	一楽編壺型花籠	不詳	竹、漆	35.5×35.5	
33	渡辺勝竹齋	網代文庫	昭和後期	竹、籐、漆	12.5×36.5×28.4	
34	谷水光齋	花籃	不詳	竹、籐、漆	28.5×28.0	
35	渡辺勝竹齋	編み替網代編衣裳籃	昭和後期	竹、籐	13.0×69.6×38.0	
36	市原華雲齋	網代折返盛籠	1975 [昭和50]	竹、籐	14.0×48.0	10周年記念西部工芸展 日本工芸会賞
37	岡崎竹邦齋(二代)	みじん編六角花籃	1978 [昭和53]	竹、籐	12.8×37.5	第25回日本伝統工芸展
38	梶原光峰	花籃 明り	1995	竹、籐	39.0×23.4×31.7	第42回日本伝統工芸展
39	末村笙文	鯰花籃	不詳	竹、漆	22.0×18.5×79.0	
40	田辺竹雲齋(三代)	輪象*	昭和40年代前半	竹、籐	12.0×径65.0	田邊竹雲齋竹芸三代展
41	前田竹房齋	竹根手付花籃	不詳	竹、籐	36.0×31.5×47.0	
42	早川尚古齋(五世)	透文様盛物籃*	1996	竹、籐	13.0×51.0	第43回日本伝統工芸展 日本工芸会保持者賞
43	飯塚琅玕齋	花籃 壽	1931 [昭和6]	竹、籐	21.0×34.0	
44	前田竹房齋(二代)	豊栄重編方花籃	昭和後期	竹、籐	33.5×12.0×18.0	
45	生野祥雲齋	竹干菓子盆	不詳	竹、漆	9.0×24.5×27.0	
46	此君亭工房	さ>舟	昭和40年代	竹、籐、カシュー塗料	5.1×8.0×17.7	
47	平沼浄	竹乾漆ひさご形茶器	昭和40年代頃	竹、漆、象牙	8.2×5.4	
48		竹乾漆五角くづし 竹香合	昭和40年代頃	竹、漆	4.0×5.5×6.5	

C 4-1 [My Favorite Things 洋画・彫刻]

49	藤田嗣治	裸婦	1932 [昭和7]	彩色、紙	49.0×85.0	
50	モイズ・キスリング	ミモザ	1945	油彩・画布	72.0×92.0	
51	モーリス・ユトリロ	オルジャン通り	1915頃	油彩・画布	60.0×73.0	

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年(西暦)	技法・材料	作品サイズ	出品歴等
52	中山忠彦	モラヴィアの装い	1975 [昭和50]	油彩・画布	162.1×112.0	第7回改組日展
53		青衣	1990 [平成2]	油彩・画布	162.1×97.0	第22回改組日展
54		ターコイズブルー	2000 [平成12]	油彩・画布	162.0×112.0	第32回改組日展
55		黒扇	1997 [平成9]	油彩・画布	162.0×130.5	第29回改組日展
56	江藤純平	オリーブと海	1978 [昭和53]	油彩・画布	112.2×145.5	第10回改組日展
57	山本常一	夜の証	1974 [昭和49]	ブロンズ	44.0×18.5×20.0	74現代彫刻20人展
58		オンドリ	1958 [昭和33]	ブロンズ	39.5×46.0×24.0	第3回現代日本美術展
59		鶉	1978 [昭和53]	ブロンズ	54.2×17.0×24.5	
60		素描	1950-1960年代			

C4-2 [朝倉文夫を取り巻く美術家たち]

61	日名子実三	水着の女(仮題)	1920-1930年代	石膏	30.0×35.0×25.0	
62		女	1930 [昭和5]	ブロンズ	56.0×42.0×41.0	第4回構造社展
63		夢	1927 [昭和2]	石膏	44.0×40.0×38.0	第1回構造社展
64	渡辺長男	驚き	1904 [明治37]	石膏	27.0×11.5×12.2	三四会例会
65	朝倉響子	椅子	1977 [昭和52]	ブロンズ	112.0×80.0×72.0	
66		S嬢	2005 [平成17]	ブロンズ	44.0×60.0×33.0	
67		アシュリー	1995 [平成7]	ブロンズ	45.0×60.0×35.0	
68		ナオミ	1993 [平成5]	ブロンズ	165.0×60.0×70.0	
69	朝倉摂	裸婦A	1950 [昭和25]	紙本彩色	114.0×144.0	第3回創造美術展
70		仲間	1960 [昭和35]	彩色・画布	131.0×197.0	第4回日本現代美術展
71		何かが始まった	1965 [昭和40]	彩色・板	183.0×261.0	第8回日本国際美術展
72		幸せの外の不幸せ	1964 [昭和39]	彩色・板	164.0×229.5	第27回新制作展

関連事業1

学芸員によるびびコレクション展オープニングレクチャー

日 時：6月29日(木) 14:00~15:00

対 象：大分県芸術文化友の会「びび」会員

参 加 費：無料

参 加 者：7人

関連事業2

学芸員によるギャラリートーク

日時と参加者：7月9日(日) 14名 13:00~、

7月23日(日) 11名、8月6日(日) 13名、8月20日(日) 9名 14:00~15:00

参 加 費：無料(要展覧会観覧券)

コレクション展Ⅲ わたしが主役！OPAM秋の名品展

〔前期〕9月7日(木)～10月10日(火)
 〔後期〕10月12日(木)～11月12日(日)
 休展日：10月11日(水)



B1 ポスター

大分県立美術館は大分県出身やゆかりの作家を中心とした約5,000点にのぼる美術作品や資料を収蔵し、年間を通してその魅力を発信しています。

今年の名品展は秋の開催。「わたしが主役！OPAM秋の名品展」と題して、様々なジャンルからOPAMコレクションの名品をご紹介します。

本展の前半では、「作品中の主役＝画題」に注目して、花卉や鳥獣など多くの人に好まれた画題を近世から近代までの日本絵画を中心にご紹介します。

また後半では南海コレクションをはじめとした西洋絵画の名品や、宇治山哲平ら大分の近代洋画も展示いたします。

華やかなコレクションの名品をぜひお楽しみください。

開館時間 10:00～19:00

金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

会場 大分県立美術館 3階 コレクション展示室

観覧料 一般300(250)円/大学・高校生200(150)円

※()内は有料入場20名以上の団体料金

※中学生以下は無料

※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料、TAKASAGO 無料、UME団体料金

出品目録

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年(西暦)	技法・材料	作品サイズ	来歴ほか
1章 翎毛画対決!						
1	仙鶴和鳴図	淵上旭江	江戸時代後期頃	絹本墨画淡彩	45.0×57.1	
2	寿老双鶴図	寿老図:狩野了承 双鶴図:安藤梅峯	江戸時代後期頃	絹本墨画淡彩	各101.5×39.3	
3	猿猴掛樹図	田能村竹田	文政後期頃	紙本墨画淡彩	143.0×38.9	
4	猿	西山翠嶂	昭和初期頃	絹本彩色	62.5×72.1	
5	孔雀図	岸連山	江戸時代末期頃	紙本墨画淡彩	57.3×56.3	
6	花鳥図	諫山麗吉	1903(明治36)	紙本墨画彩色	131.8×90.5	
7	群熊図*	狩野保国	江戸時代末期頃	紙本着色	156.4×360.8	
8	梅花宿鳥図	田能村竹田	1829(文政12)	紙本墨画淡彩	110.8×30.0	
9	萬季平安雙寿齊眉図	田能村直入	1894(明治27)	絹本墨画着色	129.7×51.7	
10	犬之図	森徹山	江戸時代後期頃	絹本墨画淡彩	68.3×42.1	
11	子犬	福田平八郎	1950(昭和25)	色鉛筆、彩色、紙	39.5×53.0	
12	二匹の仔犬	高山辰雄	1955(昭和30)	紙本彩色	58.0×74.5	第5回未更会展
13	淋雨虎に竹図	小田海樞	江戸時代後期頃	絹本墨画淡彩	100.0×36.8	

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年(西暦)	技法・材料	作品サイズ	来歴ほか
14	虎図*	麻生珠溪	1902(明治35)	絹本彩色	121.5×51.2	
15	鳩	河合徳夫	2012(平成24)	磁器	78.0×346.5	河合徳夫展(京都高島屋)

2章 花卉図のひろがり

16	花卉図	帆足杏雨	1831(天保2)	紙本墨画淡彩	125.5×55.8	
17	花卉図*	賀来飛霞	1892(明治25)	絹本墨画淡彩	131.3×51.8	
18	花卉図襖	高橋草坪	1830(天保元)頃	紙本墨画淡彩	各169.0×86.4	
19	毯子いろは紋着物	古澤万千子	1993(平成5)	絹、型絵染、絞染、描絵	163.0×135.0	第67回国展
20	枇杷棲禽図	田近竹邨	1898(明治31)	絹本墨画着色	146.5×35.3	
21	四君子図	平野五岳	1874(明治7)	紙本墨画	125.0×49.7	
22	梅月図	菅井梅閑	1840(天保11)	絹本墨画	114.2×36.7	
23	広園晩夏図	児玉蘆香	1893(明治26)	絹本墨画着色	148.5×50.5	
24	万緑	古澤万千子	1973(昭和48)	絹、型絵染、絞染、描絵	163.0×135.0	
25	蓮華、蝸牛、ナメクジ、カナブン	福田平八郎	1926(大正15)	墨、彩色、紙	55.2×39.4	
26	蛙、鯰	福田平八郎	1925(大正14)	墨、彩色、紙	55.0×78.0	
27	豌豆、蟻ほか	福田平八郎	1925(大正14)	墨、彩色、紙	78.5×55.0	
28	金魚、鯉他	福田平八郎	1926(大正15)	墨、鉛筆、彩色、紙	55.0×79.5	
29	鶏頭	福田平八郎	1920(大正9)	墨、彩色、紙	78.0×54.8	
30	梅水仙橋図	高橋草坪	天保初年頃	紙本墨画淡彩	118.3×34.4	
31	花卉図	高橋草坪	文政後期頃	紙本墨画淡彩	129.2×51.6	
32	花卉図	高橋草坪	文政後期頃	紙本墨画淡彩	129.2×51.6	
33	花卉図	高橋草坪	文政後期頃	紙本墨画淡彩	128.8×51.5	
34	花卉図	高橋草坪	文政後期頃	紙本墨画淡彩	128.9×51.4	
35	花卉図	高橋草坪	文政後期頃	紙本墨画淡彩	128.8×51.4	
36	花卉図*	高橋草坪	文政後期頃	紙本墨画淡彩	128.8×51.3	

竹工藝特集展示 此君礼賛 Vol.7 テーマ:竹工藝の新収蔵品

37	櫛目花籠	山口明	1980(昭和55)	竹、籐	46.5×40.0	第16回大分県美術展OG賞
38	花籃 波の穂	安倍基	1983(昭和58)	竹、籐、漆	16.5×36.0	第30回日本伝統工芸展
39	千鳥花籃	梶原光峰	1992(平成4)	竹、籐、漆	26.7×20.7×25.3	第28回大分県美術展OG賞
40	花籠 光波	梶原光峰	1989(平成元)	竹、籐、漆	30.0×37.0	
41	舞	森上智	1988(昭和63)	竹、籐、漆	43.5×24.0×30.0	第20回改組日展
42	真垣透かし編み花籃「方正」*	田辺竹雲齋(四代)	2018(平成30)	竹、漆	17.0×70.0×20.0	第48回日本伝統工芸近畿展
43	四つ目編盛器*	渡辺竹清(二代)	1999(平成11)	竹、籐、漆	10.0×30.0×55.0	
44	華鬘結び盛籠	植松竹邑	1978(昭和53)	竹、籐、漆	9.3×30.5	第25回日本伝統工芸展
45	杣*	宮崎珠太郎	昭和後期	竹、籐	18.0×51.3	
46	紫竹盛籠 田里	生野祥雲齋	1964(昭和39)	竹	21.0×34.0	第3回日本現代工芸美術展
47	白竹の籠 花萼*	生野徳三	2016(平成28)	竹	43.0×36.7	改組 新 第3回日展
48	白竹の籠 流線*	生野徳三	2018(平成30)	竹	28.5×77.5	改組 新 第5回日展
49	白竹の籠 ほころぶ*	生野徳三	2019(令和元)	竹	29.5×50.0	改組 新 第6回日展
50	漣橋VI*	中臣一	2017(平成29)	竹、漆	82.5×25.0×23.0	
51	Prism Ellipse: space*	中臣一	2022(令和4)	竹、籐	55.5×50.5×48.5	
52	Frill, cloud 03*	中臣一	2021(令和3)	竹、漆	34.5×78.5×30	
53	竹花器はばたく	宮崎珠太郎	1960(昭和35)	竹、籐	73.0×62.0×70.0	第3回日展

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年(西暦)	技法・材料	作品サイズ	来歴ほか
54	拡がり II	宮崎珠太郎	1968(昭和43)	竹、籐、鉄	140.0×29.0×120.0	第11回日展
3章 南海コレクションと大分の抽象作品						
55	ミモザを配する草花	児島善三郎	1955(昭和30)頃	油彩・画布	53.0×45.0	
56	競馬場	キース・ヴァン・ドンゲン	制作年不詳	油彩・画布	54.0×65.0	
57	モーツァルト	ラウル・デュフィ	1941	油彩・画布	73.0×60.0	
58	掛け皿とばら	中川一政	制作年不詳	油彩・画布	91.0×73.0	
59	アンチープの風景	パブロ・ピカソ	1965	油彩・画布	116.0×196.0	
60	楽器を奏でる従者と女性	マリー・ローランサン	制作年不詳	油彩・画布	81.0×100.0	
61	カシスのナナ	ジュール・バスキン	1926	油彩・画布	80.0×65.0	
62	夢見る少女	カイク・スーティン	制作年不詳	油彩・画布	41.0×33.0	
63	婦人像	モイーズ・キスリング	制作年不詳	油彩・画布	41.0×33.0	
64	母と子	マルク・シャガール	1973年頃	油彩・画布	63.0×46.0	
65	白いコルサージュの女	ピエール・ボナール	1922	油彩・画布	65.0×50.0	
66	座る裸婦	ルイ・ヴァルタ	1897	油彩・画布	130.0×97.0	
67	白い衣裳の女	キース・ヴァン・ドンゲン	制作年不詳	油彩・画布	116.0×73.0	
68	王朝(絵画No.358)	宇治山哲平	1974(昭和49)	油彩・画布	146.0×146.0	第48回国展
69	弾む	宇治山哲平	1972(昭和47)	油彩・画布	162.0×1430.0	宇治山哲平展 (東京セントラル美術館)
70	やまごころ	宇治山哲平	1986(昭和61)	油彩・画布	162.3×131.0	第60回国展
71	作品	佐藤敬	1957(昭和32)	油彩・画布	81.0×100.0	
72	切線	佐藤敬	1956(昭和31)	油彩・画布	146.0×116.0	56サロン・ド・メ
73	二重空間	佐藤敬	1970(昭和45)	油彩・画布	162.0×130.0	万国博美術展
74	横たわる人体“サークル”	ヘンリー・ムーア	1983	ブロンズ	43.0×89.0×33.0	
75	婉	宇治山哲平	1977(昭和52)	油彩・画布	130.5×97.5	個展

関連事業1

びびコレクション展オープニングレクチャー
 日 時:2023年9月7日(木) 14:00~15:00
 参 加 者:15名

関連事業2

学芸員によるギャラリートーク
 日時と参加者:9月10日(日)15名、9月24日(日)13名、10月15日(日)15名、10月29日(日)3名、11月12日(日)3名
 14:00~15:00

コレクション展Ⅳ 暮らしと美術～日常のひとこま～

〔前期〕2023年11月16日(木)～2023年12月19日(火)

〔後期〕2023年12月21日(木)～2024年1月28日(日)

休展日：2023年12月20日(水)



B1 ポスター

本展は、開催中の企画展〈テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本〉にあわせて企画したものである。所蔵品の中から日常の一場面を題材とする美術品と資料を選び、人びとの様々な暮らしを紹介した。

例えば、高山辰雄による《タベ》(1942年)と《浴室》(1946年)は、テルマエと日本の浴室を比べることができる作品だった。また、上村松園の屏風からは、江戸時代の月蝕の楽しみ方をうかがうことができる。

工芸の分野では、重要無形文化財に指定された小鹿田焼の素朴な形と落ち着いた色合いを紹介した。

開館時間 10:00～19:00

金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

会場 大分県立美術館 3階 コレクション展示室

観覧料 一般300(250)円/大学・高校生200(150)円

※()内は有料入場20名以上の団体料金

※中学生以下は無料

※大分県芸術文化友の会びび KOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、UME団体料金

出品目録

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年(西暦)	技法・材料	作品サイズ	出品歴等
I 日常のひとこま						
1	港町風景	首藤雨郊	1937[昭和12]	紙本彩色	197.0×184.0	
2	月蝕の宵	上村松園	1916[大正5]	絹本彩色	各158.3×186.7	第10回文展
3	閑庭	池田栄廣	1953[昭和28]	紙本彩色	180.0×210.0	第38回再興院展
4	染彩絹	池田栄廣	1954[昭和29]	紙本彩色	241×211	第39回院展 奨励賞白寿賞
5	凧	岩澤重夫	1978[昭和53]	紙本彩色	176.0×165.0	第10回改組日展
6	茶室	正井和行	1957[昭和32]	紙本彩色	164.0×119.0	第13回日展
7	並倉(柳川)	朝倉美彌子	2006[平成18]	紙本彩色	170.0×210.0	再興第91回院展
II 生きることへの問いかけ						
8	街のはずれ	高山辰雄	1976[昭和51]	紙本彩色	170.0×171.0	第8回改組日展
9	部屋の中	高山辰雄	1982[昭和57]	紙本彩色	166.0×209.0	第14回改組日展
10	縫う	高山辰雄	1987[昭和62]	紙本彩色	222.0×161.5	第19回改組日展
11	トラック トレイラー	高山辰雄	1996[平成8]	紙本彩色	230.0×165.0	第28回改組日展
12	無矣無矣	平櫛田中	1907[明治40]	木	50.5×29.0×25.0	東京勲業博覧会

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年(西暦)	技法・材料	作品サイズ	出品歴等
13	夕べ	高山辰雄	1942 [昭和17]	紙本彩色	104.0×57.3	第2回一采社展
14	たべる	高山辰雄	1946 [昭和21]	紙本彩色	76.1×60.9	第5回一采社展
15	浴室	高山辰雄	1946 [昭和21]	紙本彩色	192.5×196.5	第2回日展
Ⅲ 四季のうつろい						
16	豊山豊水 春 津江溪春色	岩澤重夫	1991 [平成3]	紙本彩色	60.5×40.8	リトグラフ集《豊山豊水》 原画
17	豊山豊水 夏 日田火水の宴	岩澤重夫	1991 [平成3]	紙本彩色	60.5×40.8	リトグラフ集《豊山豊水》 原画
18	豊山豊水 秋 由布の朝	岩澤重夫	1991 [平成3]	紙本彩色	72.7×49.9	リトグラフ集《豊山豊水》 原画
19	豊山豊水 冬 雪の久住	岩澤重夫	1991 [平成3]	紙本彩色	72.7×50.2	リトグラフ集《豊山豊水》 原画
20	国東半島図	阿南東林	1948 [昭和23]	絹本墨画淡彩	124.5×42.5	
21	嵐峡惜春*	高倉観崖	1940 [昭和15]	絹本彩色	140.7×42.5	
22	淀江遅日	高倉観崖	1938 [昭和13]	絹本彩色	142.2×42.8	個展
23	浪聲潮風図	高倉観崖	1938 [昭和13]	絹本彩色	144.0×43.0	
24	庄内風景	首藤雨郊	制作年不詳	絹本彩色	46.5×56.1	
25	谿山紅葉	竹内栖鳳	1912 [大正元]	絹本彩色	69.2×86.1	
26	黒部溪谷之図	衛藤晴邨	制作年不詳	絹本彩色	145.0×50.4	
27	瑞雪喜雀図	幸松春浦	1930年代	絹本彩色	141.2×36.8	
28	蓬莱山図	河村文鳳	江戸時代後期頃	絹本墨画淡彩	103.3×41.9	
29	松鶴・旭日亀	松村景文	1835 [天保6]	絹本墨画淡彩	各107.0×41.4	
30	龍虎図	安藤梅峯	江戸時代後期頃	紙本墨画	各122.2×49.7	
31	乾漆根来輪花鉢	山永光甫	1969 [昭和44]	漆、乾漆	9.6×28.5	第16回日本伝統工芸展
32	乾漆輪花香炉盆	山永光甫	1955 [昭和30]	乾漆、溜塗	20.0×38.0	
33	乾漆食籠	山永光甫	1938 [昭和13]	漆、乾漆	25.0×35.0	
34	乾漆香爐盆	山永光甫	制作年不詳	乾漆、朱塗	18.0×30.0×30.0	
35	乾漆輪花彫菓子器	山永光甫	1933 [昭和8] 頃	漆、乾漆	24.5×26.7	
36	乾漆椀	山永光甫	制作年不詳	漆、乾漆	9.5×10.5	
37	小鹿田焼 飴釉流掛け文蓋付壺	作者不詳	19世紀後半 ~20世紀前半頃	陶器	21.0×18.0	
38	千代田之大奥 入浴	橋本周延	1895 [明治28]	木版・紙	竪大判三枚続	
39	湯げ	鳥居言人	1929 [昭和4]	木版・紙	46.3×30.0	
40	小鹿田焼 筒描き文道行徳利	作者不詳	19世紀後半 ~20世紀前半頃	陶器	30.0×14.0	
41	小鹿田焼 黒釉白点文蓋付碗	作者不詳	19世紀後半 ~20世紀前半頃	陶器	8.3×11.6、 8.1×11.8	
42	小鹿田焼 飴釉筒描き藤文口付徳利	作者不詳	19世紀後半 ~20世紀前半頃	陶器	20.7×22.0	
43	千代田之大奥 哥合	橋本周延	1895 [明治28]	木版・紙	竪大判三枚続	
Ⅳ 日々の暮らし						
44	犬のいる風景	糸園和三郎	1941 [昭和16]	油彩・画布	135.0×97.0	第2回美術文化協会展
45	アパート	糸園和三郎	1954 [昭和29]	油彩・画布	80.0×99.5	第18回自由美術家協会展
46	空と水と地と人と *	糸園和三郎	1970 [昭和45]	油彩・画布	180.0×226.0	第1回瀟の会

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年(西暦)	技法・材料	作品サイズ	出品歴等
47	ブランコの老人	糸園和三郎	1979 [昭和54]	油彩・画布	181.0×160.0	第6回濤の会展
48	だるま船	糸園和三郎	1976 [昭和51]	油彩・画布	97.0×130.3	第7回樹展
49	雨*	糸園和三郎	1980 [昭和55]	油彩・画布	60.6×72.7	
50	坐像	荒井龍男	1933 [昭和8]	油彩・画布	80.8×100.0	第12回朝鮮美術展
51	パンを持つ子*	佐藤 敬	1948 [昭和23]	油彩・画布	61.0×46.0	
52	金魚*	佐藤 敬	1949 [昭和24]	油彩・画布	72.8×61.0	
53	少年像	北川民次	1974 [昭和49]	油彩・画布	81.0×65.0	
54	静物	長野新一	1923 [大正12]	油彩・画布	65.5×50.5	
55	秋果図	片多徳郎	1929 [昭和4]	油彩・画布	38.0×71.0	第10回帝展
56	黄菊白菊*	片多徳郎	1909 [明治42]	油彩・画布	80.5×65.5	第4回文展
57	午休み	片多徳郎	1926 [昭和元]	油彩・画布	91.5×65.5	第7回帝展
58	清姿	権藤種男	1946 [昭和21]	油彩・画布	73.5×61.0	第1回大分県美術展
59	T嬢の像	権藤種男	1947 [昭和22]	油彩・画布	90.9×72.7	第3回大分県美術展
60	洗濯	保田善作	1925 [大正14]	油彩・画布	90.0×116.0	
61	緑蔭散髪	菅一郎	1942 [昭和17]	油彩・画布	130.3×97.0	第5回新文展
62	S氏像	江藤純平	1928 [昭和3]	油彩・画布	162.1×130.3	第9回帝展
63	母子像	江藤純平	1962 [昭和37]	油彩・画布	130.0×97.2	第5回新日展
64	羊飼いの少女	ジャン・フランソワ・ミレー	1862	エッチング・紙	32.0×23.5	
65	家路につく羊の群れ	ジャン・フランソワ・ミレー	制作年不詳	エッチング・紙	18.8×24.8	
66	『研鑽の書』: 鶏がいる農家の庭先	ウィリアム・ターナー	1809	エッチング・メゾチント・紙	17.9×26.0	
67	『研鑽の書』: 藁置き場	ウィリアム・ターナー	1808	エッチング・メゾチント・紙	18.3×25.4	
68	『研鑽の書』: 橋と牛	ウィリアム・ターナー	1807	エッチング・メゾチント・紙	18.2×26.4	
69	『研鑽の書』: 魚釣りをする若者	ウィリアム・ターナー	1811	エッチング・メゾチント・紙	17.9×26.2	
70	『研鑽の書』: ペンバリーの水車小屋	ウィリアム・ターナー	1809	エッチング・メゾチント・紙	18.2×26.4	
71	手紙	日名子実三	1928 [昭和3]	石膏	18.5×21.5×13.0	第2回構造社展
72	クインとジュエル	佐藤哲	2012 [平成24]	油彩・画布	162.0×162.0	

関連事業1

学芸員によるびびコレクション展オープニングレクチャー
日 時: 11月16日(木) 14:00~15:00
対 象: 大分県芸術文化友の会「びび」会員
参 加 費: 無料
参 加 者: 12名

関連事業2

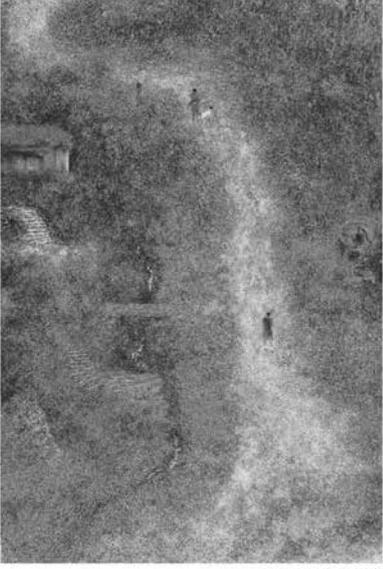
学芸員によるギャラリートーク
日時と参加者: 11月26日(日) 3名 13:00~13:45
2023年12月3日(日) 6名、17日(日) 7名、2024年1月14日(日) 13名、28日(日) 8名
14:00~15:00
参 加 費: 無料(要展覧会観覧券)

コレクション展Ⅴ 風景をめぐる アートで小旅行

〔前期〕2024年2月1日(木)～3月5日(火)

〔後期〕2024年3月7日(木)～3月31日(日)

休展日：2024年3月6日(水)



Tiny Trip
of Art

風景をめぐる

コレクション展Ⅴ
アートで小旅行

高山辰雄『霧の道』1998年

2024. 2.1 木 - 3.31 日 休展日 2024. 3. 6 水

10:00～19:00 金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

大分県立美術館 3階 コレクション展示室

観覧料 一般 300(250)円 / 大学・高校生 200(150)円

OPAM
Oita Prefectural Art Museum

B1 ポスター

大分県には、別府、湯布院、耶馬溪など風光明媚な場所が多くあります。県内外の画家たちは自然豊かな大分に魅了され、思い思いの方法で風景を描いてきました。今年度最後のコレクション展では、日本画、洋画、版画などから、実在の風景や自然、画家たちの心の風景を描いた作品をご紹介します。身近な土地を見つめ直したり、まだ見ぬ風景を探したり、「小旅行」にでかける気分で展示室を歩いてみましょう。

開館時間 10:00～19:00

金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

会場 大分県立美術館 3階 コレクション展示室

観覧料 一般300(250)円/大学・高校生200(150)円

出品目録

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年(西暦)	技法・材料	作品サイズ	出品歴等
I 風景と精神						
1	霧	正井和行	1974 [昭和49]	紙本彩色	174.0×235.0	第6回改組日展
2	茫	正井和行	1975 [昭和50]	紙本彩色	178.0×205.0	第7回改組日展
3	冬陽	岩澤重夫	1984 [昭和59]	紙本彩色	119.8×214.4	第16回改組日展
4	浜の朝	岩澤重夫	2005 [平成17]	紙本彩色	220.0×170.0	第37回改組日展
5	砂丘	岩澤重夫	1963 [昭和38]	紙本彩色	149.0×210.0	第6回新日展
6	阿蘇	箱崎陸昌	1989 [平成元]	紙本墨画彩色	175.0×570.0	第6回横の会
7	渦潮	箱崎陸昌	1990 [平成2]	紙本墨画彩色	145.5×210.0	第1回京都新聞日本画賞 展優秀賞
II 高山辰雄と風景						
8	遙かな濱邊	高山辰雄	2001 [平成13]	紙本彩色	各171.3×355.8	日月星辰高山辰雄展 2001
9	風の音	高山辰雄	2000 [平成12]	紙本彩色	233.0×173.0	第32回改組日展
10	由布の里道	高山辰雄	1998 [平成10]	紙本彩色	216.0×146.0	第30回改組日展

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年(西暦)	技法・材料	作品サイズ	出品歴等
11	夜の風景	高山辰雄	1997 [平成9]	紙本彩色	230.0×150.0	第29回改組日展
12	一軒の家	高山辰雄	1988 [昭和63]	紙本彩色	172.0×215.0	第20回改組日展

Ⅲ 日本画と版画

13	立石山田家真景図	松本古村	大正期頃	絹本墨画淡彩	128.4×40.3	
14	早春耶馬溪	吉田多希留	1930 [昭和5]	紙本墨画	136.2×41.2	
15	暁黄	衛藤晴邨	1927 [昭和2]	紙本墨画淡彩	120.0×145.0	第8回帝展
16	冬の日の叡山	首藤雨郊	1925 [大正14]	絹本彩色	150.0×210.0	第6回帝展
17	山里の春*	高倉観崖	1954 [昭和29]	紙本彩色	157.0×161.5	
18	耶馬溪	橋口五葉	1918 [大正7]	木版・紙	37.3×50.3	
19	五色原	吉田博	1926 [昭和元]	木版・紙	24.8×37.3	
20	別府乃朝	川瀬巴水	1928 [昭和3]	木版・紙	36.3×24.0	
21	別府の夕	川瀬巴水	1929 [昭和4]	木版・紙	26.0×23.9	
22	別府観海寺	川瀬巴水	1927 [昭和2]	木版・紙	26.0×23.9	
23	保戸島風景	武藤完一	1948 [昭和23]	エッチング・紙	35.0×30.0	
24	城下町の家	寺司勝次郎	1968 [昭和43]	木版・紙	118.0×91.0	第4回大分県美術展優賞
25	寒月	寺司勝次郎	1981 [昭和56]	木版・紙	99.0×79.5	コートダジュール国際絵画展
26	版画誌『鳩笛』1号	武田由平、他	1934 [昭和9]	木版・紙、冊子装	28.3×21.9	
27	晴れた日	武田由平	1958 [昭和33]	木版・紙	36.3×43.3	
28	残雪(犬ヶ岳残雪)	武田由平	1936 [昭和11]	木版・紙	30.8×40.0	
29	秋晴れ*	武田由平	1942 [昭和17]	木版・紙	58.5×76.8	第29回光風会展
30	入海*	武田由平	1936 [昭和11]	木版・紙	53.9×75.2	第1回新文展
31	杜*	武田由平	1959 [昭和34]	木版・紙	80.0×98.5	第2回改組日展
32	阿蘇五景 5点組	坂本繁二郎	1950 [昭和25]	木版・紙	26.3×37.0	
33	三隈川	宇治山哲平	制作年不詳	木版・紙	15.5×19.0	
34	初夏	宇治山哲平	1935 [昭和10]	木版・紙	31.5×42.5	
35	日田盆地の夕	宇治山哲平	昭和初期	木版・紙	23.0×31.0	
36	田舎の停車場	宇治山哲平	1930 [昭和5]	木版・紙	23.5×28.5	

Ⅳ-1 山を愛でる

37	記念碑・運動時代・山の征服者	日名子実三	1930 [昭和5]	石膏	46.5×18.0×18.0	第4回構造社展
38	沈墮之瀧	諫山麗吉	1901 [明治34]	油彩・画布	88.5×130.0	
39	夏山急雨*	片多徳郎	1914 [大正3]	油彩・画布	74.0×197.0	第8回文展
40	高崎山	梅原龍三郎	1937 [昭和12]	油彩・画布	65.2×80.3	新作油絵展(日本橋高島屋)
41	別府大観	高田力蔵	1953 [昭和28]	油彩・画布	57.0×130.4	
42	城島風景	後藤真吉	制作年不詳	油彩・画布	80.2×110.3	
43	霧島展望	岩下三四	1978 [昭和53]	油彩・画布	162.1×130.3	第10回改組日展
44	九州の山 (硫黄・三股・由布)	伊谷賢蔵	1953 [昭和28]	油彩・画布	90.5×116.5	第8回行動展
45	湧蓋山	伊谷賢蔵	1953 [昭和28]	油彩・画布	132.0×98.0	第8回行動展
46	万年山	浜田九一郎	1970 [昭和45]	油彩・画布	97.2×145.2	
47	由布の朝	浜田九一郎	1978 [昭和53]	油彩・画布	131.5×97.2	

no.	作品名 (*印=寄託品)	作家名	制作年(西暦)	技法・材料	作品サイズ	出品歴等
IV-2 おおいたの原風景						
48	苔むす深田石仏	仲町謙吉	1946 [昭和21]	油彩・画布	91.0×116.5	
49	石仏(ホキ)幽	熊井惇	1980 [昭和55]	油彩・画布	162.1×130.3	
50	かくれキリシタン	宮崎豊	1975 [昭和50]	油彩・画布	145.5×112.0	
51	丘の上の大樹	糸園和二郎	1991 [平成3]	油彩・画布	91.0×116.7	第14回日本秀作美術展
52	門	岩尾秀樹	1950 [昭和25]	油彩・画布	72.5×60.5	第24回国展
53	金池風景	松尾哲臣	1972 [昭和47]	油彩・画布	97.0×130.5	第8回大分県美術展
54	ある風景	脇坂秀樹	1980 [昭和55]	油彩・画布	112.5×162.0	第46回東光展
IV-3 幻想風景と水辺						
55	霞野や八野想(夾竹桃)	荒井龍男	1940 [昭和15]	油彩・画布	119.5×144.0	
56	太陽のある風景(8月)	荒井龍男	1939 [昭和14]	油彩・画布	59.0×71.5	美術作家協会会員小品展
57	楽土	荒井龍男	1944 [昭和19]	油彩・画布	78.0×100.0	第8回美術作家協会展
58	水辺*	芝田米三	1962 [昭和37] 頃	油彩・画布	72.7×91.0	
59	晴日	牛島憲之	1950 [昭和25]	油彩・画布	65.0×91.0	第2回立軌展 牛島憲之展(1978年)
60	ボルクロールの小舟	アルベール・マルケ	制作年不詳	油彩・画布	50.0×61.0	

関連事業1

コレクション展V「風景をめぐる アートで小旅行」びびコレクション展オープニングレクチャー
 日 時:2024年2月1日(木) 14:00~15:00
 会 場:大分県立美術館 3階 コレクション展示室
 対 象:大分県芸術文化友の会「びび」会員

関連事業2

コレクション展V「風景をめぐる アートで小旅行」学芸員によるギャラリートーク
 日時と参加者:2024年2月18日(日)8名、3月3日(日)10名、17日(日)7名
 14:00~15:00
 会 場:大分県立美術館 3階 コレクション展示室

地域美術館

大分県立美術館では、コレクションを県内地域で展示する地域美術館を実施している。令和5年度は、杵築市において展覧会を実施した。美術館が地域に出ていき、所蔵する約5,000点のコレクションの中から、県を代表する作家や、県特有の美術を紹介した。この地域美術館をととして、幼児・児童・生徒、一般の来場者らに、大分県の芸術、風土を感じてもらい、地域における鑑賞活動の支援、鑑賞機会の提供、促進をおこなった。

地域美術館 at つき城下町資料館 「杵築の美術と風土 一大分県立美術館コレクション」

日 時：令和5年10月5日(木)～10月24日(火)
10時～17時(入場は16時30分まで)

会 場：つき城下町資料館 2階 企画展示室
(杵築市南杵築193番地1)

対 象：一般、杵築市内の保育園・幼稚園・小中学校

入 場 料：一般300円(240円) 小・中学生150円(120円)
※()内は30名以上の団体料金

入場者数：654人



3. 教育普及活動

1. 方針

子どもから一般の方までが、美術と出会う喜びや作品を見ることの楽しさを知り、大分の美術を中心とした様々な芸術文化を体感できるよう、多様な美術体験の機会を提供する。

また、様々な分野の人々と共同して・交流する場を創出し、大分の芸術的風土の魅力を体感するためのユニークで斬新な教育普及プログラムを提供するなどして、“自分の視点をもって芸術文化に親しむ”人の裾野を広げていく。

- (1) 新たな視点からコレクションに親しむ美術体験プログラムの実施
- (2) 美術館や美術に興味を持つ県民の裾野の拡大に向けた多様でユニークな美術体験の機会の提供
- (3) 教育機関との連携
- (4) 教育普及のオリジナル教材を制作しての活用
- (5) アウトリーチの実施

2. 事業内容

(1) 所蔵作品普及事業

① ワークショップ 体験から鑑賞まで

「ワークショップ春夏秋冬」として「みんなの土曜アトリエ」を実施。内容は身体と感覚を活性化させる《体感型ワークショップ》や《工作型ワークショップ》を行ってからコレクション展を鑑賞する《見るワークショップ》を行う90分のプログラム。

② ワークショップ・レクチャー お話から体験まで

大分の自然、歴史、文化の視点から大分の芸術的風土の魅力を体感するプログラムや、美術の楽しさを、素材・技術・歴史を通して知る講座。日常の中にある美術や美術作品について、美術の世界に親しみやすくなるように実施している。《見るは楽しい教材ボックス》《大分県から絵の具をつくる》《美術からみた文化》《素材と技術》からのテーマから行い、金曜日の18:30~19:30の「夜のおとなの金曜講座」は中学生以上一般を対象に月3~4回程度、夜は参加が難しい人を対象に朝の10:10~11:10の「朝のおとなの1010講座」を月1~3回程度実施。

(2) 美術体験推進事業

① オープンアトリエ

どなたでもワークショップ「アトリエ・ミュージアム みんなでつくろっ!」として実施。展覧会に訪れた方が、美術館の思い出を深めるため、《工作型ワークショップ》による美術体験を提供。日曜・祝日に午前1回、午後1回実施。

② 集中講座&特別プログラム

学校の長期休みなどに、小・中学生を主な対象として実施。1回のワークショップを1日~3日かけて実施することで美術や美術館におもいきりひたるプログラム。

③ OPAM美術部

大分県内の中学生・高校生を対象に実施。3年目の活動は<ペインティング>をテーマにクロッキー、スケッチ、デッサンなど様々な描画技法を体験した。修復家を招聘し、古典技法のテンペラ画のレクチャーを受けた。

④ 特別ワークショップ&レクチャー

- ・「OPAM美術部+α」と題して、美術部の中高生と一緒に一般の方も参加できるワークショップ・レクチャーを行った。修復家からテンペラ画や作品の修復について、話を伺った。
- ・木口木版画の専門的なワークショップ・レクチャーを行った。
- ・企画展に関連したワークショップ、ギャラリートークを実施。

(3) 学校連携推進事業

① スクールプログラム

「びじゅつかんの旅」として、幼・小・中・高校生の美術館への来館の促進を目的として実施。美術体験と鑑賞を合わせたプログラム。「びじゅつかんの旅」を申し込んだ学校には事前の出前ワークショップ「旅じたく」を実施している。今年度はその中で4名のアーティストによる「学校を劇場化する」「美術館を劇場化する」と題したワークショップ&パフォーマンスや、美術家を招聘したワークショップも実施した。

② 教員向け講座

「先生のためのワークショップ」として実施。学校・園の先生を対象とした取組で、コレクションへの関心を高め、先生が美術館に親しむことを目的として実施している。例年に加え、今年度は高校の先生を対象とした古典技法や、企画展で「先生のためのギャラリーツアー」も実施した。

③ 教育機関関連

学校や教育委員会等と連携した取組。プログラムの提供及び講師の派遣から企画実施までを一体的に行う取組など、目的に応じて様々な方法で連携している。

(4) 教材開発展示事業

① 教材開発

県内の自然・歴史・文化を美術の視点からとらえるための教育資源(鉱物・植物など)を調査・研究・収集し、それを使って教材を作成する。講座、レクチャー、ワークショップなど教育普及活動で活用している。

② 教材展示と活動展示

大分オリジナル教材OPAMボックス、触る・触れる教材 [Hands on Works]をはじめとした教材等をテーマごとに展示している。展示内容を刷新しながら鑑賞者の好奇心を刺激し、美術や美術館に関心をもってもらおう。

③ 情報コーナー

「目で楽しむブックギャラリー」として、ワークショップなどで活用する図書や資料を収集し展示している。テーマごとの展示替えは年に6回程度行い、来館者の好奇心を刺激する。

また利岡コレクションとともに触る・触れる教材 [Hands on Works] を情報コーナーで紹介している。

(5) 地域美術活動推進事業(アウトリーチ)

① アウトリーチ

美術館に行くことが困難な地域の方が、美術や美術館に親しむことを目的として、《体感型ワークショップ》や地域の資源を活用した地域でのワークショップを、市町村や市町村教育委員会と連携し、実施している。その中で今年度は、2名のアーティストによるワークショップも実施した。

② 地域美術館体験講座

今年度は杵築市における「地域美術館 at きつき城下町資料館 杵築の美術と風土～大分県立美術館コレクション」に於いて杵築市内内の小学3年生を中心に鑑賞ツアーを実施した。

③ ネットワーク

アウトリーチプログラムを実施しながら、美術館・市町村・教育委員会・大学などが連携して、学校等の美術館活用を促進するためのネットワークづくりを行っている。

事業実績一覧

一般向けワークショップ&レクチャー

朝のおとなの1010講座

場 所:OPAM 2Fアトリエ
対 象:大学生から一般

— 視るは楽しい教材ボックス —

- 【漆喰の壁】
日 時:2023年5月18日(休) 10:10~11:10
参加者:7名
- 【竹の表情とバンブー・トイ】
日 時:2023年7月9日(日) 10:10~11:10
参加者:13名
- 【黄飯のクチナシ色】
日 時:2023年9月8日(金) 10:10~11:10
参加者:10名
- 【丁子の色を視る】
日 時:2023年9月22日(金) 10:10~11:10
参加者:13名
- 【テンペラ細密画を眼で触る】
日 時:2023年11月4日(出) 10:10~11:10
参加者:8名
- 【虹の絵の具皿】
日 時:2023年11月25日(出) 10:10~11:10
参加者:9名
- 【緑の色材・孔雀石】
日 時:2023年12月23日(出) 10:10~11:10
参加者:8名
- 【木口木版を眼で触る】
日 時:2024年1月27日(出) 10:10~11:10
参加者:8名

— 大分県から絵の具をつくる —

- 【炭・墨の染描】
日 時:2023年6月25日(日) 10:10~11:10
参加者:11名
- 【ジャパンブルー 藍の魅力】
日 時:2023年7月30日(日) 10:10~11:10
参加者:13名
- 【ザ・ピグメント〜丸を描く】
日 時:2023年10月14日(出) 10:10~11:10
参加者:8名
- 【動物から色?】
日 時:2024年2月4日(日) 10:10~11:10
参加者:8名

— 美術からみた文化 —

- 【○△□の秘密】
日 時:2023年4月10日(月) 10:10~11:10
参加者:14名
- 【鯉に恋して】
日 時:2023年4月17日(月) 10:10~11:10
参加者:12名
- 【ご馳走バンザイ!】
日 時:2023年5月25日(休) 10:10~11:10
参加者:9名
- 【猫が寝転ぶ】
日 時:2023年6月11日(日) 10:10~11:10
参加者:15名
- 【虹色伝説】
日 時:2023年8月20日(日) 10:10~11:10
参加者:15名
- 【ザ・ウォール】
日 時:2023年10月22日(日) 10:10~11:10
参加者:8名

— 素材と技術 —

- 【孔版の魅力】
日 時:2023年12月9日(出) 10:10~11:10
参加者:7名

- 【木を削る】
日 時:2024年2月18日(日) 10:10~11:10
参加者:13名
- 【ステンシルの魅力】
日 時:2024年3月2日(出) 10:10~11:10
参加者:16名

朝のおとなの1010講座

場 所:OPAM 2Fアトリエ
対 象:大学生から一般

— 視るは楽しい教材ボックス —

- 【真珠。その輝き】
日 時:2023年5月12日(金) 18:30~19:30
参加者:24名
- 【宝石モザイク】
日 時:2023年5月26日(金) 18:30~19:30
参加者:26名
- 【宝石を砕く】
日 時:2023年6月2日(金) 18:30~19:30
参加者:29名
- 【そろそろ出て来た?変形菌】
日 時:2023年7月7日(金) 18:30~19:30
参加者:18名
- 【石をじっくり視る】
日 時:2023年7月21日(金) 18:30~19:30
参加者:15名
- 【Hands on Works の作家たち】
日 時:2023年8月11日(金) 18:30~19:30
参加者:14名
- 【茶色から黒の染色】
日 時:2023年9月22日(金) 18:30~19:30
参加者:18名
- 【木口木版を眼で触る】
日 時:2023年11月17日(金) 18:30~19:30
参加者:10名
- 【石って、すげえ!】
日 時:2023年12月15日(金) 18:30~19:30
参加者:14名
- 【色材に触れる】
日 時:2023年12月22日(金) 18:30~19:30
参加者:8名
- 【眼で触る鉛筆画II・妻木良三】
日 時:2024年3月29日(金) 18:30~19:30
参加者:13名

— 大分県から絵の具をつくる —

- 【ザ・ピグメント〜線を描く】
日 時:2023年10月13日(金) 18:30~19:30
参加者:7名

— 美術からみた文化 —

- 【観梅で乾杯】
日 時:2023年4月14日(金) 18:30~19:30
参加者:13名
- 【アトリエと工房 絵画編】
日 時:2023年6月16日(金) 18:30~19:30
参加者:17名
- 【アトリエと工房 立体編】
日 時:2023年6月30日(金) 18:30~19:30
参加者:12名
- 【そろそろ運を観ませんか?】
日 時:2023年7月14日(金) 18:30~19:30
参加者:20名
- 【美しい獣の話】
日 時:2023年7月28日(金) 18:30~19:30
参加者:9名
- 【キアロスクーロ】
日 時:2023年9月1日(金) 18:30~19:30
参加者:19名

- 【遠くの風景、なぜ青い?】
日 時:2023年9月15日(金) 18:30~19:30
参加者:16名
- 【ムーン・ナイト・セレナーデ】
日 時:2023年9月29日(金) 18:30~19:30
参加者:28名
- 【眼の中で、色が混ざる!】
日 時:2023年10月6日(金) 18:30~19:30
参加者:13名
- 【時空を飛び越えて】
日 時:2023年11月10日(金) 18:30~19:30
参加者:10名
- 【大切な持ち物】
日 時:2023年11月24日(金) 18:30~19:30
参加者:16名
- 【模倣と引用】
日 時:2023年12月8日(金) 18:30~19:30
参加者:11名
- 【神話・伝説・想像の世界からやってきた】
日 時:2024年1月19日(金) 18:30~19:30
参加者:18名
- 【合体の術】
日 時:2024年2月2日(金) 18:30~19:30
参加者:12名
- 【渓谷のカタチ】
日 時:2024年2月9日(金) 18:30~19:30
参加者:13名
- 【ものpokeと見立て遊び】
日 時:2024年3月8日(金) 18:30~19:30
参加者:14名

— 素材と技術 —

- 【タペストリーのすすめ】
日 時:2023年4月7日(日) 18:30~19:30
参加者:17名
- 【展色材はアラビアゴム。水彩画の魅力】
日 時:2023年5月19日(金) 18:30~19:30
参加者:17名
- 【ふさふさの織物】
日 時:2023年6月9日(金) 18:30~19:30
参加者:19名
- 【フィンガー&ポティペイント】
日 時:2023年8月4日(金) 18:30~19:30
参加者:10名
- 【まっすぐな線、そして線遠近法】
日 時:2023年9月8日(金) 18:30~19:30
参加者:21名
- 【模様や色・形を楽しむ〜象嵌の表情】
日 時:2023年10月27日(金) 18:30~19:30
参加者:20名
- 【縞縞(コウケチ)の魅力】
日 時:2023年12月1日(金) 18:30~19:30
参加者:17名
- 【縞縞(コウケチ)・染める】
日 時:2024年1月26日(金) 18:30~19:30
参加者:18名
- 【磨いてみませんか?】
日 時:2024年2月16日(金) 18:30~19:30
参加者:12名
- 【筆跡を視る】
日 時:2024年3月1日(金) 18:30~19:30
参加者:15名

— 番外編 —

- 【猫とめぐる展覧会】
日 時:2023年6月23日(金) 18:30~19:30
参加者:17名
- 【温泉名人とめぐるテルマエ展】
日 時:2024年1月12日(金) 18:30~19:30
参加者:17名

どなたでもワークショップ アトリエ・ミュージアム

場 所:OPAM 2Fアトリエ
対 象:どなたでも

【桜ひとつ、ゆっくりおちます】

日 時:2023年4月2日(日) 10:30~12:30
参加者:15名

【桜ひとつ、ゆっくりおちます】

日 時:2023年4月2日(日) 14:00~16:00
参加者:14名

【物見のタワーオブジェ】

日 時:2023年4月16日(日) 10:30~12:30
参加者:13名

【物見のタワーオブジェ】

日 時:2023年4月16日(日) 14:00~16:00
参加者:11名

【竜宮城の台所】

日 時:2023年5月14日(日) 10:30~12:30
参加者:9名

【竜宮城の台所】

日 時:2023年5月14日(日) 14:00~16:00
参加者:22名

【日田杉ブラックを使おう!】

日 時:2023年5月28日(日) 10:30~12:30
参加者:7名

【日田杉ブラックを使おう!】

日 時:2023年5月28日(日) 14:00~16:00
参加者:20名

【クラゲ・ストラップ】

日 時:2023年6月4日(日) 10:30~12:30
参加者:12名

【クラゲ・ストラップ】

日 時:2023年6月4日(日) 14:00~16:00
参加者:18名

【ゴロゴロニャンゴロ】

日 時:2023年6月18日(日) 10:30~12:30
参加者:22名

【ゴロゴロニャンゴロ】

日 時:2023年6月18日(日) 14:00~16:00
参加者:25名

【にゃんぱつく】

日 時:2023年7月8日(日) 10:30~12:30
参加者:30名

【にゃんぱつく】

日 時:2023年7月8日(日) 14:00~16:00
参加者:18名

【にゃんこをさがせ】

日 時:2023年7月17日(月・祝) 10:30~12:30
参加者:53名

【にゃんこをさがせ】

日 時:2023年7月17日(月・祝) 14:00~16:00
参加者:34名

【ハートがいっぱい】

日 時:2023年8月11日(金・祝) 10:30~12:30
参加者:58名

【ハートがいっぱい】

日 時:2023年8月11日(金・祝) 14:00~16:00
参加者:27名

【ひよっこリアニマル】

日 時:2023年9月3日(日) 10:30~12:30
参加者:37名

【ひよっこリアニマル】

日 時:2023年9月3日(日) 14:00~16:00
参加者:36名

【魔法のお菓子】

日 時:2023年9月18日(月・祝) 10:30~12:30
参加者:35名

【魔法のお菓子】

日 時:2023年9月18日(月・祝) 14:00~16:00
参加者:10名

【はっぴークラッカー】

日 時:2023年9月23日(土・祝) 10:30~12:30
参加者:11名

【はっぴークラッカー】

日 時:2023年9月23日(土・祝) 14:00~16:00
参加者:13名

【ホワイト・トップ+カラフル・ドット】

日 時:2023年10月1日(日) 10:30~12:30
参加者:2名

【ホワイト・トップ+カラフル・ドット】

日 時:2023年10月1日(日) 14:00~16:00
参加者:4名

【パンプキン・モザイク】

日 時:2023年10月8日(日) 10:30~12:30
参加者:29名

【パンプキン・モザイク】

日 時:2023年10月8日(日) 14:00~16:00
参加者:29名

【きやたびらんらん】

日 時:2023年10月9日(月・祝) 10:30~12:30
参加者:3名

【きやたびらんらん】

日 時:2023年10月9日(月・祝) 14:00~16:00
参加者:12名

【無限連鎖風景】

日 時:2023年10月29日(日) 10:30~12:30
参加者:21名

【無限連鎖風景】

日 時:2023年10月29日(日) 14:00~16:00
参加者:3名

【今日は積むぜ!】

日 時:2023年11月3日(金・祝) 10:30~12:30
参加者:17名

【今日は積むぜ!】

日 時:2023年11月3日(金・祝) 14:00~16:00
参加者:18名

【宇治山カード】

日 時:2023年11月11日(日) 10:30~12:30
参加者:2名

【宇治山カード】

日 時:2023年11月11日(日) 14:00~16:00
参加者:13名

【海からのおくりもの】

日 時:2023年11月12日(日) 10:30~12:30
参加者:9名

【海からのおくりもの】

日 時:2023年11月12日(日) 14:00~16:00
参加者:9名

【虹色さんご】

日 時:2023年11月23日(木・祝) 10:30~12:30
参加者:16名

【虹色さんご】

日 時:2023年11月23日(木・祝) 14:00~16:00
参加者:10名

【紙漉き】

日 時:2023年12月3日(日) 10:30~12:30
参加者:18名

【紙漉き】

日 時:2023年12月3日(日) 14:00~16:00
参加者:37名

【ぼたんネックレス】

日 時:2024年2月11日(日・祝) 10:30~12:30
参加者:11名

【ぼたんネックレス】

日 時:2024年2月11日(日・祝) 14:00~16:00
参加者:15名

【浮遊島】

日 時:2024年2月12日(月・休) 10:30~12:30
参加者:15名

【浮遊島】

日 時:2024年2月12日(月・休) 14:00~16:00
参加者:10名

【奇跡の豊後梅】

日 時:2024年2月23日(金・祝) 10:30~12:30
参加者:18名

【奇跡の豊後梅】

日 時:2024年2月23日(金・祝) 14:00~16:00
参加者:26名

【ひなひな】

日 時:2024年2月25日(日) 10:30~12:30
参加者:16名

【ひなひな】

日 時:2024年2月25日(日) 14:00~16:00
参加者:11名

【踊るペーペーモビール July 2019】

日 時:2024年3月31日(日) 10:30~12:30
参加者:4名

【踊るペーペーモビール July 2019】

日 時:2024年3月31日(日) 14:00~16:00
参加者:14名

ワークショップ春夏秋冬

みんなの土曜アトリエ

— 春のワークショップ —

場 所:OPAM 2Fアトリエ、
3Fコレクション展示室

【〇△□で行こう!】

日 時:2023年4月1日(日) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 8名

【〇△□で行こう!】

日 時:2023年4月1日(日) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 11名

【ちゃっぴーカードで遊ぼう!】

日 時:2023年4月8日(日) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 3名

【ちゃっぴーカードで遊ぼう!】

日 時:2023年4月8日(日) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 18名

【マントをひるがえす!】

日 時:2023年4月15日(日) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 13名

【マントをひるがえす!】

日 時:2023年4月15日(日) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 20名

【復活!ふわふわ、もこもこの気持ち】

日 時:2023年5月13日(日) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 31名

【復活!ふわふわ、もこもこの気持ち】

日 時:2023年5月13日(日) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 31名

【やさしくたく 空き缶ドラム】

日 時:2023年5月20日(日) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 13名

【やさしくたく 空き缶ドラム】

日 時:2023年5月20日(日) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 11名

【びしょぬれ覚悟?で、水を視る】

日 時:2023年5月27日(日) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 21名

【びしょぬれ覚悟?で、水を視る】

日 時:2023年5月27日(日) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 18名

— 夏のワークショップ —

場 所:OPAM 2Fアトリエ、
3Fコレクション展示室

【ドバラシャー! 飛び出せ、お菓子の家】

日 時:2023年6月3日(日) 10:30~12:00

参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 22名
【ドバシャー！飛び出せ、お菓子の家】
日 時:2023年6月3日(出) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 17名

【デコ車ごっこ】
日 時:2023年6月10日(出) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 30名

【デコ車ごっこ】
日 時:2023年6月10日(出) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 9名

【魔法のホウキ アゲイン】
日 時:2023年6月17日(出) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 30名

【魔法のホウキ アゲイン】
日 時:2023年6月17日(出) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 12名

【トライアングル ビルディング】
日 時:2023年6月24日(出) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 16名

【トライアングル ビルディング】
日 時:2023年6月24日(出) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 22名

— 秋のワークショップ —

場 所:OPAM 2Fアトリエ、
3Fコレクション展示室

【スズナリ】
日 時:2023年9月2日(出) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 30名

【スズナリ】
日 時:2023年9月2日(出) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 32名

【ころころピンポン】
日 時:2023年9月9日(出) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 32名

【ころころピンポン】
日 時:2023年9月9日(出) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 16名

【ぼたふわドラゴン】
日 時:2023年9月16日(出) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 31名

【ぼたふわドラゴン】
日 時:2023年9月16日(出) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 12名

【ころころチューブ】
日 時:2023年9月30日(出) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 32名

【ころころチューブ】
日 時:2023年9月30日(出) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 26名

【ぼわんぼわん】
日 時:2023年10月7日(出) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 30名

【ぼわんぼわん】
日 時:2023年10月7日(出) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 14名

【べつとんべとん】
日 時:2023年10月21日(出) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 32名

【べつとんべとん】
日 時:2023年10月21日(出) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 21名

【リング・リング・リング】
日 時:2023年10月28日(出) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 16名

【リング・リング・リング】
日 時:2023年10月28日(出) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 15名

【星ふってごころ】
日 時:2023年11月18日(出) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 30名

【星ふってごころ】
日 時:2023年11月18日(出) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 24名

【くにやりん】
日 時:2023年12月2日(出) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 27名

【くにやりん】
日 時:2023年12月2日(出) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 20名

— 冬のワークショップ —

場 所:OPAM 2Fアトリエ、
3Fコレクション展示室

【器もりもり、彩り小皿に大盛り料理】
日 時:2024年1月20日(出) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 26名

【器もりもり、彩り小皿に大盛り料理】
日 時:2024年1月20日(出) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 13名

【カオカオ・ミュージアム】
日 時:2024年2月3日(出) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 6名

【カオカオ・ミュージアム】
日 時:2024年2月3日(出) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 12名

【ころころ まぜまぜ】
日 時:2024年2月10日(出) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 30名

【ころころ まぜまぜ】
日 時:2024年2月10日(出) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 26名

【ぼわんぼわんロング】
日 時:2024年2月17日(出) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 31名

【ぼわんぼわんロング】
日 時:2024年2月17日(出) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 27名

【絵の具まみれ】
日 時:2024年2月24日(出) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 31名

【絵の具まみれ】
日 時:2024年2月24日(出) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 22名

— 春のワークショップ —

場 所:OPAM 2Fアトリエ、
3Fコレクション展示室

【紙吹雪・花吹雪】
日 時:2024年3月30日(出) 10:30~12:00
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 30名

【紙吹雪・花吹雪】
日 時:2024年3月30日(出) 14:00~15:30
参加者:小学生から一般 30名

特別ワークショップ&レクチャー

企画展「朝倉文夫生誕140周年記念 猫と巡る140年、そして現在」 関連ワークショップ

場 所:OPAM 1F展示室、2Fアトリエ

【猫になって、寝ころぶ】
日 時:2023年7月1日(出) 10:30~13:30
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 23名

【猫になって、寝ころぶ】
日 時:2023年7月2日(出) 10:30~13:30
参加者:小中学生とその保護者 17名

【ゆらゆら、にやんにやん】
日 時:2023年7月15日(出) 10:30~13:30
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 12名

【ゆらゆら、にやんにやん】
日 時:2023年7月16日(出) 10:30~13:30
参加者:小中学生とその保護者 10名

【にやんこと展示室】
日 時:2023年7月22日(出) 10:30~13:30
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 13名

【にやんこと展示室】
日 時:2023年7月23日(出) 10:30~13:30
参加者:小中学生とその保護者 7名

— 夏の特別ワークショップ —

【びしょぬれワークショップ 水を視る】
日 時:2023年7月29日(出) 10:30~13:30
参加者:小中学生 28名

【アンダー・ザ・シー絵の具にまみれて青くなる】
日 時:2023年8月5日(出) 10:30~13:30
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 26名

【アンダー・ザ・シー絵の具にまみれて青くなる】
日 時:2023年8月6日(出) 10:30~13:30
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 27名

【大分県から絵の具をつくる 青の秘密からはじめよう!】
日 時:2023年8月12日(出) 10:30~15:30
参加者:中学生から一般 13名

【大分県から絵の具をつくる 青の秘密からはじめよう!】
日 時:2023年8月13日(出) 10:30~15:30
参加者:中学生から一般 13名

【全力で作る・造る・創る、3日間 海賊船と人魚たち】
日 時:2023年8月17日(出) 10:30~15:30
参加者:小中学生 22名

【全力で作る・造る・創る、3日間 海賊船と人魚たち】
日 時:2023年8月18日(出) 10:30~15:30
参加者:小中学生 20名

【全力で作る・造る・創る、3日間 海賊船と人魚たち】
日 時:2023年8月19日(出) 10:30~15:30
参加者:小中学生 20名

企画展「住友コレクション名品選 フランスと日本近代洋画」関連ワークショップ

場 所:OPAM 3F展示室

【のえとえの 近代洋画の楽しみ方】
日 時:2023年8月25日(出) 13:30~14:30
参加者:小学生から一般 7名

【のえとえの 近代洋画の楽しみ方】
日 時:2023年8月25日(出) 18:00~19:10
参加者:中学生から一般 33名

— 年末年始特別ワークショップ —

場 所:OPAM 1F アトリウム
対 象:どなたでも

【ふわもこ鏡餅】
日 時:2023年12月29日(出) 10:30~11:30
参加者:43名

【ふわもこ鏡餅】
日 時:2023年12月30日(出) 10:30~11:30
参加者:47名

【ふわもこ鏡餅】
日 時:2023年12月31日(出) 10:30~11:30
参加者:44名

【ふわもこ鏡餅】
日 時:2024年1月1日(月・祝) 10:30~11:30
参加者:13名

【ふわもこ鏡餅】
日 時:2024年1月2日(火) 10:30~11:30
参加者:31名

【ふわもこ鏡餅】
日 時:2024年1月3日(水) 10:30~11:30
参加者:56名

企画展「テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本」関連ワークショップ

場 所:OPAM 1F展示室、2Fアトリエ
【ドールハウスをつくろう!~OPAM温泉めぐり】
日 時:2024年1月13日(土) 10:30~13:30
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 15名
【ドールハウスをつくろう!~OPAM温泉めぐり】
日 時:2024年1月14日(日) 10:30~13:30
参加者:小学生とその保護者 27名

特別ワークショップ・レクチャー

【木口木版画 線刻の宇宙】
講 師:小林敬生(版画家)
場 所:OPAM 2Fアトリエ
日 時:2024年3月10日(日) 13:30~16:30
参加者:中学生から一般 32名

教育普及活動展示

場 所:OPAM 2Fアトリエ
【びじゅつって、すげえ! 2022-2023】
日 時:2023年4月22日(土)~5月7日(日) 開館時間
【ぜったい楽しい夏休み! 2023】
日 時:2023年8月21日(月)~31日(休) 開館時間
【石って、すげえ! 色材と素材から作品まで】
日 時:2023年12月16日(土) ~2024年1月8日(月・祝) 開館時間
【OPAM美術部の活動から】
日 時:2024年3月15日(金)~24日(日) 開館時間内

次世代育成講座

OPAM美術部

場 所:OPAM 2Fアトリエ・体験学習室
対 象:中学生、高校生
【オリエンテーション】
日 時:2023年6月25日(日) 13:30~15:30
参加者:部員15名、保護者12名
【描くために見る①木炭デッサン】
日 時:2023年7月9日(日) 13:30~15:30
参加者:14名
【描くために描く①ドローイング】
日 時:2023年7月30日(日) 13:30~15:30
参加者:13名
【描くために見る②鉛筆デッサン】
日 時:2023年8月20日(日) 13:30~15:30
参加者:14名
【描くために描く②クロッキー】
日 時:2023年9月10日(日) 13:30~15:30
参加者:12名
【描くために見る③想像で描く】
日 時:2023年9月24日(日) 13:30~15:30
参加者:10名
【テンペラ画下地づくり】
日 時:2023年11月26日(日) 13:30~15:30
参加者:9名
【テンペラ画下地づくり】
日 時:2024年1月28日(日) 13:30~15:30
参加者:12名
【テンペラ画下地づくり】
日 時:2024年2月4日(日) 13:30~15:30
参加者:7名
【テンペラ画下地づくり】
日 時:2024年3月2日(土) 14:00~16:00
参加者:2名
【テンペラ画下地づくり】
日 時:2024年3月3日(日) 13:30~15:30
参加者:6名

自主制作

【壁画を描く!(室内ドローイング)】
日 時:2023年4月29日(土・祝) 13:30~15:30
参加者:4名
【壁画を描く!】
日 時:2023年4月30日(日) 13:30~15:30
参加者:1名
【壁画を描く!】
日 時:2023年5月3日(水・祝) 13:30~15:30
参加者:2名
【壁画を描く!】
日 時:2023年5月4日(木・祝) 13:30~15:30
参加者:1名
【壁画を描く!】
日 時:2023年5月5日(金・祝) 13:30~15:30
参加者:3名
【壁画を描く!】
日 時:2023年5月14日(日) 13:30~15:30
参加者:6名
【壁画を描く!】
日 時:2023年5月28日(日) 13:30~15:30
参加者:7名
【壁画を描く!】
日 時:2023年6月4日(日) 13:30~15:30
参加者:4名
【壁画を描く!(室内ドローイング)】
日 時:2023年6月18日(日) 13:30~15:30
参加者:3名
【壁画を描く!】
日 時:2023年7月8日(土) 10:00~12:00
参加者:6名
【木炭デッサン、音のひろがる街ドローイング】
日 時:2023年7月17日(月・祝) 10:00~12:00
参加者:6名
【ハートがいつぱいをつくる】
日 時:2023年8月11日(金・祝) 14:00~16:00
参加者:1名
【鉛筆デッサン】
日 時:2023年8月27日(日) 14:00~16:00
参加者:2名
【パステル画のために】
日 時:2023年9月3日(日) 14:00~16:00
参加者:1名
【パステル画】
日 時:2023年9月18日(月・祝) 14:00~16:00
参加者:1名
【パステル画のために】
日 時:2023年9月23日(土・祝) 14:00~16:00
参加者:1名
【パステル画・想定デッサンのために】
日 時:2023年10月1日(日) 14:00~16:00
参加者:2名
【壁画を描く!】
日 時:2023年10月8日(日) 10:00~12:00
参加者:0名
【壁画を描く!】
日 時:2023年10月8日(日) 14:00~16:00
参加者:0名
【自主制作】
日 時:2023年10月29日(日) 14:00~16:00
参加者:3名
【テンペラ画下地づくり】
日 時:2023年11月12日(日) 14:00~16:00
参加者:3名
【壁画を描く!】
日 時:2023年11月23日(木・祝) 10:00~16:00
参加者:1名
【壁画を描く!】
日 時:2023年12月3日(日) 10:00~12:00
参加者:2名

【壁画を描く!】

日 時:2023年12月3日(日) 14:00~16:00
参加者:5名
【テンペラ画下地づくり】
日 時:2023年12月9日(土) 13:00~16:00
参加者:4名
【壁画を描く!】
日 時:2023年12月29日(金) 14:00~16:00
参加者:3名
【テンペラ画下地づくり】
日 時:2024年1月13日(土) 14:00~16:00
参加者:1名
【テンペラ画下地づくり】
日 時:2024年1月14日(日) 14:00~16:00
参加者:2名
【テンペラ画下地づくり】
日 時:2024年2月11日(日・祝) 14:00~16:00
参加者:2名
【テンペラ画下地づくり】
日 時:2024年2月12日(月・休) 14:00~16:00
参加者:2名
【テンペラ画下地づくり】
日 時:2024年2月23日(金・祝) 14:00~16:00
参加者:4名
【テンペラ画下地づくり】
日 時:2024年2月25日(日) 14:00~16:00
参加者:2名
【テンペラ画下地づくり】
日 時:2024年3月29日(金) 14:00~16:00
参加者:5名
【テンペラ画下地づくり】
日 時:2024年3月31日(日) 14:00~16:00
参加者:5名

OPAM美術部+α

講 師:木島隆康(修復家)
場 所:OPAM 2Fアトリエ
対 象:OPAM美術部員と中学生以上一般
【美術部+α「技法史からみた美術史」】
日 時:2023年10月15日(日) 13:30~16:30
参加者:部員10名、一般17名/27名
【美術部+α「テンペラ画」】
日 時:2023年11月5日(日) 13:30~16:30
参加者:部員8名、一般18名/26名
【美術部+α「絵画の修復」】
日 時:2023年12月10日(日) 13:30~16:30
参加者:部員9名、一般16名/25名

スクールプログラム

びじゅつかんの旅・旅じたく

●大分県立新生支援学校 6年生 12名
【びじゅつかんの旅 一緒に見る】
日 時:2023年6月30日(金) 10:00~13:50
●宗教法人日本基督教団 杵築教会付属白百合幼稚園 4・5歳児 4名
【びじゅつかんの旅じたく 卵ころころ】
日 時:2023年7月4日(火) 10:00~11:00
●宗教法人日本基督教団 杵築教会付属白百合幼稚園 4・5歳児 4名
【びじゅつかんの旅 一緒に見る】
日 時:2023年7月14日(金) 10:00~12:00
●社会福祉法人海辺福祉会 海辺こども園 5歳児 18名
【びじゅつかんの旅じたく 積み紙の街】
日 時:2023年8月22日(火) 10:00~11:30
●社会福祉法人慈光会 にしきこども園 4・5歳児 26名
【びじゅつかんの旅じたく 今日はお積みせ!】
日 時:2023年8月23日(水) 10:00~11:30

●大分県立美術館ガイドスタッフ 23名
【ガイドスタッフ研修】
日 時:2023年8月24日(休) 14:00~15:30

●社会福祉法人海辺福祉会 海辺こども園
5歳児 18名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2023年8月30日(休) 10:00~14:00

●学校法人いずみヶ丘学園 どんぐり幼稚園
5歳児 12名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2023年8月30日(休) 10:00~14:00

●学校法人いずみヶ丘学園 どんぐり幼稚園
5歳児 12名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2023年8月30日(休) 10:00~14:00

●学校法人いずみヶ丘学園 どんぐり幼稚園
5歳児 12名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2023年11月15日(休) 10:00~11:30

●学校法人いずみヶ丘学園 しいのみこども園
5歳児 10名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2023年11月15日(休) 10:00~11:30

●中津市立上津小学校 2~4年生 17名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2023年11月21日(休) 13:40~15:10

●学校法人いずみヶ丘学園 どんぐり幼稚園
5歳児 15名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2023年11月24日(休) 10:00~12:00

●学校法人いずみヶ丘学園 しいのみこども園
5歳児 9名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2023年11月24日(休) 10:00~12:00

●中津市立上津小学校 2~4年生 18名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2023年12月1日(金) 10:00~12:00

●社会福祉法人慈光会 にしきこども園
5歳児 26名

【びじゅつかんの旅 美術館を劇場化する】
講 師:穴井豪(コンテンツポラリアーダンサー)
鈴木広志(ミュージシャン)
江川良子(ミュージシャン)
市川平(特殊照明作家)
日 時:2023年12月6日(休) 10:30~15:00

●竹田市立緑ヶ丘中学校 3年生 19名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2023年12月7日(休) 10:20~12:10

●学校法人府内学園 府内高等学校
1~3年生 14名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2023年12月13日(休) 9:30~12:00

●竹田市立緑ヶ丘中学校 3年生 18名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2023年12月14日(休) 10:20~12:10

●学校法人府内学園 府内高等学校
1~3年生 13名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2023年12月15日(休) 10:00~12:00

●社会福祉法人なのみ福祉会 なのみこども園
5歳児 12名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2024年1月17日(休) 10:30~12:30

●社会福祉法人産土会 みずほ保育園
4・5歳児 23名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2024年1月26日(金) 9:30~11:00

●学校法人ひまわり学園 認定こども園 ひまわり幼稚園
4歳児 37名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2024年1月30日(休) 10:00~11:00

●学校法人ひまわり学園 認定こども園 ひまわり幼稚園
4歳児 37名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2024年1月30日(休) 11:00~12:00

●学校法人ひまわり学園 認定こども園 ひまわり幼稚園
4歳児 36名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2024年2月13日(休) 10:00~11:00

●学校法人ひまわり学園 認定こども園 ひまわり幼稚園
4歳児 38名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2024年2月13日(休) 11:00~12:00

●社会福祉法人産土会 みずほ保育園
4・5歳児 23名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2024年2月14日(休) 10:00~12:00

●大分市立滝尾中学校 特別支援学級 4名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2024年2月15日(休) 10:00~14:00

●大分県立南石垣支援学校 高等部1年生 13名

【びじゅつかんの旅 一緒に視る】
日 時:2024年2月19日(休) 10:00~11:30

出前ワークショップ

●社会福祉法人萌葱の郷 こどもの夢 こざいこども園
5歳児 17名

【ばたふわドラゴン】
日 時:2023年7月6日(休) 10:00~11:30

●社会福祉法人松栄福祉会 松栄保育園
4・5歳児 30名

【ころころピンポン】
日 時:2023年7月11日(休) 10:00~11:00

●佐伯市立つるおか保育所 5歳児 18名

【ばたばたちょうちょう】
日 時:2023年7月27日(休) 9:30~10:30

●社会福祉法人真玉福祉会 城台保育園
5歳児 24名

【ばたふわドラゴン】
日 時:2023年8月2日(休) 9:40~11:00

●社会福祉法人すみれ会 ありのみ保育園
4・5歳児 8名

【ばたばたちょうちょう】
日 時:2023年8月3日(休) 9:30~11:00

●国立大学法人大分大学なかよし保育園
0・1・2・5歳児 48名

【ころころボール】
日 時:2023年8月25日(休) 10:00~11:00

●社会福祉法人光輪福祉会 たかすこども園
5歳児 16名

【ふわもこ】
日 時:2023年9月6日(休) 10:00~11:30

●臼杵市立南小学校 5・6年生 14名

【超ほわんぼわん】
日 時:2023年9月7日(休) 10:30~12:05

●大分県立大分西高等学校 2年生 5名

【ザ・ピグメント~西高色をつくる】
日 時:2023年9月11日(休) 10:10~11:50

●中津市立津民小学校 1・4・5年生 3名

【ばたばたちょうちょう】
日 時:2023年9月13日(休) 10:40~11:25

●杵築市立守江幼稚園 4・5歳児 5名

【ころころボール】
日 時:2023年9月15日(休) 10:00~11:30

●竹田市立白丹小学校 3・4・6年生 7名

【ばたばたちょうちょう・スーパーエッグ】
日 時:2023年9月22日(休) 13:35~15:10

●臼杵市立南野津小学校 1~6年生 29名

【ドット・ペインティング】
日 時:2023年9月25日(休) 10:25~11:50

●佐伯市立宇目緑豊小学校 1・2年生 13名

【ばたふわドラゴン】
日 時:2023年9月26日(休) 10:30~12:05

●臼杵市立下南小学校 6年生 25名

【ふわもこ】
日 時:2023年9月28日(休) 13:40~14:25

●豊後高田市立呉崎小学校 1~3年生 19名

【Hands on works (青木美歌)】
日 時:2023年10月3日(休) 14:00~14:45

●大分大学教育学部附属中学校 1~3年生 17名

【ふわもこ】
日 時:2023年10月11日(休) 15:15~16:15

●佐伯市立東雲小学校 1~6年生 20名

【ざつざくのコイン】
日 時:2023年10月17日(休) 13:35~14:20

●学校法人岩田学園 岩田高等学校 1年生 72名

【フォトグラフィアー 撮影の現場から】
講 師:SAI(写真家)
日 時:2023年10月20日(休) 14:10~16:00

●竹田市立相峰小学校 4~6年生 17名

【ばたばたちょうちょう】
日 時:2023年10月26日(休) 10:25~11:55

●杵築市立東小学校 1・2年生 37名

【ころころピンポン】
日 時:2023年11月1日(休) 9:30~11:20

●佐伯市立直川小学校 4~6年生 22名

【ばたばたちょうちょう】
日 時:2023年11月2日(休) 13:50~15:25

●学校法人扇城学園 東九州龍谷高等学校
2年生 23名

【学校を劇場化する】
講 師:穴井豪(コンテンツポラリアーダンサー)
日 時:2023年11月6日(休) 10:30~12:30

●姫島村立姫島幼稚園・姫島村保育所
4・5歳児 10名

【ばたふわドラゴン】
日 時:2023年11月7日(休) 10:30~11:30

●大分市立裏川保育所 4・5歳児 29名

【ざつざくのコイン】
日 時:2023年11月8日(休) 9:30~10:30

●社会福祉法人別府光の園 光の園子どもの広場
3・4歳児 30名

【魔法の帽子】
日 時:2023年11月9日(休) 10:00~11:00

●杵築市立大内幼稚園 4・5歳児
杵築市立大内小学校 1年生 13名

【ころころボール】
日 時:2023年11月10日(休) 10:20~11:45

●大分市立長浜小学校 3年生 43名

【超ほわんぼわん】
日 時:2023年11月11日(休) 9:25~11:15

●佐伯市立本匠小学校 4~6年生 13名

【ばたばたちょうちょう】
日 時:2023年11月13日(休) 13:20~14:50

●日田市立小野小学校 1~6年生 22名

【コミュニケーションスティック】
日 時:2023年11月14日(休) 13:30~14:30

●学校法人大分カトリック学園 カトリック坂ノ市幼稚園
5歳児 41名

【ふわもこ】
日 時:2023年11月16日(休) 10:20~11:20

●佐伯市立上堅田小学校 2年生 36名

【ほわんぼわんロング】
日 時:2023年11月17日(休) 10:35~12:10

●宇佐市立宇佐小学校 1・2年生 28名

【ばたふわドラゴン】
日 時:2023年12月4日(休) 11:00~12:15

●大分市立かないけ認定こども園 4歳児 34名

【ばたふわドラゴン】
日 時:2023年12月5日(休) 9:30~11:00

●九重町立南山田小学校 1・2年生 22名

【ばたばたちょうちょう】
日 時:2023年12月11日(休) 9:30~11:30

●九重町立南山田小学校 3・4年生 25名

【ばたふわドラゴン】

- 日 時:2023年12月11日(月) 13:50~15:25
●豊後大野市立百枝小学校 3・4年生 15名
【ばたばたちょうちょう】
日 時:2023年12月12日(火) 10:20~11:45
●国東市立富来小学校 5・6年生 19名
【ばたふわドラゴン】
日 時:2023年12月19日(火) 13:35~14:20
●社会福祉法人真玉福祉会 真玉保育園 4・5歳児 25名
【ばたふわドラゴン】
日 時:2023年12月20日(水) 9:30~11:00
●社会福祉法人新樹会 緑が丘こども園 47名
【ばたふわドラゴン】
日 時:2024年1月9日(火) 13:00~14:30
●佐伯市立切畑小学校 6年生 16名
【ばたばたちょうちょう】
日 時:2024年1月22日(月) 10:25~12:00
●社会福祉法人三重福祉会 すがおこども園 5歳児 14名
【ばたばたちょうちょう】
日 時:2024年1月23日(火) 10:00~11:30
●玖珠町立八幡小学校 1~6年生 24名
【ふわもこキャラクター+ピンポン】
日 時:2024年1月26日(金) 13:30~15:00
●大分大学教育学部附属特別支援学校 高等部1~3年生 13名
【ころころボール+ピンポン】
日 時:2024年1月31日(水) 13:10~14:55
●学校法人みのり学園 認定こども園三隈幼稚園 4歳児 30名
【虹色さんご・魔法のお菓子】
日 時:2024年2月22日(水) 10:00~11:55
●杵築市立北杵築小学校 3~5年生 19名
【ザ・ビッグメント〜杵築色をつくる】
日 時:2024年3月5日(火) 13:25~15:15

地域美術館体験講座

- 場 所:きつき城下町資料館
【杵築の美術と風土〜大分県立美術館コレクション〜】
日 時:2023年10月5日(水) 14:00~15:30
参加者:サポーター(研修) 4名
日 時:2023年10月6日(木) 10:00~10:45
参加者:杵築市立山香小学校 3年生 31名
日 時:2023年10月6日(木) 11:00~11:45
参加者:杵築市立護江小学校 3・4年生 21名
日 時:2023年10月6日(木) 13:30~14:15
参加者:杵築市立東小学校 3年生 21名
日 時:2023年10月6日(木) 14:30~15:15
参加者:杵築市立豊洋小学校 3年生 8名
日 時:2023年10月12日(水) 10:00~10:45
参加者:杵築市立北杵築小学校 3~6年生 29名
日 時:2023年10月12日(水) 11:00~11:45
参加者:杵築市立大内小学校 3~5年生 30名
日 時:2023年10月12日(水) 13:30~14:15
参加者:杵築市立大田小学校 3~6年生 13名
日 時:2023年10月12日(水) 14:30~15:15
参加者:杵築市立立石小学校 3~6年生 6名
日 時:2023年10月16日(日) 11:00~11:45
参加者:杵築市立八坂小学校 3年生 24名
日 時:2023年10月16日(日) 13:30~14:15
参加者:杵築市立杵築小学校 3年1組 34名
日 時:2023年10月16日(日) 14:30~15:15
参加者:杵築市立杵築小学校 3年2組 35名

連携プログラム

大分県教育委員会義務教育課とのミュージアムを活用した子どもの感性育成事業 (小4ミュージアムツアー)

- 場 所:OPAM 2F研修室、3Fホワイエ・コレクション展示室
日 時:2023年6月9日(金) 10:30~12:00
参加者:小4ミュージアムツアーガイドスタッフ(研修) 16名
日 時:2023年6月9日(金) 14:30~16:30
参加者:引率教員(研修) 22名
日 時:2023年9月11日(月) 10:00~12:00
参加者:日出町立川崎小学校 4年生 67名
日 時:2023年9月11日(月) 13:00~15:00
参加者:杵築市立山香小学校 4年生 27名
日 時:2023年9月12日(火) 10:00~12:00
参加者:大分市立佐志生小学校 4年生 86名
日 時:2023年10月3日(火) 10:00~12:00
参加者:中津市立今津小学校 4年生 30名
日 時:2023年10月6日(金) 13:30~15:00
参加者:臼杵市立志生小学校 1~6年生 15名
日 時:2023年10月10日(火) 10:00~12:00
参加者:佐伯市立明治小学校 4年生 33名
日 時:2023年10月16日(月) 10:00~12:00
参加者:宇佐市立八幡小学校 4年生 21名
日 時:2023年10月16日(月) 10:00~12:00
参加者:由布市立由布川小学校 特別支援学級5・6年生 22名
日 時:2023年10月19日(水) 10:00~12:00
参加者:別府市立鶴見小学校 4年生 72名
日 時:2023年10月19日(水) 13:00~15:00
参加者:別府市立春木川小学校 4年生 49名
日 時:2023年10月30日(月) 13:00~15:00
参加者:竹田市立竹田小学校 4年生 27名
日 時:2023年10月30日(月) 13:00~15:00
参加者:竹田市立城原小学校 4年生 4名
日 時:2023年10月31日(火) 10:00~12:00
参加者:宇佐市立四日市南小学校 4年生 43名
日 時:2023年10月31日(火) 10:00~12:00
参加者:臼杵市立下南小学校 4年生 20名
日 時:2023年11月2日(水) 10:00~12:00
参加者:津久見市立青江小学校 4年生 23名
日 時:2023年11月20日(月) 10:00~12:00
参加者:宇佐市立四日市北小学校 4年生 43名
日 時:2023年11月21日(火) 10:00~12:00
参加者:臼杵市立臼杵小学校 4年生 42名
日 時:2023年11月24日(金) 10:00~12:00
参加者:日田市立日隈小学校 4年生 24名
日 時:2023年12月18日(月) 10:00~12:00
参加者:大分市立こうざき小学校 4年生 9名
日 時:2023年12月18日(月) 10:00~12:00
参加者:大分市立佐賀関小学校 3・4年生 9名
日 時:2024年1月18日(水) 10:00~12:00
参加者:津久見市立津久見小学校 5年生 27名
日 時:2024年1月19日(金) 10:00~12:00
参加者:豊後高田市立草地区小学校 4・5年生 8名
日 時:2024年1月26日(金) 10:00~12:00
参加者:臼杵市立下北小学校 4年生 33名
日 時:2024年2月1日(水) 10:00~12:00
参加者:由布市立由布川小学校 4年生 63名

先生のためのワークショップ

- 【ふわもこ】
日 時:2023年6月13日(火) 15:00~16:30
参加者:由布市内小学校・中学校の先生 20名
【幼稚園新規採用教員研修に係る園外研修】
日 時:2023年6月29日(水) 13:00~16:00
参加者:公・私立幼稚園新規採用教員 35名

- 【幼稚園中堅教諭等資質向上研修に係る園外研修】
日 時:2023年7月21日(金) 13:00~16:00
参加者:公・私立幼稚園中堅教諭 15名
【幼保連携型認定こども園中堅保育教諭等資質向上研修に係る園外研修】
日 時:2023年9月14日(水) 10:00~16:00
参加者:幼保連携型認定こども園中堅保育教諭 20名
【幼保連携型認定こども園新規採用保育教諭研修に係る園外研修】
日 時:2023年9月27日(水) 10:00~16:35
参加者:幼保連携型認定こども園新規採用保育教諭 36名
【テーマ別研修「美術館を活用した教科指導」】
日 時:2023年10月10日(火) 10:00~12:30
参加者:中堅教諭等資質向上研修選択者 27名
【ステップアップ研修Ⅰ「美術館を活用した図画工作科指導」】
日 時:2023年10月23日(月) 10:00~12:30
参加者:在職2年目公立小学校教諭 27名
【ステップアップ研修Ⅱ「美術館を活用した図画工作科指導」】
日 時:2023年10月23日(月) 14:00~16:20
参加者:在職2年目公立小学校教諭 27名
【ステップアップ研修Ⅲ「美術館を活用した図画工作科指導」】
日 時:2023年10月24日(火) 10:00~12:30
参加者:在職2年目公立小学校教諭 25名
【ステップアップ研修Ⅳ「美術館を活用した図画工作科指導」】
日 時:2023年10月24日(火) 14:00~16:20
参加者:在職2年目公立小学校教諭 25名
【「先生のためのギャラリーツアー」@テルマエ展】
日 時:2023年12月2日(土) 16:00~17:00
参加者:大分県内の保育所、こども園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員 10名
【今週は先生のため@テルマエ展】
日 時:2023年12月11日(月) 開館時間
参加者:大分県内の保育所、こども園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員 3名
【今週は先生のため@テルマエ展】
日 時:2023年12月13日(水) 開館時間
参加者:大分県内の保育所、こども園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員 1名
【今週は先生のため@テルマエ展】
日 時:2023年12月14日(木) 開館時間
参加者:大分県内の保育所、こども園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員 1名
【今週は先生のため@テルマエ展】
日 時:2023年12月15日(金) 開館時間
参加者:大分県内の保育所、こども園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員 2名
【今週は先生のため@テルマエ展】
日 時:2023年12月16日(土) 開館時間
参加者:大分県内の保育所、こども園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員 3名
【今週は先生のため@テルマエ展】
日 時:2023年12月17日(日) 開館時間
参加者:大分県内の保育所、こども園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員 13名
【先生とテルマエ展へ】
日 時:2023年12月21日(水) 13:40~14:40
参加者:大分市立判田中学校 特別支援学級2年生 14名

【絵画の技法史からみた美術史、及び古典技法/テンペラ画の制作】

日 時:2023年12月27日(水) 13:00~16:00

参加者:大分県内の高等学校教諭 10名

日 時:2024年1月21日(日) 10:30~12:30

参加者:大分県内の高等学校教諭 8名

日 時:2024年2月4日(日) 17:00~19:00

参加者:大分県内の高等学校教諭 9名

日 時:2024年3月20日(水・祝) 13:00~16:30

参加者:大分県内の高等学校教諭 8名

【ばたふわドラゴン】

日 時:2024年1月9日(水) 14:30~15:00

参加者:社会福祉法人新樹会 緑が丘こども園

15名

【美術館における美術教育】

日 時:2024年1月23日(水) 10:00~11:30

参加者:別府大学短期大学部 専攻科初等教育専攻

1年生と教員 11名

【ばたふわドラゴン】

日 時:2024年2月7日(水) 14:00~15:00

参加者:学校法人大分カトリック学園 カトリック

坂ノ市幼稚園 13名

【ばたばたちょうちょう】

日 時:2024年2月8日(水) 14:00~15:00

参加者:社会福祉法人大在福祉会 大在愛育こども

園 14名

【ばたばたちょうちょう】

日 時:2024年2月19日(月) 13:00~15:00

参加者:社会福祉法人海辺福祉会 海辺こども園職

員 10名

【ばたばたちょうちょう】

日 時:2024年2月21日(水) 13:30~15:00

参加者:社会福祉法人山香民生福祉会 東こども園

12名

【石のワークショップいろいろ】

日 時:2024年3月5日(水) 15:40~16:40

参加者:杵築市立北杵築小学校職員 10名

【石って、すげえ!!】

日 時:2024年3月23日(土) 13:30~15:00

参加者:社会福祉法人光明寺福祉会 幼保連携型認

定こども園 両川こども園 8名

参加者:16名

【紅花解体】

日 時:2023年8月27日(日) 14:00~16:00

参加者:18名

【ぼわんぼわん修繕作業】

日 時:2023年9月17日(日) 14:00~16:00

参加者:12名

【ワークショップ片付け】

日 時:2023年10月22日(日) 14:00~16:00

参加者:13名

【ワークショップ準備、木口木版とテンペラ画を視る】

日 時:2023年11月19日(日) 14:00~16:00

参加者:12名

【ワークショップ準備・橙帽子制作】

日 時:2023年12月23日(土) 14:00~16:00

参加者:10名

【ワークショップ材料整理】

日 時:2024年1月21日(日) 14:00~16:00

参加者:12名

【ワークショップ準備】

日 時:2024年2月18日(日) 14:00~16:00

参加者:10名

【ワークショップ準備】

日 時:2024年3月24日(日) 14:00~16:00

参加者:12名

大分県立歴史博物館との連携事業

場 所:大分県歴史博物館

【バンブー・ドームに挑む!】

日 時:2023年11月3日(金・祝) 13:00~16:00

参加者:小学生から一般 11名

大分県DC実行委員会事務局との連携事業

場 所:大分駅北口前広場

対 象:中学生以下

【おもてなしフラッグを作ろう】

日 時:2024年3月16日(土) 13:00~14:00

参加者:38名

【おもてなしフラッグを作ろう】

日 時:2024年3月16日(土) 14:00~15:00

参加者:46名

サポーター活動

場 所:OPAM 2Fアトリエ・体験学習室

【オリエンテーション】

日 時:2023年4月9日(日) 14:00~16:00

参加者:15名

【ワークショップサポートのために】

日 時:2023年5月21日(日) 14:00~16:00

参加者:18名

【意見交換会】

日 時:2023年6月11日(日) 14:00~16:00

参加者:13名

【ワークショップ材料整理】

日 時:2023年7月23日(日) 14:00~16:00

4. サポーター活動

【趣 旨】

OPAMサポーターは、美術館と利用者をつなぐかけ橋として、教育普及、広報、コレクション展ガイド、施設、図書の5つのグループ、計97名が登録し活動した。

【募集、活動頻度など】

令和4年度に第5期サポーターを募集。活動期間は令和5年度と令和6年度の2年間。
応募要件は、義務教育を修了した満15歳以上の方で、大分県芸術文化友の会会員であること。
定期的な全体研修のほか、各グループ月2回程度のグループ活動及び、複数回のガイドを実施。

【登録人数 令和5年3月31日現在】

97名(男性:17%、女性:83%)

【活動内容、グループ】 ※グループ選択は一部重複あり

教育普及グループ 28名

ワークショップの本番に向けた準備や当日の補助、情報コーナーの書籍整備や入れ替えなどを行う。

広報グループ 21名

展示会のポスターやフライヤーを全国の文化施設等に送付。

コレクション展ガイドグループ 11名

コレクション展のガイドを行う。実際のガイドをするまでには、コレクション展ごとに担当学芸員よりレクチャーを受け、トレーニングを重ねた上で実施。

施設グループ 16名

館内ガイドとIPM対応(虫トラップ交換)を行う。館内ガイドでは建物の特徴や無料スペースにある作品の紹介など美術館全体の案内を行う。虫トラップは月1回、館内の環境管理として、1Fから3Fまでの隅々に虫トラップを設置、入れ換えを行う。

図書グループ 23名

美術館に送られてきた書籍や資料のデータ入力・分類・整理を行う。

【全体研修】

第1回

美術館紹介・オリエンテーション

内 容：美術館を運営する財団及び美術館の紹介。サポーターと担当職員の挨拶。
※終了後、希望者を対象に館内案内を実施。

日 時：令和5年4月8日(土)13:30～15:40

参加人数：40名

場 所：2階 研修室、美術館内

担 当：専務理事、副館長、サポーター担当職員

第2回

サポーターの館外研修「ボランティア交流会」

内 容：ボランティア活動が長く活発に行われている福岡市美術館を訪れ、ボランティア同士の交流会を実施。また、福岡市美術館のボランティアによるコレクション展の解説を受けた。

日 時：令和5年9月29日(金)

参加人数：38名(サポーター36名、職員2名)

場 所：福岡市美術館

担 当：副館長、サポーター担当職員

第3回

田沢館長による「へえーそうなんだ講座」4ー琳派ってなに？

内 容：「畠山記念館名品展」の開催に合わせて、展示内容に対する理解がより深まるよう、館長による講座を行った。
本講座はサポーター以外の一般の方も対象とした。

日 時：令和6年2月18日(日)14:00～15:30

参加人数：25名(サポーターのみ)

場 所：2階 研修室

担 当：館長

5. 「大分県芸術文化友の会 びび」について

大分県立美術館とiichiko総合文化センターを中心に、大分県の芸術・文化を多くの方々に楽しんで、そして広げてもらうためのメンバーシップとして「大分県芸術文化友の会 びび」を設置・運営している。

両館を中心とした芸術文化事業への参加を通して、メンバーの視野を広げるとともに、大分県の芸術文化の振興を図る目的で、メンバーに向けたさまざまなイベントや優待事業を展開。4種類の個人メンバーステージ及び法人会員制度を設け、各区分に応じた特典を提供している。

● メンバーステージ(年会費)

KOTOBUKI (10,000円) TAKASAGO (5,000円) UME (2,500円) MEJIRO (無料) 法人 (1口 50,000円)

※メンバー期間は入会日または更新日から1年を経過した日の属する月の末日 (MEJIROは無期限)。

● 有料会員の主な特典

iichiko 総合文化センター	チケット先行予約・チケット割引
大分県立美術館 OPAM	無料鑑賞・割引
共 通	公演・展覧会等情報発信、限定イベント、びびVision (限定公開動画) の視聴 駐車券進呈 (KOTOBUKI、TAKASAGO、法人)、びびSHOPでの割引など

● 主なイベント

企画展内覧会の開催。

● 会員数 (令和6年3月末現在)

KOTOBUKI 509名 TAKASAGO 1,938名 UME 298名 学生(※) 884名 MEJIRO (無料) 9,353名
計 12,982名 (うち有料会員数3,629名) 法人 59団体 ※大分県立芸術文化短期大学

● 事務局

(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団

〒870-0029 大分市高砂町2-33

TEL : 097-533-4025 FAX : 097-533-4050 MAIL : bivi@opam.jp

6. 収集事業

(1) 新収蔵品目録

寄 贈

no.	ジャンル	作者名	作品名	制作年	材質・形状	寸 法(cm)	出品歴等
1	日本画	今井文二	鳥のある卓上	1996年	紙本彩色・額装	227.3×181.8	第23回創画展・創画会賞
2	日本画	今井文二	卓上'96	1996年	紙本彩色・額装	227.3×181.8	第22回春季創画展
3	日本画	今井文二	卓上の構図	2008年	紙本彩色・額装	147.0×200.0	第34回春季創画展
4	版画・写真	恩地孝四郎	東京駅 (『東京回顧図会』所収)	1945年	木版・紙	24.0×18.7	
5	工芸	宮崎珠太郎	ひしぎ竹の部屋のかご	1990年	竹、和紙	36.0×54.0	
6	典籍・古文書	田能村竹田	竹田翁称名寺文書	江戸時代後期	紙本墨書・掛幅装	文書14.3×43.1 略伝22.8×22.4	

寄 託

no.	ジャンル	作者名	作品名	制作年	材質・形状	寸 法(cm)	出品歴等
1	近世絵画	喜多武清	猫と朝顔図	江戸時代後期	絹本着色・掛幅装	38.6×42.1	
2	近世絵画	田能村直入	桐陰美人図	江戸時代後期	絹本着色・掛幅装	125.3×50.9	

(2) 収蔵図書資料 (令和5年度3月末現在)

	購入	寄贈	管理換	計
情報コーナー図書 (一般閲覧可)	698 (13)	1,428 (0)	2,201 (0)	4,327 (13)
研究資料図書	442 (20)	4,052 (283)	21,699 (0)	26,203 (303)

() 内は令和5年度増加分

7. 収蔵品修復事業

令和5年度は、下記6件の収蔵作品を修復した。

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ	ジャンル	修復依頼先	修復内容
1	帆足杏雨	秋景山水図	天保前期頃 (19世紀前半)	紙本墨画淡彩	56.3×67.7	近世絵画	仲島深雲堂	軸端の接着
2	福田平八郎	中国の魚	1928(昭和3)	墨、彩色、紙	28.2×40.2	素描・ 下絵	仲島深雲堂	裏打ち
3	田口壯	着物の女性像1	1937(昭和12)	紙本彩色	各 143.4× 109.5	日本画	首藤弘樹	クリーニング、補彩 額装新調
4	キスリング	ミモザ	1945	油彩・画布	72.0×92.0	洋画	後藤アート工房	額縁の剥落どめ
5	猪熊弦一郎	工場跡	1930	油彩・画布	33.3×45.5	洋画	後藤アート工房	クリーニング、補色 額補強
6	荒井龍男	すうぶにいる	1934-36	油彩・画布	100.0×80.3	洋画	コトブキヤ文具店	アクリル外れ 額補修

8. 美術資料等の調査及び研究

美術館の企画展やコレクション展などの展覧会活動の根幹には、学芸員による調査・研究の積み重ねが必要である。収蔵品の活用にかかわる調査・研究、また展覧会の計画に基づきおこなう美術資料の調査・研究など主として、令和5年度は以下のような調査・研究活動をおこなった。

●収蔵品の活用にかかわる調査・研究

- ・『大分県立美術館研究紀要 第8号』を刊行

県出身作家を中心とした収蔵作品等について、調査・研究した研究論文や作品解説を執筆。

(期間2023年4月～2024年3月)

- ・収蔵品のコンディションチェック・整理

旧大分県立芸術会館より移送した図書および美術作品、作家資料等のコンディションチェックや整理、調査を継続的におこない、収蔵品の状態把握に努め、コレクション展の内容の充実等へつなげた。(期間2023年4月～2024年3月)

●展覧会の計画に基づきおこなう美術資料等の調査・研究

- ・朝倉文夫生誕140周年記念 猫と巡る140年、そして現在
- ・住友コレクション名品選 フランスと日本近代洋画
- ・テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本
- ・畠山記念館名品展

上記の自主企画展の各担当学芸員が、県内外の作品や関連資料の調査を進め、企画展を開催した。

(期間2023年4月～2024年3月)

- ・此君礼賛－おおいた竹ものがたり vol.6～vol.7 の開催

別府市を中心に明治期以降、竹工芸が振興された大分の竹工芸史や、芸術としての竹工芸を切り拓いた人間国宝の生野祥雲齋の作品調査など、県内外の作品や関連資料の調査を進め、特集展示を開催した。

(期間2023年4月～2023年11月)

- ・コレクション展Ⅰ期～Ⅴ期でも各担当学芸員がコレクションの調査研究に基づき、テーマを決めて開催した。

(期間2023年4月～2024年3月)

- ・企画展のカタログ製作

展覧会のための調査等を踏まえ「朝倉文夫生誕140周年記念 猫と巡る140年、そして現在」「住友コレクション名品選 フランスと日本近代洋画」「テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本」「畠山記念館名品展」のカタログの執筆・編集を行った。

(期間2023年4月～2024年2月)

9. 収蔵品貸出一覧

貸出期間	貸出先	展覧会名等	作者名	作品名	制作年
令和5年4月1日～ 6月16日	大分県立歴史博物館	企画展 「大正ノスタルジア」	竹久夢二	『婦人グラフ』 (大正15年6月号)表紙絵	1926
			竹久夢二	『婦人グラフ』 (大正15年8月号)表紙絵	1926
			竹久夢二	『婦人グラフ』 (大正15年9月号)表紙絵	1926
			竹久夢二	ピクニックにて(『婦人グラフ』 大正15年11月号)口絵	1926
				竹久夢二肖像写真(『婦人グラフ』 大正15年新年号)	1926
				和洋菓子写真(『婦人グラフ』 大正15年2月号)	1926
				外国女性肖像写真(『婦人グラフ』 大正15年3月号)	1926
		山下鉄之輔	人物	1930	
		保田善作	洗濯	1925	
令和5年4月1日～ 12月15日	DIC 川村記念美術館	「芸術家たちの南仏」展	ラウル・デュフィ	シャンテリアのあるアトリエ	1942
	宇都宮美術館		アンリ・マンギャン	裸婦	1922
	ふくやま美術館				
令和5年4月6日～ 令和6年3月8日	川崎市岡本太郎美術館	「顕神の夢 一幻視の表現者—村山槐多、関根正二から現代まで」展	佐藤溪	蒙古の女	1950(昭和25)
	足利市立美術館				
	久留米市美術館				
	町立久万美術館				
	碧南市藤井達吉現代美術館				
令和5年9月26日～ 10月5日	Shoka会	末廣小華追想30年記念書道展	末広小華	近代詩文書「秋風」	昭和60(1985)
			末広小華	主基地方の和歌	平成2(1990)
令和5年9月29日～ 12月11日	大分県立歴史博物館	特別展 「竹ものがたり」	田能村直入	竹溪幽客図	明治23(1890)
			田中田信	竹石図	文政元(1818)
			平野五岳	墨竹図	明治14(1881)
			帆足杏雨	竹溪幽居図	安政4(1857)
			竹内栖鳳	竹雀	昭和前期
			福田平八郎	竹	昭和40頃
			江藤操	竹の舞・静	平成3(1991)
			佐藤竹邑斎	縄六ツ目壺手付花籠	大正末～昭和初
			生野祥雲斎	仿古投入華籃	昭和10(1935)

貸出期間	貸出先	展覧会名等	作者名	作品名	制作年
			生野祥雲斎	木瓜形菱花紋透盛籃	昭和15(1940)
			生野祥雲斎	櫛目編華籠 悠然	昭和21(1946)
			生野祥雲斎	陽炎	昭和33(1958)
			生野祥雲斎	ホールのための置物 梟将	昭和37(1962)
			生野祥雲斎	白竹華入 くいな笛	昭和40年代
			岩尾光雲斎	豊珠	昭和50(1975)
			門田二篁	花籠 春の海	昭和53(1978)
			生野徳三	白竹の籠 洋	平成2(1990)
			安倍基	矢筈繫紋花籃 群鳥	昭和60(1985)
			岐部笙芳	花籠 夕凧	平成3(1991)
			宮崎珠太郎	船徳利	平成元(1989)
令和5年10月26日～ 12月19日	竹田市立歴史資料館	秋季特別展 「羽儀を整心 一南画に 描かれた鳥たち」展	田能村竹田	松陰双鶴図	天保5(1834)
			田能村竹田	蘆雁図	文政末・天保初
			淵上旭江	仙鶴和鳴図	江戸時代後期頃
			片山九腕	一品當朝図	江戸時代後期頃
			田能村竹田	歳寒三友双鶴図 (寄託品・重要文化財)	天保2(1831)
令和6年1月15日～ 3月28日	中津市木村記念美術館	企画展 「小鹿田焼と民藝」	バーナード・ リーチ	梟彫絵鉢	1954
			バーナード・ リーチ	1954年文字入水差し	1954
			バーナード・ リーチ	水差し	1954
			小鹿田焼	刷毛目櫛目小壺	
			小鹿田焼	飴釉櫛目文中皿	
			小鹿田焼	飛び匏文大皿	
			小鹿田焼	鉄絵菊文徳利	
			小鹿田焼	飴釉筒描き梅文徳利	
			小鹿田焼	蘭文徳利	
			小鹿田焼	菊文皿	
			小鹿田焼	黒釉流掛け文蓋付小壺	
			小鹿田焼	青釉蓋付壺	
			小鹿田焼	黒釉白点文蓋付壺	
			小鹿田焼	墨流文鉢	
			小鹿田焼	鉄絵蓋付碗	
			小鹿田焼	湯たんぼ	
			小鹿田焼	イツチン花生	

貸出期間	貸出先	展覧会名等	作者名	作品名	制作年
				小鹿田焼 おろし皿(大)	
				小鹿田焼 おろし皿(小)	
				小鹿田焼 鮎袖筒描き文口付徳利	
				驢の図	大正前期
				野薔薇	大正4年頃
				春の風	大正5年
				曲芸の図	大正前期
				寺のある風景	大正5年頃
				高雄村風景	大正6年
				百合	大正7年頃
				夜桜	大正7年
				緬羊	大正7年
				黒猫と鳳仙花	大正9年頃
				安石榴	大正9年
				草河豚・鯨	大正13年頃
				白梅上鶏	大正13年頃
				朝顔	大正15年
				茄子	昭和2年
令和6年2月21日～ 5月10日	大阪中之島美術館	没後50年 福田平八郎展	福田平八郎	新雪	昭和10年頃
				双鶴	昭和10年頃
				鴨	昭和10年頃
				花菖蒲	昭和14年
				ひよ鳥	昭和14年
				白梅頬白	昭和10年頃
				手形と不倒翁図	昭和15年
				竹	昭和18年頃
				新雪	昭和23年
				雲	昭和25年
				花菖蒲	昭和25年
				蛤	昭和27年
				鮎	昭和27年
				柿	昭和27年頃
				鱧の鱗と甘鯛	昭和29年
				游鯉	昭和29年
				桃	昭和31年頃

貸出期間	貸出先	展覧会名等	作者名	作品名	制作年
				水	昭和33年
				桃	昭和33年
				桃	昭和34年
				竹	昭和34年
				白梅	昭和35年頃
				海魚	昭和38年
				雪庭	昭和39年
				花菖蒲	昭和39年
				游鮎	昭和40年
				竹	昭和40年頃
				初雪	昭和41年
				春の水	昭和42年
				鯉	昭和44年
				驢馬と鶴	大正4年
				連雀	大正中期
				游鯉	大正10年
				島原半島	大正10年
令和6年2月21日～ 5月10日	大阪中之島美術館	没後50年 福田平八郎展	福田平八郎	仔犬	大正10年頃
				鯉	大正11年頃
				芥子	昭和9年
				鮎	昭和10年
				梨と林檎	昭和14年
				花菖蒲	昭和19年
				水	昭和30年
				鯉	大正期
				金魚	大正10年
				鶴	大正期
				牡丹	大正13年頃
				芥子	大正後期 - 昭和初期
				芥子	大正14年
				菊	大正14年
				木蓮	大正後期
				鮒	大正15年
				鰻	大正15年
				漣	昭和7年
				梔子、猫柳	昭和10年代

貸出期間	貸出先	展覧会名等	作者名	作品名	制作年
				花菖蒲	昭和10年代
				カーネーション、百合	昭和17年
				桜	昭和17年
				蕨	昭和18年頃
				烏瓜、海芋	昭和10年代
				山吹	昭和18年
				筍	昭和21年
				紅白梅	昭和23年
				柿紅葉	昭和24年
				うす氷	昭和24年
				紅白餅	昭和24年
				雲	昭和25年
				洋梨	昭和25年
				落花	昭和27年
				雨	昭和28年
				桃、茄子、薩摩芋、カボス	昭和28年
				牡蠣と明太子	昭和28年
令和6年2月21日～ 5月10日	大阪中之島美術館	没後50年 福田平八郎展	福田平八郎	栗、松茸	昭和20-30年代
				青唐辛子、鬼灯	昭和29年
				模写 - 演劇に関する展覧会	昭和29年
				水	昭和33年
				水	昭和33年
				紙テープ	昭和30-40年代
				模写 - コプト織	昭和37年
				模写 - 絹織物	昭和37年
				模写 - 児童画展	昭和40年
				模写 - 現代アメリカ絵画展	昭和42年
				写生帖	大正9年
				写生帖	大正11年
				写生帖	大正12-14年
				写生帖	大正13-14年
				写生帖	大正14年
				写生帖	大正14-15年
				写生帖	昭和4年
				写生帖	昭和4年
				写生帖	昭和7年

貸出期間	貸出先	展覧会名等	作者名	作品名	制作年
				写生帖	昭和8 - 10年
				写生帖	昭和12年
				写生帖	昭和10年代
				写生帖	昭和13年
				写生帖	昭和13年頃
				写生帖	昭和13年
				写生帖	昭和13年
				写生帖	昭和14年
				写生帖	昭和14 - 15年
				写生帖	昭和14 - 21年
				写生帖	昭和15年
				写生帖	昭和16年
				写生帖	昭和16年
				写生帖	昭和16年
				写生帖	昭和16年
				写生帖	昭和16年
令和6年2月21日～ 5月10日	大阪中之島美術館	没後50年 福田平八郎展	福田平八郎	写生帖	昭和20年
				写生帖	昭和20 - 22年
				写生帖	昭和21年
				写生帖	昭和21 - 22年
				写生帖	昭和22年
				写生帖	昭和22 - 27年
				写生帖	昭和27年
				写生帖	昭和30 - 31年
				写生帖	昭和32 - 33年
				写生帖	昭和33年
				写生帖	昭和39年
				写生帖	昭和43年
				写生帖	大正3年
				写生帖	大正3年
				写生帖	大正7年
				写生帖	昭和14 - 15年
				写生帖	昭和21 - 22年
令和6年2月14日～ 5月31日	大分市歴史資料館	令和6年春季テーマ展 「大分と蹴球」	日名子実三	日本蹴球協会章	昭和6 (1931)

貸出期間	貸出先	展覧会名等	作者名	作品名	制作年
令和6年3月25日～ 3月31日	佐藤哲氏	佐藤哲の世界展	佐藤哲	クインとジュエル	平成24(2012)

10. IPMへの取り組み

IPM (Integrated Pest Management) は、日本語では、“総合的有害生物管理”と訳される。さまざまな方法を使って有害生物の個体数を被害のない程度に制限していく管理法のことである。文化財の生物被害防止のための燻蒸剤として臭化メチルが利用されてきたが、これがオゾン層破壊物質に指定され、先進国では2004年末で全廃された。

これまで、燻蒸による一斉駆除が生物被害対策の定番であった。つまり、被害が起こってしまったからの「処置中心」の考え方である。しかしいま、世界のミュージアムでは、地球環境や生態系に問題を起こす可能性がある薬剤による駆除に頼るのではなく、日々の清掃、整理、館内環境のモニタリングを中心とした日常的な管理のもと、被害を未然に防ぐような「予防対策中心」の考え方が重視され、これが総合的な害虫対策方法を採用するミュージアムIPMの基本的な考え方となっている。

大分県立美術館では、サポーター、イカリ消毒㈱とともに、館全体に設置する約300個の虫トラップを月1回交換し、館内環境のモニタリングを継続している。この分析データをもとに、美術館スタッフとイカリ消毒㈱による毎月のモニタリング報告会をおこない、問題箇所清掃強化等の対策をとっている。

●美術館バックヤードツアー

幅広い年齢層を対象に、美術館の建築や設備の裏側を巡るバックヤードツアーを開催。この中で、美術館が取り組んでいるIPMについて説明し、どのように虫トラップが設置されているのかなどを紹介し、ミュージアムIPMの重要性についての理解を広めた。

催事名：美術館バックヤードツアー

案 内：管理課職員

日 時：令和5年4月29日、30日、5月3日、4日、5日、6日 すべて14:00~15:00

8月5日 1回目11:00~12:00、2回目14:00~15:00

8月6日 1回目11:00~12:00、2回目14:00~15:00

毎月第1日曜日 14:00~15:00

場 所：大分県立美術館

参加者：371名(22回実施)



虫トラップ作成の様子



虫トラップの設置作業

11. 情報コーナー

美術館の2階に「情報コーナー」を設け、目で楽しむブックギャラリーとして、企画展やコレクション展示に関連した書籍、あるいは好奇心を触発するために、動物・鉱物・植物の図鑑、自然科学や大分の歴史と文化など独自のテーマで収集した書籍、絵画組成に関連する専門書、そして子どもから大人までが楽しめる絵本を展示している。書籍の貸出は行っていないが、情報コーナー内で閲覧することができる。またミニギャラリーも併設している。

・開室日・開室時間について

原則無休。(展示替え・図書整理等により、臨時休室あり)

開室時間 10:00 ~ 19:00

金・土曜日 20:00 まで

・端末情報(タブレット)の利用

情報コーナー内で利用できるタブレットを貸し出している。蔵書検索、作品検索、館内情報検索ができる。

・ミニギャラリー

現代美術のコレクターである利岡誠夫が収集した作品(利岡コレクション)や教育普及教材作品[Hands on Works]、画材・色材等を展示している。



©Hiroyuki Hirai

令和5年度 情報コーナー 利岡コレクション 展示作品

作者名	作品名	制作年	形状	寸法
大竹竜太	Untitled	2008	油彩、キャンバス	45.0×45.0
大竹竜太	s-rc_5	2005	アクリル、キャンバス	30.5×39.2
大竹竜太	Untitled	2009	アクリル、パネル	15.0×15.0
太郎千恵藏	アモラス	2002	油彩、キャンバス	25.5×20.5
吉村大地	三拍子をたべる	2005	鉛筆、コンテ、紙	21.0×30.8
吉村大地	休符をたべる	2005	鉛筆、コンテ、紙	21.0×30.8
合田佐和子	極彩色のタマゴ	1967-68 年頃	紙粘土、水彩絵具、クリアラッカー	6.0×7.7×6.0/ 10.5×10.0×14.0
イケムラレイコ	考える少女	1996	ブロンズ	13.0×24.8×21.6
生野敦子	moya 三角 茶	2008	フェルティング	26.0×10.0
生野敦子	moya さん II	2008	フェルティング	27.0×18.0
碓井ゆい	チョコレートの古着「ワンピース」	2006	ミクストメディア	12.4×8.5×2.7

12. ショップ&カフェ

PortoPorta (ポルトポルタ)

ポルトポルタは、アートと生活者、大分と全国そして世界まで、様々なヒト・モノ・コトを繋げる港 (Porto) の扉 (Porta) をひらくという意味を込めている。 展覧会グッズはもちろん、限定のオリジナル品、大分の伝統文化から現代美術まで楽しめる書籍、グッズなど、豊富なラインアップを展開している。

委 託 先：日本連合警備株式会社

場 所：1階アトリウム

営業時間：10:00 - 19:00 ※金曜日・土曜日は20:00まで

定 休 日：原則年中無休 ※臨時休業日あり



café Charité (カフェ シャリテ)

フランス語で「慈悲」「博愛」という意味の60席のカフェで、ランチメニュー、カフェメニューを用意。大分県久住高原の自社農園で育った新鮮野菜や豊後牛をふんだんに使った安心・安全で身体にやさしいお料理を提供している。

委 託 先：社会福祉法人 博愛会

場 所：1階アトリウム(ドリンクメニュー)、2階(レストラン)

営業時間：1階アトリウム 11:00 - 18:30 ※金曜日・土曜日は19:30まで

2階 11:00 - 17:00 (ランチタイム 11:00 - 14:00)

※月により変動あり

定 休 日：原則年中無休 ※臨時休業日あり



13. 広 報

【パブリシティ件数】（有料広告除く）

web	431
アプリ	2
ガイドブック	2
会報誌	4
カタログ	2
広報誌	11
冊子	4
雑誌	41
新聞	183
テレビ	37
フリーペーパー	27
ラジオ	22
計	763件

【開会式・マスコミ向け内覧会】

1. デミタスカップの愉しみ
2023年4月1日(土) 9:15~10:30
2. 朝倉文夫生誕140周年記念 猫と巡る140年、そして現在
2023年6月9日(金) 9:15~10:30
3. 住友コレクション名品選 フランスと日本近代洋画
2023年7月1日(土) 9:15~10:30
4. テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本
2023年11月25日(土) 9:15~10:30
5. 畠山記念館名品展
2024年2月9日(金) 9:15~10:30

【ホームページのアクセス数】

令和5年度セッション数 377,431
ページビュー数 911,027

【Facebookページいいね！数】

令和5年度(2024年3月31日現在) 7,701

14. 施設利用状況

自主事業(企画展)		2023年4月1日～2024年3月31日		
会期	利用目的	利用者	展示室	利用者数
2023年4月1日～ 5月28日	テミタスカップの愉しみ	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室B	8,699
2023年6月9日～ 8月15日	朝倉文夫生誕140周年記念	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室A	11,300
2023年7月1日 ～8月21日	住友コレクション名品選	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室B	14,111
2023年11月25日～ 2024年1月21日	テルマエ展	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室A	9,942
2024年2月9日～ 3月26日	畠山記念館名品展	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室B	6,686
				計 50,738

指定管理事業(コレクション展)		2023年4月1日～2024年3月31日		
会期	利用目的	利用者	展示室	利用者数
2023年4月14日～ 6月25日	コレクション展Ⅰ(楽しむ近世絵画)	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	7,362
2023年6月29日～ 9月3日	コレクション展Ⅱ(MyFavoriteThings)	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	11,884
2023年9月7日～ 11月12日	コレクション展Ⅲ(わたしが主役)	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	5,907
2023年11月16日～ 2024年1月28日	コレクション展Ⅳ(日常のひとこま)	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	5,670
2024年2月1日～ 3月31日	コレクション展Ⅴ(アートで小旅行)	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室C	6,642
				計 37,465

展示室

会期	利用目的	利用者	展示室	利用者数
4月4日～4月9日	第44回大琳書道会展	臨書創作教育研究協議会	展示室A	1,206
5月9日～5月14日	第52回大分県日本画展	大分県美術協会日本画部	展示室A	490
5月16日～5月21日	第34回 豊の国ねりんピック 美術展・短歌・俳句・川柳展	社会福祉法人大分県社会福祉協議会	展示室A	938
5月23日～5月28日	第3回「それぞれの今」展	大分県立芸術文化短期大学美術科卒業生による「それぞれの今」展	展示室A	1,316
5月30日～6月4日	第49回行動大分作家協会 絵画・彫刻展示	行動大分作家協会	展示室A	1,016
6月6日～6月11日	日本画 苑の会 作品展	日本画「苑の会」	展示室B	354
6月7日～6月18日	宮竹眞澄・心のふる里人形展(2023大分展)	宮竹眞澄・心のふる里人形展実行委員会	展示室B	1,000
6月13日～6月18日	第9回 大分彫刻家集団∞(ハチ)の会展	大分彫刻家集団∞(ハチ)の会	展示室B	1,260
6月19日～6月25日	神田潤子個展	神田潤子	展示室B	224
8月22日～8月27日	第41回高山辰雄賞ジュニア美術展 作品展	高山辰雄賞ジュニア美術展実行委員会	展示室A	7,125
9月1日～9月3日	第71回 大分県学校書写大会	大分県書写書道教育研究協議会	展示室A	8,512
9月5日～9月10日	大分二紀展2023	一般社団法人 二紀会大分支部	展示室A	888
9月5日～9月10日	第53回 大分自由美術展	大分自由美術	展示室A	602
9月7日～9月10日	大東文化大学書道展大分展	大東文化大学大分県支部書道展	展示室B	496
9月12日～9月18日	2023 第54回 大分平和美術展	大分県文化団体連絡協議会	展示室A	771
9月12日～9月18日	三軌会写真部九州支部巡回展	三軌会写真部九州支部	展示室A	550

展示室

会期	利用目的	利用者	展示室	利用者数
9月13日～9月18日	九州創玄選抜展	九州創玄書道会	展示室B	660
9月26日～10月8日	第59回大分県美術展 書道展	大分県美術協会	展示室A 展示室B	3,555
10月10日～10月15日	第59回大分県美術展 写真展	大分県美術協会	展示室A 展示室B	2,079
10月18日～10月29日	第59回大分県美術展 日洋彫工展	大分県美術協会	展示室A 展示室B	5,226
10月31日～11月5日	第74回毎日書道展九州展	毎日新聞西部本社事業部	展示室A 展示室B	4,360
11月8日～11月18日	おおいた障がい者芸術文化支援センター企画展 vol. 5「扉をあける」	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団	展示室A	3,862
11月9日～11月12日	第72回大分県高等学校文化連盟美術・工芸中央展	大分県高等学校文化連盟 美術専門部	展示室B	895
11月14日～11月19日	北村あや子・池島幸憲2人展	池島幸憲	展示室B	456
11月13日～11月19日	第58回 豊光会展	豊光会	展示室B	807
11月21日～11月26日	第3回 国画会(絵画部) 新大分作家展	国画会(絵画部) 新大分作家展	展示室B	509
11月21日～11月26日	日中文化交流展『古今』	NPO法人 遊鳳国際文化交流協会	展示室B	751
11月28日～12月3日	第31回 大分創元展	大分創元会	展示室B	623
11月28日～12月3日	新潮流'23展	新潮流の会	展示室B	1,267
12月7日～12月10日	第7回全九州高等学校総合文化祭大分大会 美術・工芸 書道作品展	大分県高等学校文化連盟 美術専門部	展示室B	921
12月16日	インスパイアシアター2023 (大分-宮崎連携オムニバス公演)	ライブ・フェスティバル in OITA 実行委員会	展示室B	120
12月20日～1月9日	ティズニー キャッツ&ドッグス展	株式会社 テレビ大分	展示室B	5,400
1月30日～2月4日	第62回大分県立芸術文化短期大学卒業修了制作展	公立大学法人 大分県立芸術文化短期大学	展示室A 展示室B	2,782
2月6日～2月12日	2024 別府大学卒業制作展	別府大学	展示室A	1,152
2月14日～2月18日	第75回 大分県学校書写書道展	大分県書写書道教育研究協議会	展示室A	6,476
2月20日～2月25日	第2回 大分県中学生の美術展	大分県中学校文化連盟	展示室A	887
2月20日～2月25日	松田芙末子アート表装大分教室作品展	創作工房游心	展示室A	850
2月27日～3月3日	新聞紙に書く書道展 併催:2024 牧泰瀧 新聞紙活用大作書道展	(NPO法人) 大分県書写書道指導者連合会	展示室A	1,185
3月7日～3月10日	第6回全国小中学生書道チャンピオン大会・作品展	(NPO法人) 大分県書写書道指導者連合会	展示室A	2,440
3月12日～3月17日	第45回九州創光写真展	九州創光写真協会	展示室A	602
3月19日～3月24日	第42回大分県ジュニアデザイン展	大分県造形教育研究会	展示室A	3,313
3月19日～3月24日	2024' 大分県美術協会書道部会大分支部展	大分県美術協会書道部会大分支部	展示室A	600
3月25日～3月31日	佐藤哲の世界展 —Learn from nature 自然に学ぶ—	豊光会	展示室A	1,700
3月26日～3月31日	第7回 驥の書展	驥の会	展示室A	1,097

アトリウム

会期	利用目的	利用者
4月4日～4月9日	大琳書道会展(学生の部)	臨書創作教育研究協議会
5月16日～5月21日	Color～7人展～	Color
5月20日	第34回豊の国ねんりんピック 美術展 シルバーふれあい短歌・俳句・川柳展 表彰式	社会福祉法人大分県社会福祉協議会
5月30日～5月31日	造形作陶展 作陶者 衣笠 利成	衣笠利成

アトリウム

会期	利用目的	利用者
6月9日～8月15日	安部泰輔「しっぽの森」	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
6月9日	トークイベント「朝倉文夫を語る」	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
6月24日	トークイベント 「朝倉文夫生誕140周年記念 猫と巡る140年、そして現在」を語る	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
7月8日	ザ・キャビンカンパニー絵本読み語り会「カラダで読む・カラダで見る」	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
7月22日～7月31日	日本・チェコ友好100周年記念パナー展示	大分県知事
8月7日～8月13日	交差展16 Product design exhibition	大分県立芸術文化短期大学
8月26日～8月27日	おおいたわくわく怪獣ランド	怪獣特撮応援隊OITA
8月27日	iichiko グランシアタ・ジュニアオーケストラ ミニコンサート	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
9月19日～9月24日	「ツール・ド・九州」PR展	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
9月27日～9月4日	筆と墨と紙の神秘に恋焦がれて ～20世紀最大の女流書家『末廣小華』追想30年記念書道展	Shoka会
10月6日～10月8日	令和5年大分県交通安全ポスターコンクール一般審査	大分県交通安全推進協議会
10月10日～10月15日	第82回大分県発明くふう展	一般社団法人大分県発明協会
10月17日～11月4日	OITA BAMBOO ART & LIGHTS 2023『竹会』	大分県知事
10月31日～11月5日	第31回国際高校生選抜書展(九州地区の優秀作26点)	毎日新聞西部本社事業部
11月8日～11月19日	おおいた障がい者芸術文化支援センター企画展 関連展示	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
11月6日～11月20日	令和5年度 第28回 ときめき作品展	大分県障害者社会参加推進協議会
11月21日～11月28日	第8回大分合同新聞広告賞	大分合同新聞社
11月25日	「テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本」関連イベント ヤマザキマリ トークショー	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
11月26日～12月8日	大分県企業局「水のデザイン展」	大分県企業局
11月30日～12月3日	令和5年度赤い羽根共同募金ポスターコンクール受賞作品展示会	社会福祉法人 大分県共同募金会
12月3日	iichiko グランシアタ・ジュニアオーケストラ ミニコンサート	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
12月10日	第7回全九州高等学校総合文化祭大分大会美術・書道作品展 (優秀作品展示)	大分県高等学校文化連盟 美術専門部
12月13日～12月25日	人権作品展(ポスター・標語・作文)	大分県生活環境部人権尊重・部落差別解消推進
12月23日～12月24日	第24回未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール 大分地区応募作品展示会	公益財団法人 海上保安協会 大分支部
12月26日～12月30日	大分ライオンズクラブ国際平和絵画コンクール作品展	大分ライオンズクラブ
12月26日	大分ライオンズクラブ国際平和絵画コンクール 記念講演会	大分ライオンズクラブ
12月31日～1月11日	令和5年度明るい選挙啓発ポスターコンクール優秀作品展示会	大分県選挙管理委員会
1月5日～1月9日	おおいた木の良さを生かした建築賞2023 表彰式	大分県木造住宅等推進協議会
1月15日～1月26日	大分アジア彫刻展「現代のかたち」	大分アジア彫刻展実行委員会
1月19日～2月14日	ザ・キャビンカンパニー 絵本『ミライチョコレート』原画展 at 大分県立美術館(OPAM)	ハートツリー株式会社
2月14日～2月25日	令和5年度 山！川！海！を守り育てよう小学生ポスターコンクール	山！川！海！を守り育てよう ポスターコンクール実行委員会
2月27日～3月4日	令和5年度中小企業知的財産活動支援事業	おおいたサテライトオフィス株式会社
2月27日～3月5日	未来の芸術文化担い手たちの展覧会	大分県教育委員会
2月24日	畠山記念館名品展『水無月』コンサート	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
2月28日～2月29日	大分県×英国ウェールズ政府/OPAM×ウェールズ国立博物館 友好交流MOU締結二周年記念 交流報告会	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
3月2日～3月3日	大分県立竹工芸訓練センター 修了作品展	大分県立竹工芸訓練センター
3月5日	歌劇『竹取物語』レクチャーコンサート	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
3月9日～3月10日	第6回全国小中学生書道チャンピオン大会作品展表彰式	NPO法人大分県書写書道指導者連合会
3月14日～3月17日	Bスクエア - 竹の三人展	大分県産業科学技術センター
3月17日	畠山記念館名品展関連イベント 茶の湯と出会う	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団

アトリウム

会期	利用目的	利用者
3月20日	iichiko グランシアタ・ジュニアオーケストラ ミニコンサート	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
3月30日	きらめくわたしのファッションショー	鶴丸礼子

研修室

会期	利用目的	利用者
4月1日	テミタスカップ講演会	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
4月6日	カルチャー講座	創作工房游心
4月7日	書道体験	
4月21日	書道体験	
4月30日	GW特別講演「バタイユの思想 芸術と戦争の関わりを考える」	カモシカ書展
5月7日	テミタスカップ講演会	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
5月11日	カルチャー講座	創作工房游心
5月12日	ジュニア高山展の会議のため	大分県造形教育研究会
5月12日	書道体験	
5月14日	授賞式	大分県美術協会日本画部
5月26日	書道体験	
6月1日	カルチャー講座	創作工房游心
6月5日	「ここにわ物語」-トマソン探しのまちあるき- 街の再発見と見立ての面白さ プレゼンテーション会場	大分県立芸術文化短期大学
6月8日	令和5年度 災害時外国人支援セミナー	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
6月9日	令和5年度ミュージアムを活用した子どもの感性育成事業 6月実施計1日分	大分県教育庁義務教育課
6月9日	書道体験	
6月23日	書道体験	
6月24日	令和5年度第1回おおいた国際交流団体ネットワーク会議	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
6月29日	幼稚園新規採用教員研修	大分県教育庁幼児教育センター
7月1日	住友コレクション名品選関連イベント	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
7月4日	2023第54回大分平和美術展実施のための打ち合せ会議	大分県文化団体連絡協議会
7月6日	松田英未子アート表装大分教室	創作工房游心
7月7日	書道講座	
7月21日	幼稚園中堅教諭等資質向上研修	大分県教育庁幼児教育センター
7月21日	書道講座	
7月22日	住友コレクション名品選関連イベント	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
8月3日	松田英未子アート表装大分教室	創作工房游心
8月4日	令和5年度(第50回)大分県高等学校ユネスコクラブ等交流研修会	大分県ユネスコ協会連盟
8月5日	JAGDAおおいた ポスターデザインワークショップ	JAGDA大分地区
8月11日	書道講座	
8月25日	書道講座	
8月26日	日本文化普及のための日本語教室ネットワーク会議	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
8月27日	第41回高山辰雄賞ジュニア美術展 表彰式	高山辰雄賞ジュニア美術展実行委員会
8月31日	松田英未子アート表装大分教室	創作工房游心
9月5日	鶴丸礼子さん福祉講演会	グリーンコープ生活協同組合おおいた
9月8日	書道講座	
9月11日	令和5年度ミュージアムを活用した子どもの感性育成事業 9月実施計2日分	大分県教育庁義務教育課

研修室

会期	利用目的	利用者
9月12日	令和5年度ミュージアムを活用した子どもの感性育成事業 9月実施計2日分	大分県教育庁義務教育課
9月22日	書道講座	
9月28日	松田英未子アート表装大分教室	創作工房游心
9月30日	会議	驥の会
10月1日	大分県美術展に係る委員会・授賞式 等	大分県美術協会
10月8日	大分県美術展に係る委員会・授賞式 等	大分県美術協会
10月13日	書道講座	
10月14日	ライブソーイング	大分県洋裁技能集団
10月15日	大分県美術展に係る委員会・授賞式 等	大分県美術協会
10月16日	大分県美術展に係る委員会・授賞式 等	大分県美術協会
10月19日	令和5年度ミュージアムを活用した子どもの感性育成事業 10月実施計6日分	大分県教育庁義務教育課
10月22日	大分県美術展に係る委員会・授賞式 等	大分県美術協会
10月26日	松田英未子アート表装大分教室	創作工房游心
10月27日	書道講座	
10月28日	温州市訪問団受入	大分県企画振興部芸術文化スポーツ振興課
10月29日	大分県美術展に係る委員会・授賞式 等	大分県美術協会
10月30日	令和5年度ミュージアムを活用した子どもの感性育成事業 10月実施計6日分	大分県教育庁義務教育課
10月31日	令和5年度ミュージアムを活用した子どもの感性育成事業 10月実施計6日分	大分県教育庁義務教育課
11月2日	令和5年度ミュージアムを活用した子どもの感性育成事業 11月実施	大分県教育庁義務教育課
11月5日	書道講座	
11月12日	第72回大分県高等学校文化連盟美術・工芸中央展	大分県高等学校文化連盟 美術専門部
11月19日	書道講座	
11月20日	令和5年度ミュージアムを活用した子どもの感性育成事業 11月実施	大分県教育庁義務教育課
11月21日	令和5年度ミュージアムを活用した子どもの感性育成事業 11月実施	大分県教育庁義務教育課
11月21日	第8回大分合同新聞広告賞 贈賞式準備	大分合同新聞社
11月22日	第8回大分合同新聞広告賞 贈賞式	大分合同新聞社
11月23日	松田英未子アート表装大分教室	創作工房游心
11月24日	令和5年度ミュージアムを活用した子どもの感性育成事業11月実施	大分県教育庁義務教育課
11月26日	「テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本」関連イベント ヤマザキマリ トークショー (イス利用)	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
11月26日	講演会「古代ローマとテルマエ・大分」	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
12月2日	「テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本」関連イベント 講演会「テルマエと美術」	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
12月3日	iichiko グランシアタ・ジュニアオーケストラ ミニコンサート	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
12月8日	第7回全九州総合文化祭大分大会美術・書道作品展(美術交流会1)	大分県高等学校文化連盟 美術専門部
12月9日	「テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本」関連イベント 講演会「近代別府温泉の発展とその背景」	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
12月14日	松田英未子アート表装大分教室	創作工房游心
12月14日	書道講座	
12月15日	OPAMテルマエ展バスツアー	中和国際株式会社
12月16日	インスパイア シアター 2023 (大分・宮崎連携オムニバス公演) の 出演者控室	ライブ・フェスティバル in OITA 実行委員会
12月17日	令和5年度国際理解講座3 イタリア編	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団

研修室

会期	利用目的	利用者
12月18日	令和5年度ミュージアムを活用した子どもの感性育成事業 12月実施計1日分	大分県教育庁義務教育課
12月23日	「テルマエ展 お風呂でつながる古代ローマと日本」関連イベント 講演会「テルマエと古代ローマ人の暮らし」	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
12月24日	第24回未来に残そう青い海・海上保安庁図画コンクール 大分地区作品表彰式	公益財団法人 海上保安協会 大分支部
12月26日	大分ライオンズクラブ国際平和絵画コンクール表彰式	大分ライオンズクラブ
12月29日	書道講座	
1月5日	書道講座	
1月9日	おおいた木の良さを生かした建築賞2023 表彰式	大分県木造住宅等推進協議会
1月11日	松田英未子アート表装大分教室	創作工房游心
1月13日	OPAMテルマエ展バスツアー	中和国際株式会社
1月18日	令和5年度ミュージアムを活用した子どもの感性育成事業 1月実施計2日分	大分県教育庁義務教育課
1月19日	書道講座	
1月19日	ザ・キャビンカンパニー 絵本『ミライチョコレート』原画展 in 大分県立美術館 (OPAM)	ハートツリー株式会社
1月23日	大分市ワーケーションモニターツアー (研修合宿型) 建築探訪研修	ANAあきんど株式会社
1月26日	令和5年度ミュージアムを活用した子どもの感性育成事業 1月実施計2日分	大分県教育庁義務教育課
2月1日	令和5年度ミュージアムを活用した子どもの感性育成事業 2月実施計1日分	大分県教育庁義務教育課
2月3日	おおいたクリエイティブ実践カレッジ 成果発表会	株式会社 Barbara Pool
2月4日	冬の創作ワークショップ	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
2月6日	青年経済団体、九州経済産業局との交流会	大分県商工観光労働部商工観光労働企画課
2月8日	松田英未子アート表装大分教室	創作工房游心
2月10日	畠山展関連イベント 講演会	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
2月11日	書道講座	
2月13日	大分サステナブルガストロミー大交流会(トークイベント)	NPO 法人 BEPPU PROJECT
2月17日	令和5年度 山！川！海！を守り育てよう小学生ポスターコンクール表彰式	“山！川！海！を守り育てよう”ポスターコンクール 実行委員会
2月22日	松田英未子アート表装大分教室	創作工房游心
2月23日	畠山展関連イベント 講演会	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
2月24日	おおいたクリエイティブ実践カレッジ 成果発表会	株式会社 Barbara Pool
2月25日	書道講座	
2月25日	香りの調香体験イベント	大分県企画振興部芸術文化スポーツ振興課
2月26日	令和5年度第4回文化政策研修会	大分県教育庁文化課
2月28日	建築設計演習発表会	大分大学理工学部
3月1日	令和5年度 中小企業知的財産活動支援事業	おおいたサテライトオフィス株式会社
3月3日	新聞紙に書く書道展	NPO 法人大分県書写書道指導者連合会
3月5日	レクチャーコンサート備品利用(客席用イス50脚使用)	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
3月7日	松田英未子アート表装大分教室	創作工房游心
3月8日	書道展	大分県美術協会書道部会大分支部
3月10日	第6回全国小中学生書道チャンピオン大会表彰式	(NPO 法人) 大分県書写書道指導者連合会
3月13日	芸術文化教養講座 特別編	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
3月16日	畠山展関連イベント 講演会 3/16	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
3月16日～3月17日	「第45回九州創光写真展」を開催に伴う打合せ等	九州創光写真協会
3月20日	iichiko グランシアタ・ジュニアオーケストラ ミニコンサート	(公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団

研修室

会期	利用目的	利用者
3月22日～3月23日	写真プリントを楽しむための講習会	株式会社インプレス デジタルカメラマガジン編集部
3月27日	油絵具による人物画の実技指導	豊光会
3月29日	書道展	大分県美術協会書道部会大分支部

アトリエ

会期	利用目的	利用者
1月19日	令和5年度ミュージアムを活用した子どもの感性育成事業 1月実施分1日分	大分県教育庁義務教育課

2023年4月1日～2024年3月31日

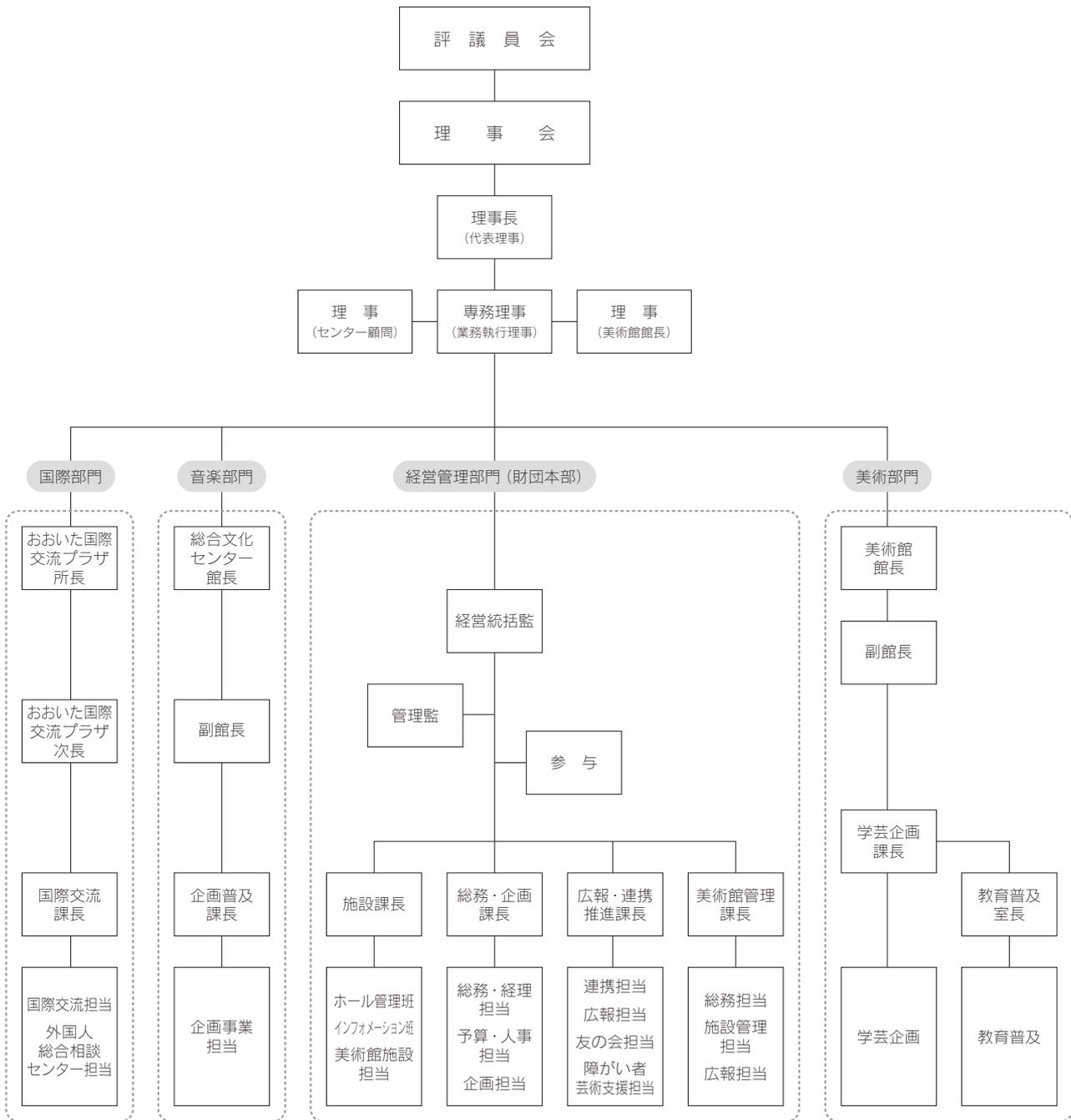
アトリウム、カフェ、レストラン、情報コーナー等 無料スペースの利用含めた総利用者数

合計 514,923

15. 組織

令和5年度（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団組織図

令和5年4月1日 現在



16. 関係法規

大分県立美術館の設置及び管理に関する条例

平成二十五年三月二十九日
大分県条例第七号

大分県立美術館の設置及び管理に関する条例をここに公布する。
大分県立美術館の設置及び管理に関する条例

(設置)

第一条 芸術文化創造の拠点として、優れた美術作品の鑑賞及び学習の機会を提供するとともに、創作活動及び作品発表等の支援を通じて、県民の感性や創造性を高め、もって文化を核とした地域力を高めるため、大分県立美術館（以下「美術館」という。）を設置する。

(位置)

第二条 美術館は、大分市寿町二番一号に置く。

(事業)

第三条 美術館は、次に掲げる事業を行う。

- 一 美術品及び美術に関する資料（以下「美術品等」という。）の収集、保管、展示及び利用に関すること。
- 二 美術品等に関する調査及び研究に関すること。
- 三 美術に関する情報の収集及び提供に関すること。
- 四 美術に関する講演会、講座等を開催すること。
- 五 美術館の施設及び設備（以下「施設等」という。）の利用に関すること。
- 六 学校及び他の美術館、博物館その他の文化施設等との連携に関すること。
- 七 前各号に掲げる事業のほか、美術館の目的を達成するために必要な事業

(指定管理者による管理)

第四条 知事は、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第二百四十四条の二第三項の規定により、法人その他の団体であって知事が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に、美術館の管理に関する業務を行わせることができる。

(指定管理者が行う業務)

第五条 知事は、次に掲げる業務を指定管理者に行わせることができる。

- 一 第三条各号に掲げる事業の実施に関する業務
- 二 美術館の施設等の維持管理及び修繕に関する業務
- 三 美術館の利用の受付及び案内に関する業務
- 四 美術館の利用の許可に関する業務
- 五 美術館の利用の促進に関する業務
- 六 前各号に掲げるもののほか、知事が特に必要と認める業務

(管理の基準)

第六条 指定管理者は、次に掲げる基準により、美術館の管理に関する業務を行わなければならない。

- 一 関係法令及び条例の規定を遵守し、適正な管理運営を行うこと。
- 二 適切なサービスの提供を行うこと。
- 三 美術品等の管理を適切に行うこと。
- 四 美術館の施設等の維持管理を適切に行うこと。
- 五 業務に関連して取得した個人に関する情報を適正に取り扱うこと。

(利用の許可)

第七条 美術館の施設等を利用しようとするものは、指定管理者の許可を受けなければならない。

許可を受けた事項を変更しようとする場合も同様とする。

2 指定管理者は、前項の許可を受けようとするものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、美術館の利用を許可しないものとする。

- 一 秩序又は風俗を乱すおそれがあるとき。
 - 二 美術品等又は美術館の施設等を損傷し、又は滅失するおそれがあるとき。
 - 三 前二号に掲げる場合のほか、美術館の管理運営上支障があると認められるとき。
- 3 指定管理者は、第一項の許可に、美術館の管理上必要な範囲内で条件を付することができる。

(利用許可の取消し等)

第八条 知事は、次の各号のいずれかに該当する場合は、利用の許可を取り消し、又は利用を制限することができる。

- 一 前条第一項の許可を受けたもの（以下「利用者」という。）が、この条例若しくはこの条例に基づく規則又は同条第三項の条件に違反したとき。
- 二 利用者が、偽りその他不正な手段により前条第一項の許可を受けたとき。
- 三 前二号に掲げる場合のほか、管理上支障があると認めるとき。

2 知事は、前項の規定による許可の取消し等によって利用者が受けた損失については、補償しない。

(目的外利用等の禁止)

第九条 利用者は、許可された目的以外の目的に利用し、又はその利用する権利を譲渡し、若しくは転貸してはならない。

(原状回復義務)

第十条 利用者は、利用を終了したときは、速やかに原状に回復しなければならない。

(利用料金)

第十一条 利用者は、その利用に係る料金を納めなければならない。

- 2 所蔵作品展（美術館が所蔵する美術品等の展示をいう。以下同じ。）を観覧する者は、その観覧に係る料金を納めなければならない。
- 3 前二項の料金（以下「利用料金」という。）は、別表に定める額の範囲内で、指定管理者が定めるものとする。この場合において、指定管理者は、あらかじめ当該利用料金について知事の承認を受けなければならない。
- 4 知事は、指定管理者に利用料金をその収入として収受させるものとする。
- 5 指定管理者は、公用若しくは公共用又は公益のために利用し、又は観覧する場合で特別の理由があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。
- 6 指定管理者は、特別の理由があると認めるときは、利用料金の全部又は一部を還付することができる。

(損害賠償)

第十二条 美術品等又は美術館の施設等を損傷し、又は滅失した者は、知事の認定に基づき、その損害を賠償しなければならない。

(委任)

第十三条 この条例に定めるもののほか、美術館の利用に関し必要な事項は、規則で定める。

附則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から起算して二年三月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、第四条から第六条まで、第十三条及び次項の規定は、公布の日から施行する。

(準備行為)

2 美術館の施設等の利用の許可に関し必要な行為は、この条例の施行の日前においても行うことができる。

別表(第十一条関係)

区 分			金 額	備 考	
展示室 A		一 日	二九、六〇〇円以上 四四、四〇〇円以下	1 展示室 A 及び展示室 B を利用する場合で、その面積の四分の三、二分の一又は四分の一の面積を利用するときの利用料金の額は、当該施設につき指定管理者が定めた利用料金の額に四分の三、二分の一又は四分の一を乗じて得た額とする。この場合、十円未満の端数は、切り捨てる。	
展示室 B		一 日	二九、六〇〇円以上 四四、四〇〇円以下		
アトリウム	二五〇平方メートル以内を利用する場合	一 日	三、八〇〇円以上 五、八〇〇円以下		
	二五〇平方メートルを超え五〇〇平方メートル以内を利用する場合	一 日	七、六〇〇円以上 一一、四〇〇円以下		
	五〇〇平方メートルを超え七五〇平方メートル以内を利用する場合	一 日	一一、四〇〇円以上 一七、二〇〇円以下		
	七五〇平方メートルを超えて利用する場合	一 日	一五、二〇〇円以上 二二、八〇〇円以下		
研修室		一 時間	九五〇円以上 一、四五〇円以下	4 美術館の附属設備及び器具の利用料金については、別に規則で定める。	
アトリエ		一 時間	九五〇円以上 一、四五〇円以下		
駐 車 場			駐車時間三〇分ごとに 一五〇円以下	駐車時間が三十分以内である場合は、利用料金は徴収しない。	
所蔵作品展	個 人	一 般	一人一回	三〇〇円以下	1 「大学生・高校生」とは、大学の学生、高等専門学校 の学生、高等学校の生徒及びこれらに準ずる者をいう。 2 小学校及び中学校の児童又は生徒（これらに準ずる者を含む。）が観覧する場合の利用料金は、徴収しない。 3 県内の高等学校の生徒（これに準ずる者を含む。）並びに県内の小学校、中学校及び高等学校の児童又は生徒（これらに準ずる者を含む。）を引率する者が学校の教育課程に基づく教育活動として観覧する場合の利用料金は、徴収しない。 4 知事が別に定める障害者等及びその付添人等が観覧する場合の利用料金は、徴収しない。
		大学生・高校生	一人一回	二〇〇円以下	
	団体（二〇人以上）	一 般	一人一回	二五〇円以下	
		大学生・高校生	一人一回	一五〇円以下	

大分県立美術館利用規則

平成二十五年六月十四日
大分県規則第四十八号

大分県立美術館利用規則をここに公布する。
大分県立美術館利用規則

(趣旨)

第一条 この規則は、大分県立美術館の設置及び管理に関する条例（平成二十五年大分県条例第七号。以下「条例」という。）第十三条の規定により、大分県立美術館（以下「美術館」という。）の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

(利用時間)

第二条 美術館の利用時間は、午前十時から午後七時までとする。ただし、金曜日及び土曜日は、午前十時から午後八時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、地下駐車場の利用時間は午前八時から午後十一時までとし、屋外駐車場の利用時間は午前零時から午後十二時までとする。

3 条例第四条に規定する指定管理者（以下「指定管理者」という。）は、特に必要があると認めるときは、臨時に前二項に規定する利用時間を変更することができる。この場合においては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。

(休館日)

第三条 美術館は、無休とする。

2 指定管理者は、特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に休館することができる。この場合においては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。

(利用の許可の手続)

第四条 条例第七条第一項に規定する美術館の利用の許可に関する手続については、指定管理者が知事の承認を受けて別に定めるところによる。

(行為の禁止)

第五条 美術館においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、第三号から第六号までに掲げる行為について指定管理者の承認を受けたときは、この限りでない。

- 一 めいていし、若しくは大声を発する等他人に迷惑を及ぼし、又はそのおそれのある行為
- 二 美術品及び美術に関する資料並びに美術館の施設及び設備を毀損し、若しくは汚損し、又はそのおそれのある行為
- 三 危険物、動物その他他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる物を持ち込むこと。
- 四 定められた場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用すること。
- 五 宣伝、物品の販売、募金その他これらに類する行為
- 六 その他知事が美術館の管理上必要と認めて禁止する行為

2 指定管理者は、前項の規定に違反した者に対し退館を命ずることができる。

(保安の責任)

第六条 利用者は、利用者による入場者の整理、警備、設備の操作、保全等に伴い生じた事故については、責任を負わなければならない。

(委任)

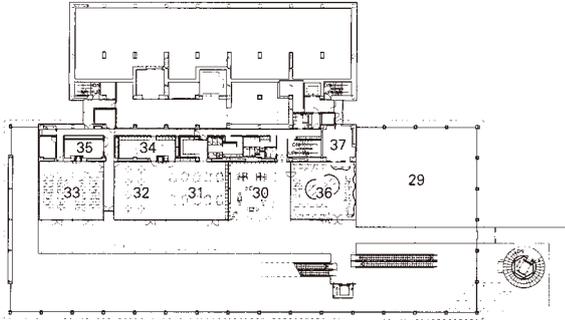
第七条 この規則に定めるもののほか、美術館の利用に関し必要な事項は、知事が別に定める。

附則

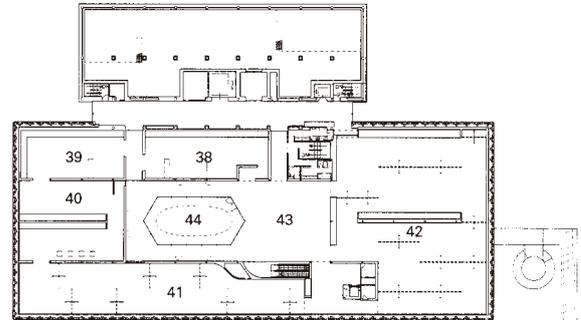
この規則は、条例の施行の日から施行する。

17. 施設概要

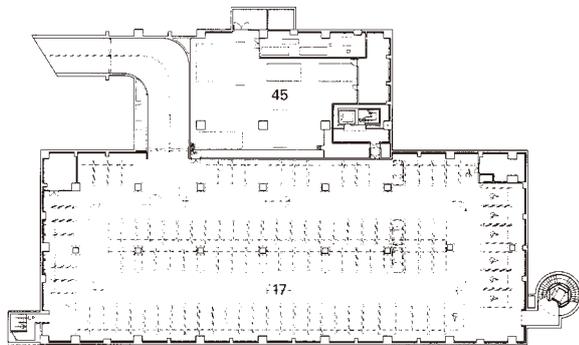
建物図面



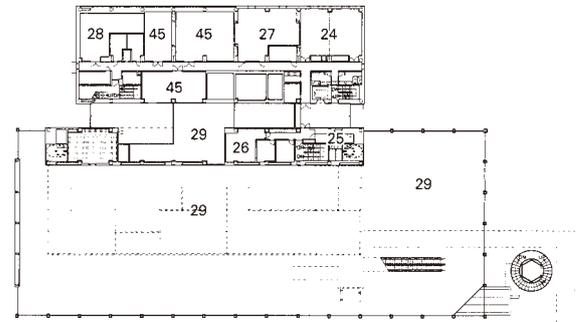
2F



3F

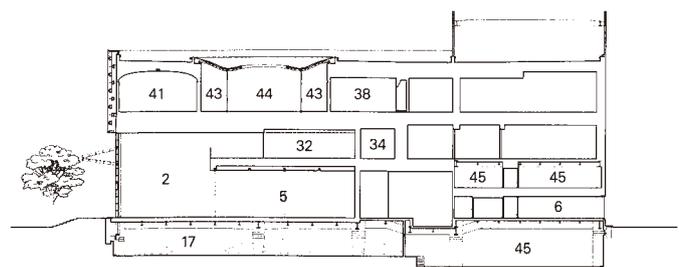


B1F



M2F

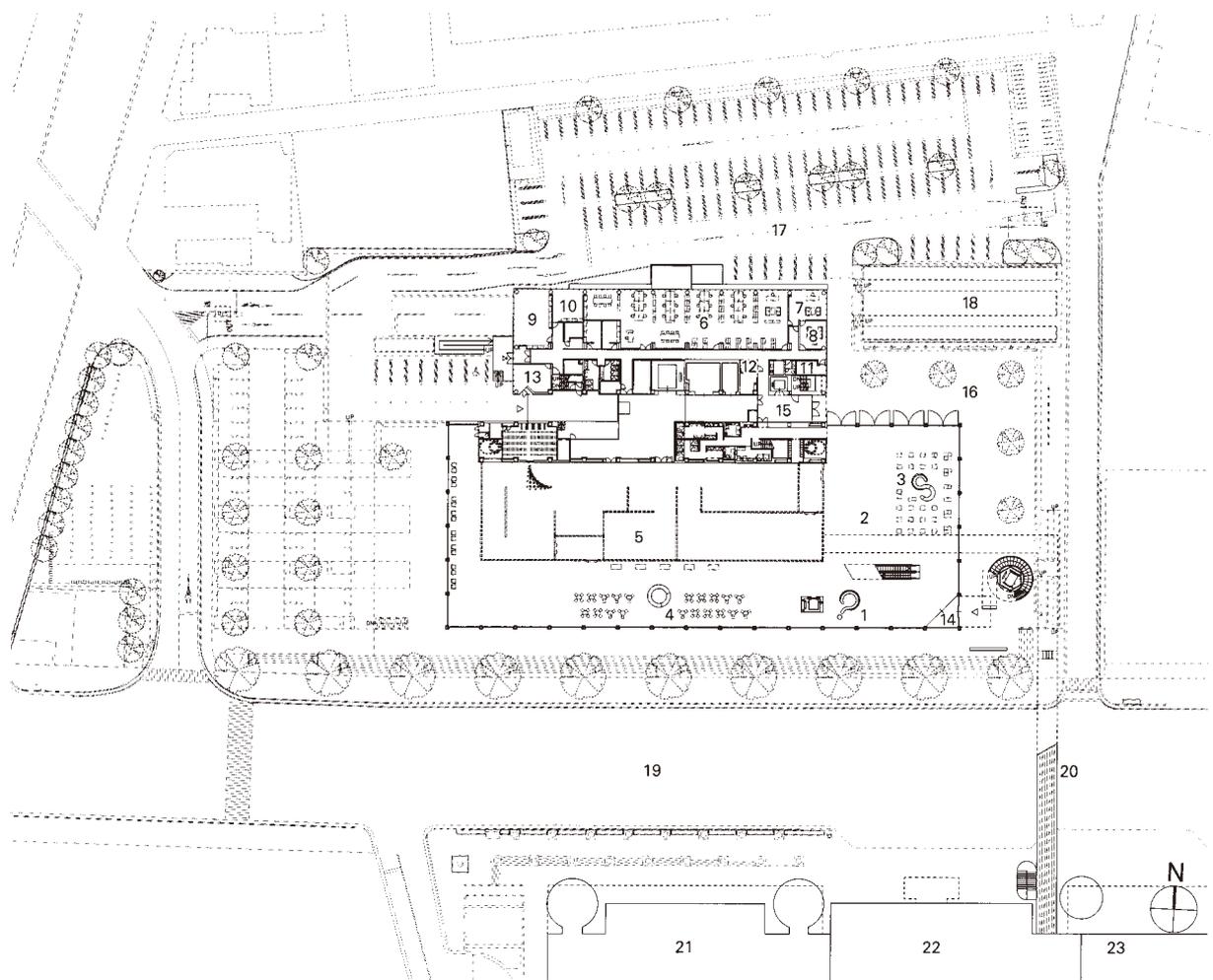
1/1250



Short section

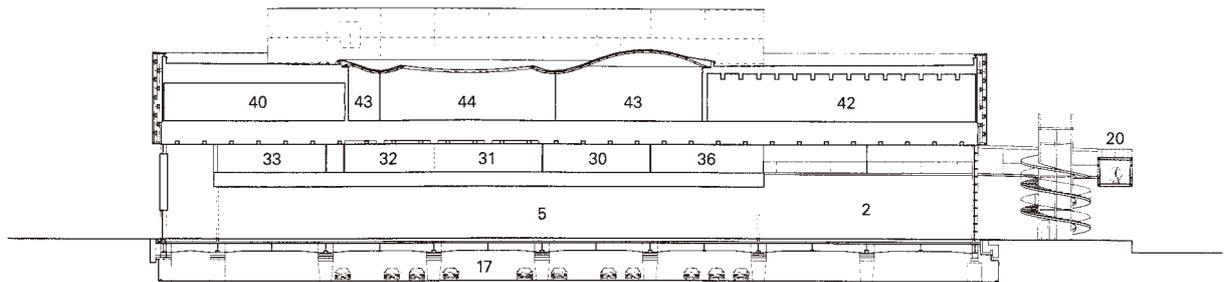
1/800

- | | | |
|---------------|--------------|----------------------|
| 1. インフォメーション | 9. サポーター室 1 | 17. 駐車場 |
| 2. アトリウム | 10. サポーター室 2 | 18. 駐輪場 |
| 3. ミュージアムショップ | 11. 中央管理室 | 19. 国道 197 号 (昭和通り) |
| 4. カフェ | 12. 救護室 | 20. ペDESTリアンデッキ |
| 5. 展示室 A | 13. 守衛室 | 21. iichiko 総合文化センター |
| 6. 事務室 | 14. 風除室 | 22. OASIS ひろば 21 |
| 7. 館長室 | 15. EVホール | 23. NHK 大分放送局 |
| 8. 応接室 | 16. 創作広場 | 24. 会議室 |



1F

1/1250



Longitudinal section

1/800

- | | | |
|-------------|----------------|----------------|
| 25. 事務室 | 33. 研修室 | 41. コレクション展示室4 |
| 26. 事務室兼備品庫 | 34. 準備室1 | 42. 展示室B |
| 27. 研究資料室 | 35. 準備室2 | 43. ホワイエ |
| 28. 倉庫 | 36. カフェ(軽食) | 44. 屋外展示スペース |
| 29. 吹抜 | 37. 厨房 | 45. 機械室 |
| 30. 情報コーナー | 38. コレクション展示室1 | |
| 31. アトリエ | 39. コレクション展示室2 | |
| 32. 体験学習室 | 40. コレクション展示室3 | |

建物図面

【所在地】	大分県大分市寿町2番1号
【設計・監理】	(建築) 株式会社坂茂建築設計 (構造・設備) オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド (照明計画) 株式会社ライティング・プランナーズ・アソシエーツ (ランドスケープ) 有限会社 オンサイト計画設計事務所 (防災計画) 株式会社 明野設備研究所 (サインデザイン) コミュニケーションデザイン研究所
【施工】	(建築) 鹿島建設・梅林建設 建設共同企業体 (電気) 九電工・鬼塚電気 特定建設工事共同企業体 (空調) 須賀・西産 建設工事共同企業体 (衛生) 協和工業 株式会社 (外構) 梅林建設 株式会社 (造園) 株式会社 豊樹園
【工期】	(本体) 平成25年4月～平成26年10月 (外構・造園) 平成26年5月～平成27年3月
【区域】	都市計画区域内 (市街化区域)
【地域等】	商業地域、準防火地域
【構造】	鉄骨造一部鉄筋コンクリート造 (柱頭免震)
【階数】	地下1階+地上3階 (一部4階)
【高さ】	(展示棟) 20.09メートル (管理棟) 24.77メートル
【敷地面積】	13,517.74平方メートル
【建物面積】	16,817.69平方メートル
【ベダストリアンデッキ】	延長66.86メートル、幅3.45メートル

設備概要

【空調設備】	
・熱源設備	地下水利用ヒートポンプチラー 1基 空冷式ヒートポンプチラー 4基 木質生チップ炊きボイラー 1基
・空調方式	(展示・収蔵部門) 各階ユニット+単一ダクト方式 (管理研究・教育普及部門) ガスヒートポンプパッケージエアコン (守衛室・サーバー室等) 電気ヒートポンプパッケージエアコン
・換気方式	第1種・第3種換気方式、全熱交換器
・排煙設備	(附室兼乗降口ビー系統) 押出排煙機 (一般系統) 排煙機
・自動制御方式	電子式
【衛生設備】	
・給水方式	(上水系統) 上水道本管からの一般給水及び井水浄化処理水の併用 (高置水槽方式) (中水系統) 井水利用 (加圧給水方式) による便所洗浄、屋外散水等
・排水方式	屋内・屋外合流方式 地下排水はポンプ排水
・給湯方式	電気温水器による個別局所給湯方式
・消火設備	屋内消火栓、スプリンクラー (アトリウム)、泡消火設備 (地下駐車場) ハロゲン化物消火設備 (収蔵庫、展示室)
・厨房設備	電化厨房機器 (2階カフェ厨房)
【電力設備】	
・受変電設備	高圧6,600V受電
・自家発電設備	非常用発電機 1基
・照明設備	(展示室) ベース照明: 高演色性Hf蛍光灯 スポットライト: LED照明 (収蔵庫) 高演色性Hf蛍光灯
・防犯設備	監視カメラ設備、入退室管理設備
・防災設備	R型火災受信機
【昇降機設備】	
・エレベーター	(乗用) 3基 展示ゾーン (15人乗)、 ベダストリアンデッキ (17人乗)、管理ゾーン (17人乗) (荷物用) 1基 (積載3,100kg)
・エスカレーター	4基 幅600mm (1～2階: 2基、2～3階: 2基)

ご利用案内

〒870-0036 大分市寿町2番1号
Tel : 097-533-4500 Fax : 097-533-4567
<https://www.opam.jp>

開館時間

10:00 - 19:00 (入館は18:30まで)
金・土曜日20:00まで (入館は19:30まで)

休館日

原則無休 (館内点検等による臨時休館を除く)

観覧料 (コレクション展)

一般300 (250) 円 大学生・高校生200 (150) 円

※ () 内は20名以上の団体料金

※ 中学生以下は無料

※ 高校生は土曜日に観覧する場合は無料

※ 県内の小学・中学・高校生 (これらに準ずる者を含む) とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料

※ 障がい者とその付添人 (1名) は無料

※ 企画展は別料金

駐車場

屋外駐車場 (143台)

利用時間 24時間

利用料金 最初の30分以内無料

30分を超え1時間以内200円

1時間を超え30分ごと100円

ただし23:00 - 8:00は900円を上限とする

地下駐車場 (107台)

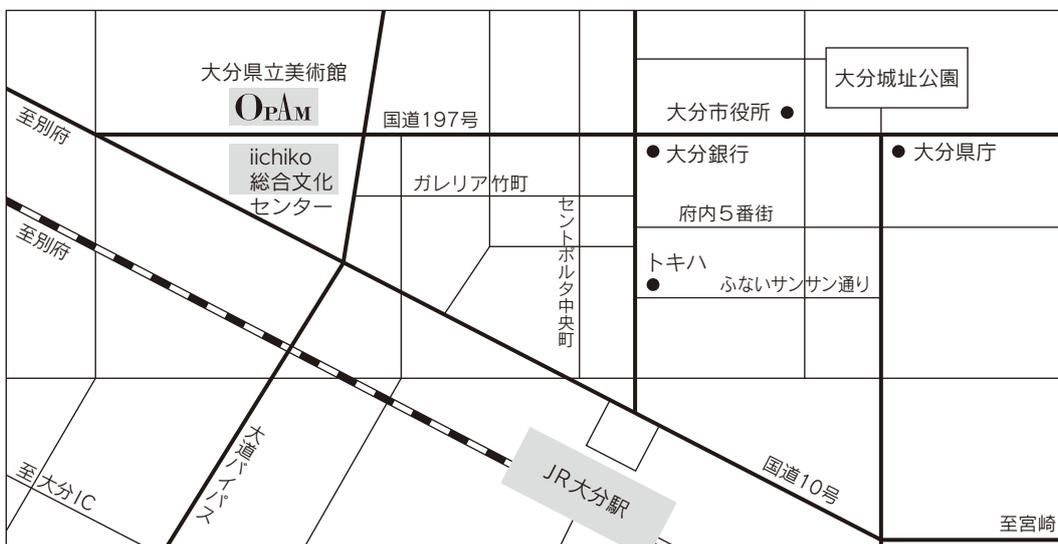
利用時間 8:00 - 23:00 ※利用時間外出入庫不可

利用料金 屋外駐車場と同じ

アクセス

JR大分駅府内中央口 (北口) から徒歩15分

大分ICから車で10分



令和5年度 大分県立美術館年報

令和6年7月31日 発行

[編集・発行] 公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館
〒870-0036 大分市寿町2番1号
TEL : 097-533-4500 FAX : 097-533-4567
<https://www.opam.jp>

[印刷・製本] 三恵印刷株式会社

©Oita Prefectural Art Museum 2024 Printed in Japan

OPAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum